

平成23年度つくば市民意識調査
報告書

平成23年10月
つくば市

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査期間	2
3 調査対象	2
4 調査方法	2
5 回収状況	2
6 年齢別・地区別回収状況	2
集計結果	3
1 集計結果の概要	4
2 あなた自身のこと（回答者の属性）	8
3 現在の住環境について	12
4 つくば市の現状やまちづくりへの取り組みについて	28
5 少子高齢化への取り組みについて	40
6 安全・安心への取り組みについて	48
7 公共交通への取り組みについて	60
8 中心地区の活性化や地域活動について	70
9 その他の取り組みについて	80
調査票	91

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、つくば市の現状やまちづくりの取り組みに対する評価や満足度、市民が重要と感じている施策や課題、社会情勢から重点的な取り組みが必要な課題について、市民の意向や行動等の実態を把握することを目的として、実施しました。

本調査の結果は、今後の市政運営と施策実施の基礎資料として活用していきます。

2 調査期間

平成 23 年 8 月 5 日～平成 23 年 8 月 19 日

3 調査対象

住民基本台帳に記載された 20 歳以上の男女 2,400 人を無作為に抽出

4 調査方法

郵送配布・回収

調査票は 91 ページを参照

5 回収状況

発送数：2,400 通

回収数：1,392 通

回収率：58.0%

6 年齢別・地区別回収状況

	地区別 回収数	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75 歳 以上	無回答 (年齢)
年齢別回収数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70	10
筑波地区	136	7	16	18	36	21	14	11	13	0
大穂地区	102	9	19	21	21	13	3	5	11	0
豊里地区	105	10	21	26	13	12	10	7	6	0
谷田部地区	223	26	32	46	45	34	11	12	17	0
桜地区	141	19	19	24	20	22	19	13	5	0
荃崎地区	158	11	21	20	27	35	21	15	7	1
研究学園地区	427	81	110	113	71	22	17	7	4	2
TX 沿線地区	62	7	25	14	9	4	3	0	0	0
無回答(地区)	38	5	4	4	3	5	2	1	7	7

集計結果

報告書の見方（凡例）

- (1) 集計結果の％は、小数点第2位を四捨五入し、第1位までの表記としています。ゆえに、合計が100％に満たない、あるいは100％を超える場合があります。
- (2) 回答者数は、回答者全員が答えるべき設問については有効回答数となり、条件付き設問（例：「問1で1に をした方のみお尋ねします」という設問）については、その設問に答えるべき該当者の数となっています。
- (3) 複数回答の質問は、集計結果の合計が100％を超えることがあります。
- (4) 無回答には、無効回答（選んだ選択肢の判別が困難なもの、択一回答の設問で複数の選択肢を選んでいるものなど）が含まれています。

1 集計結果の概要

(1) あなた自身のことについて(回答者の属性)

各属性の上位2位までは次のとおりとなっています。

属性	1位	2位
性別	「女性」53.3%	「男性」45.7%
年齢	「40歳代」20.5%	「30歳代」19.2%
地区	「研究学園地区」30.7%	「谷田部地区」16.0%
世帯構成	「65～74歳の方がいる」21.8%	「小中学生がいる」20.8%
職業	「会社員・公務員」35.9%	「専業主婦(主夫)」17.3%
住まい	「一戸建(持ち家)」67.0%	「集合住宅(賃貸)」16.7%

(2) 現在の住環境について

居住年数など

つくば市への居住年数は、「30年以上」(36.3%)が最も多くなっています。

一方、研究学園地区及びTX沿線地区では、「1年以上5年未満」が最も多く、地区による違いがみられます。また、集合住宅(分譲)、集合住宅(賃貸)では「1年以上5年未満」が最も多く、住まいによる違いもみられます。

つくば市以外の居住経験については、「ある」が81.3%、「ない」が18.1%となっています。

住み心地など

本市の住み心地は、「住みやすい」(32.3%)と「どちらかといえば住みやすい」(45.2%)を合わせて77.5%となっており、住みやすいという声が多くなっています。いずれの年齢、地区でも「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が半数を超えています。

住みやすいと感じる主な理由は、「豊かな自然」(62.2%)がいずれの年齢でも最も多くなっていますが、「日常生活が便利」も46.4%と多くなっています。

一方、住みにくいと感じる主な理由は、「交通の便が悪い」(33.7%)が最も多くなっています。

困っていることは、「老後のこと」(48.1%)が最も多く、次いで「健康のこと」(33.1%)となっています。年齢別でみると、20歳代、30歳代以外の年齢では、「老後のこと」が最も多いのに対し、20歳代では「仕事や職場のこと」、30歳代では「お金のこと」が、それぞれ最も多くなっています。

景観

本市の景観は、「優れている」(15.9%)、「どちらかといえば優れている」(61.0%)を合わせて、優れていると感じる割合が76.9%と多くなっています。優れた景観としては、いずれの年齢、地区でも「筑波山」が最も多くなっています。

(3) つくば市の現状やまちづくりへの取り組みについて

日常生活の満足度

項目別の満足度を点数化してみると、満足度が相対的に高い項目として、「緑や水辺の保全や自然環境」、「病院・診療所などの医療機関」及び「ごみ処理」があげられます。一方、満足度が相対的に低い項目をみると、「地震などの災害対策」、「障害者の福祉」、「高齢者の福祉」となっていますが、「障害者の福祉」、「高齢者の福祉」については「わからない」への回答割合が50～60%台と高く、満足度について判断できない人が多いのも特徴です。

なお、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた回答割合に着目すると、「病院・診療所などの医療機関」、「緑や水辺の保全や自然環境」及び「ごみ処理」が高く、ともに70%を超えています。一方、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた回答割合に着目すると、「道路整備」、「地震などの災害対策」が高く、ともに30%を超えています。

不満と感じている理由として具体的な意見が多かったのは、「道路整備」、「生活環境（騒音・悪臭）対策」、「地震などの災害対策」などとなっています。

(4) 少子高齢化への取り組みについて

少子化対策

安心して子どもを産み育てられる環境が整っているかについては、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせて56.8%を占めており、前回調査と比べると約7ポイント増加しています。子育て世代と考えられる20歳代、30歳代においてもほぼ同率となっています。

子育てに関して不足しているものについては、「産婦人科、小児科」が16.9%と最も多くなっていますが、次いで「子育て世帯への経済的支援」(12.1%)、「子育て支援施設」(8.6%)などとなっており、不足していると感じるものは多種多様となっています。

高齢者福祉

高齢者が安心して住み続けられる環境かどうかについては、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」を合わせて36.0%となっており、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計30.4%より多くなっています。

高齢者福祉に関して不足しているものについては、「送迎・買物など日常生活支援」(29.9%)が最も多くなっています。

(5) 安全・安心への取り組みについて

東日本大震災関連

東日本大震災発生当初に困ったこととして、「ガソリン不足」(70.4%)や「断水」(68.7%)が多く挙げられています。ただし、筑波地区、大穂地区では「停電」が、桜地区、研究学園地区、TX沿線地区では「断水」が最も多くなるなど、地区により違いがみられます。

東日本大震災発生当初、災害関連情報の入手の仕方は、「その他のテレビ」(ACC Sを除く)が55.0%と最も多くなっています。ただし、65歳以上では「新

聞」が最も多く、筑波地区、桜地区では「その他のラジオ」(ラヂオつくばを除く)が最も多いなど、地区や年齢により違いがみられます。

東日本大震災発生当初、市役所への連絡方法については、「伝えなかった」が82.7%と最も多くなっています。

防災・防犯対策

防災対策としては、「防災用品や食料・水の備蓄」が57.4%と最も多く、前回調査(平成21年度,27.2%)から回答割合が2倍以上増加しています。一方で、「特に何もしていない」は27.9%となり、前回調査(51.2%)の約半数に減少しています。ただし、農林業、学生では、「防災用品や食料・水の備蓄」と「特に何もしていない」が同程度となっています。一方、専業主婦(主夫)は、「防災用品や食料・水の備蓄」が70%を超えており、防災への関心の高さがうかがえます。

防犯活動の参加状況については、「参加していない」が79.2%と最も多くなっており、「いつも参加している」とときどき参加している」を合わせた割合は17.8%となっています。これを年齢別でみると、65~69歳の方は「いつも参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合が30%となっており、この年齢の方が防犯活動の主体となっていることがうかがえます。

防犯活動に参加しない理由としては、「組織があるかわからない」が41.4%と最も多く、特に20歳代、30歳代の方では構成比が50%を超えており、周知が充分でないことがうかがえます。

(6) つくば市の公共交通への取り組みについて

公共交通・交通手段

市内の公共交通については、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせて54.3%を占めています。特に荃崎地区では、「不満」と「どちらかといえば不満」の合計が60%を超えています。

公共交通に満足していない理由としては、「運行本数」(24.1%)が最も多く、次いで「家の近くにない」(14.6%)となっています。

普段利用する交通機関としては、「自家用車」(88.1%)が最も多く、次いで「自転車」(26.8%)となっています。

つくバス・つくタク

4月から「つくバス」の運行形態が変わったことについては、知っていた人の割合は60.0%となっており、多くの市民が知っていたことがうかがえます。しかし、そのうち利用したことがある人の割合は9.6%となっており、利用が進んでいないことがうかがえます。また、20歳代、30歳代では「知らなかった」が最も多くなっています。

「つくタク」の運行についても、知っていた人の割合は68.5%となっており、多くの市民が知っていたことがうかがえます。しかし、そのうち利用したことがある人の割合は2.1%となっており、利用が進んでいないことがうかがえます。

(7) 中心地区の活性化や地域活動について

中心地区の活性化

つくばセンター地区を訪れる頻度については、「月1, 2回程度」(32.8%)が最も多く、次いで「年数回程度」(21.7%)となっています。しかし、70歳以上や、荃崎地区、農林業、無職では「まったく訪れない」が20%を超えています。

つくばセンター地区を訪れる目的は、「日常の用事」(42.6%)が最も多くなっています。

つくばセンター地区に必要と思う公共施設については、「駐車場」(19.6%)が最も多くなっています。ただし、30歳代では「子供が遊べる屋内広場」、75歳以上では「高齢者福祉施設」、TX沿線地区では「窓口センター」、学生では「駐輪場」がそれぞれ最も多く、年齢、地区、職業により違いがみられます。

地域活動

現在参加している地域活動については、「特にない」(45.6%)が最も多くなっています。ただし、40歳代、50歳代や、桜地区、荃崎地区では「区会・自治会」が最も多くなっています。

地域活動に参加していない主な理由については、「仕事で忙しい」(42.8%)や「情報がない」(40.5%)が多くなっています。20歳代、30歳代、桜地区、TX沿線地区では、「情報がない」が最も多くなっています。

(8) その他の取り組みについて

温暖化対策

温暖化対策として実施していることについては、「エコバックの持参」(74.8%)が最も多く、次いで「ごみの適正分別」(65.8%)、「電気・ガス・水等の節約」(58.7%)となっています。「電気・ガス・水等の節約」は、前回調査に比べ回答割合が約4ポイント増加しています。

国際都市

「国際都市」としてつくば市が取り組むべきことは、「学校での国際教育」(40.9%)が最も多く、次いで「外国人とふれ合う機会の提供」(37.3%)となっています。なお、学生では、「海外の芸術・文化・芸能公演」が最も多くなっています。

科学技術

科学技術についてのニュースや話題への関心については、「ある」と「どちらかといえばある」を合わせて62.7%となっており、多くの市民が関心をもっていることがうかがえます。

科学技術に関する催し等への参加については、「参加したことがない」(39.9%)が最も多く、次いで「科学館や博物館の展示」(36.4%)となっています。ただし、小中学生のいる世帯では、「研究所や工場の施設見学」が46.4%と最も多くなっており、関心の高さがうかがえます。

科学技術振興について、つくば市が取り組むべきことは「子供への科学教育」(47.9%)が最も多く、次いで「研究活動の支援」(35.2%)となっています。

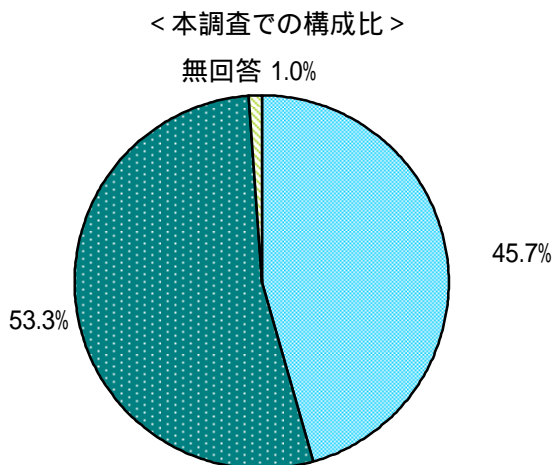
2 あなた自身のこと（回答者の属性）

1 あなたの性別を教えてください。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
男性	636	45.7%	41.6%
女性	742	53.3%	57.6%
無回答	14	1.0%	0.9%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「女性」が53.3%、「男性」が45.7%となっています。

前回調査と比べると、「男性」は構成比が約4ポイント増加し、「女性」は構成比が約4ポイント減少しています。

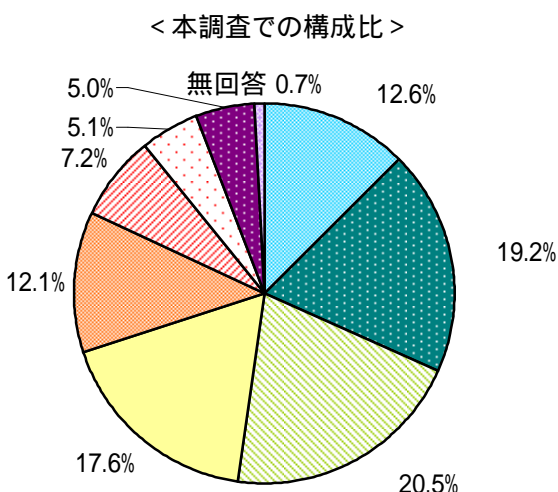
2 あなたの年齢を教えてください。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
20歳代	175	12.6%	12.1%
30歳代	267	19.2%	21.4%
40歳代	286	20.5%	18.7%
50歳代	245	17.6%	19.2%
60～64歳	168	12.1%	17.5%
65～69歳	100	7.2%	
70～74歳	71	5.1%	
75歳以上	70	5.0%	
無回答	10	0.7%	0.9%
合計	1,392	100.0%	100.0%

前回の設問では、60歳以上の選択肢は「60～69歳」「70歳以上」



全体の傾向

「40歳代」が20.5%と最も多く、次いで「30歳代」が19.2%となっています。

前回調査と比べると、「40歳代」「60歳代」（60～64歳、65～69歳）は構成比が約2ポイント増加し、「30歳代」、「50歳代」は構成比が約2ポイント減少しています。

3 あなたがお住まいの地域はどこですか。 <町名を自由記入>

お住まいの地域：つくば市（ _____ ）

記入例：春日1丁目8番地の場合 （春日）

谷田部4741番地の場合 （谷田部）

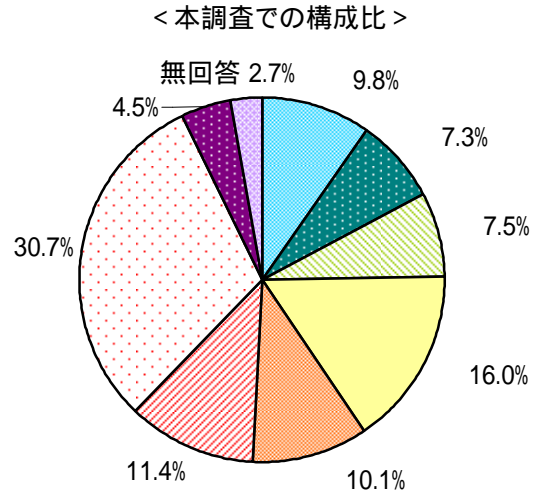
苅間2530番地2(研究学園D32街区2画地)の場合 （研究学園）

TX沿線地区内で、住所が2つ併記されている場合は、予定町名である

「研究学園」の方をご記入ください。

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)		前回(H21)
	回答数	構成比	構成比
筑波地区	136	9.8%	9.7%
大穂地区	102	7.3%	6.4%
豊里地区	105	7.5%	7.6%
谷田部地区	223	16.0%	18.1%
桜地区	141	10.1%	9.1%
荃崎地区	158	11.4%	11.4%
研究学園地区	427	30.7%	30.6%
TX沿線地区	62	4.5%	3.9%
無回答	38	2.7%	3.3%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

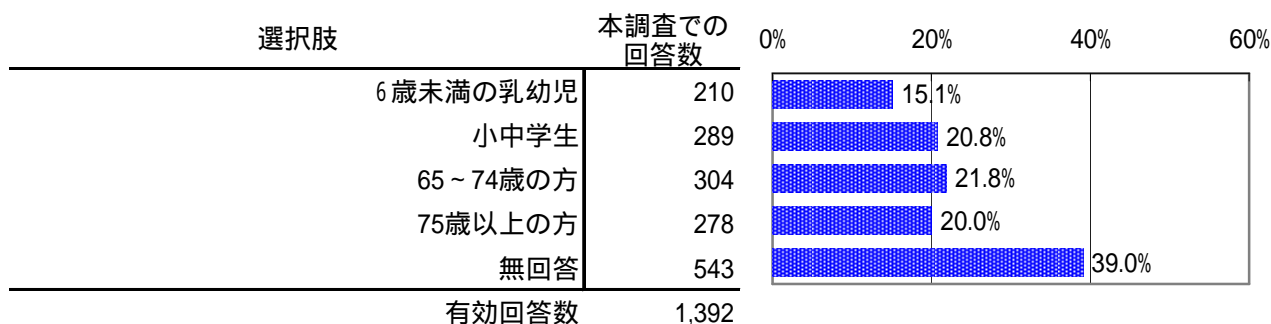
「研究学園地区」が30.7%と最も多く、次いで「谷田部地区」が16.0%となっています。前回調査と比べると、「大穂地区」、「桜地区」は構成比が約1ポイント増加し、「谷田部地区」は構成比が約2ポイント減少しています。

集計にあたっての留意点

- 筑波地区から 荃崎地区までは、研究学園地区と TX沿線地区に分類した地域を除き、合併前の旧町村単位で集計しています。
- 研究学園地区に分類した地域は、下記のとおりです。
春日，東新井，二の宮，小野川，松代，観音台，東，稲荷前，高野台，天王台，天久保，吾妻，竹園，千現，並木，梅園，花畑，牧園，若葉
- TX沿線地区に分類した地域は、下記のとおりです。
研究学園，学園南，学園の森，香取台，諏訪，陣場，みどりの中央，みどりの，みどりの南，みどりの東，万博公園西

4 あなたの世帯（あなた自身も含めて）には，次に当てはまる方はいますか。
 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

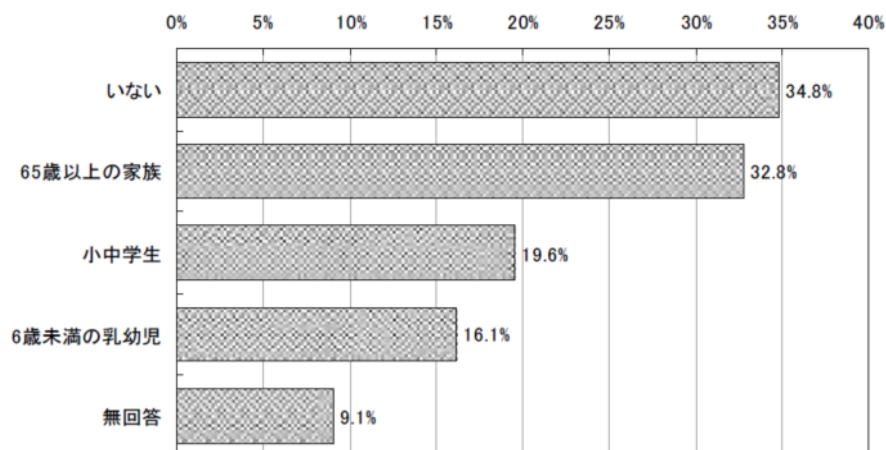
「65～74歳の方」がいる世帯が21.8%，「小中学生」がいる世帯が20.8%などとなっています。
 「6歳未満の乳幼児」「小中学生」がいる世帯は合わせて35.9%，「65～74歳の方」「75歳以上の方」がいる世帯は合わせて41.8%となっています。

前回（H21）調査の結果

「65歳以上の家族」がいる世帯が32.8%，「小中学生」がいる世帯が19.6%などとなっています。

前回調査では、「いない」という選択肢が含まれています。

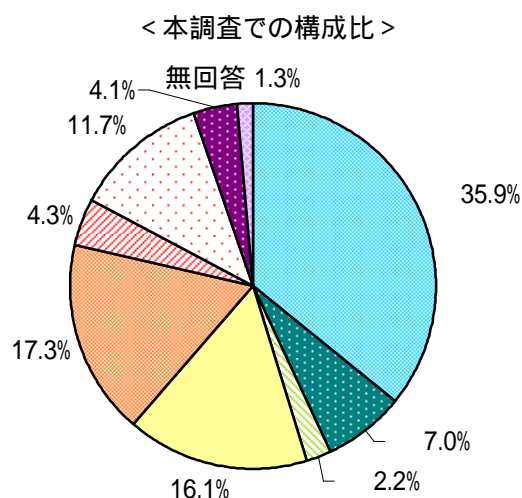
また，回答者自身を含めない回答となっています。



5 あなたの職業（兼業の方は主たる職業）を教えてください。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
会社員・公務員	500	35.9%	35.3%
自営業	98	7.0%	6.9%
農林業	31	2.2%	3.0%
パート・アルバイトなど	224	16.1%	13.4%
専業主婦(主夫)	241	17.3%	19.4%
学生	60	4.3%	3.2%
無職	163	11.7%	12.8%
その他	57	4.1%	4.8%
無回答	18	1.3%	1.3%
合計	1,392	100.0%	100.0%



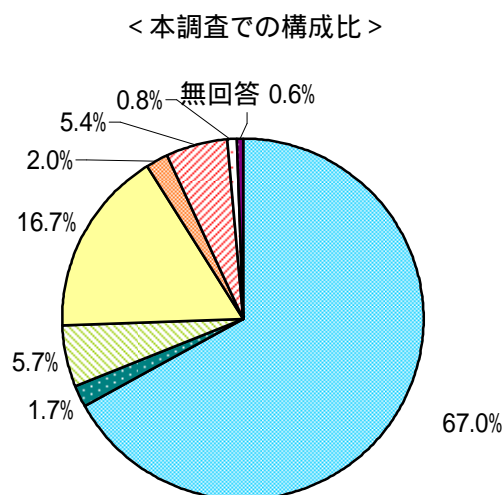
全体の傾向

「会社員・公務員」が35.9%、「専業主婦（主夫）」が17.3%となっています。前回調査と比べると、「パート・アルバイト」は構成比が約3ポイント、「学生」は約1ポイント増加し、「専業主婦（主夫）」は構成比が約2ポイント、「無職」は約1ポイント減少しています。

6 あなたの現在のお住まいを教えてください。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
一戸建(持ち家)	933	67.0%	66.5%
一戸建(借家)	24	1.7%	2.1%
集合住宅(分譲)	79	5.7%	5.0%
集合住宅(賃貸)	233	16.7%	15.3%
公営住宅(公社・ 県営・市営)	28	2.0%	2.4%
社宅・官舎	75	5.4%	6.5%
その他	11	0.8%	1.1%
無回答	9	0.6%	1.0%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

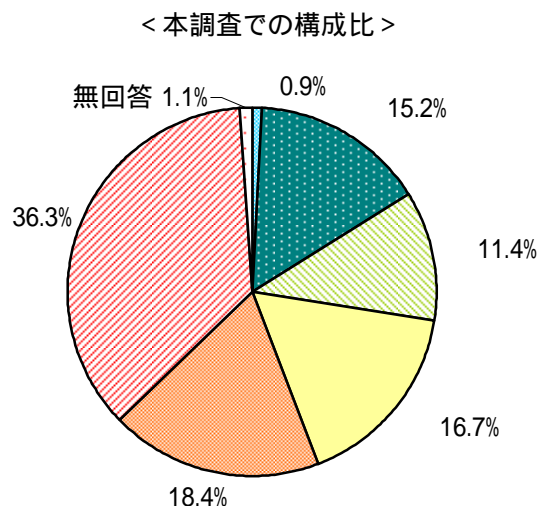
「一戸建（持ち家）」が67.0%と最も多く、次いで「集合住宅（賃貸）」が16.7%となっています。前回調査と比べると、「一戸建（持ち家）」、「集合住宅（分譲）」、「集合住宅（賃貸）」は構成比が約1ポイント増加し、「社宅・官舎」は構成比が約1ポイント減少しています。

3 現在の住環境について

問1 あなたは、つくば市にお住まいになって何年ぐらいになりますか。
合併前の旧市町村も含めてお答えください。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)		前回(H21)
	回答数	構成比	構成比
1年未満	13	0.9%	4.5%
1年以上5年未満	212	15.2%	13.6%
5年以上10年未満	159	11.4%	9.5%
10年以上20年未満	232	16.7%	16.6%
20年以上30年未満	256	18.4%	20.5%
30年以上	505	36.3%	35.0%
無回答	15	1.1%	0.2%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「30年以上」が36.3%と最も多く、次いで「20年以上30年未満」が18.4%となっています。前回調査と比べると、「1年以上5年未満」、「5年以上10年未満」は構成比が約2ポイント、「30年以上」は約1ポイント増加し、「1年未満」は構成比が約4ポイント、「20年以上30年未満」は約2ポイント減少しています。

年齢別の傾向

年齢が高くなるにつれ、住んでからの年数が長くなる傾向がみられます。

地区別の傾向

研究学園地区とTX沿線地区では、居住歴が20年未満である割合が高く、いずれも70%を超えています。

研究学園地区とTX沿線地区以外の地区では、居住歴が20年以上である割合が高く、いずれも60%を超えています。

筑波地区では、「30年以上」が70%を超えています。

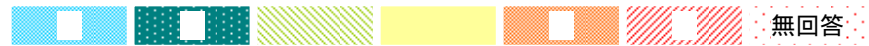
住まい別の傾向

集合住宅（分譲）、集合住宅（賃貸）では、「1年以上5年未満」が最も多くなっています。一戸建て（持ち家）では、居住歴が20年以上である割合が70%以上となっていますが、それ以外ではすべて、居住歴が20年未満である割合が60%以上となっています。

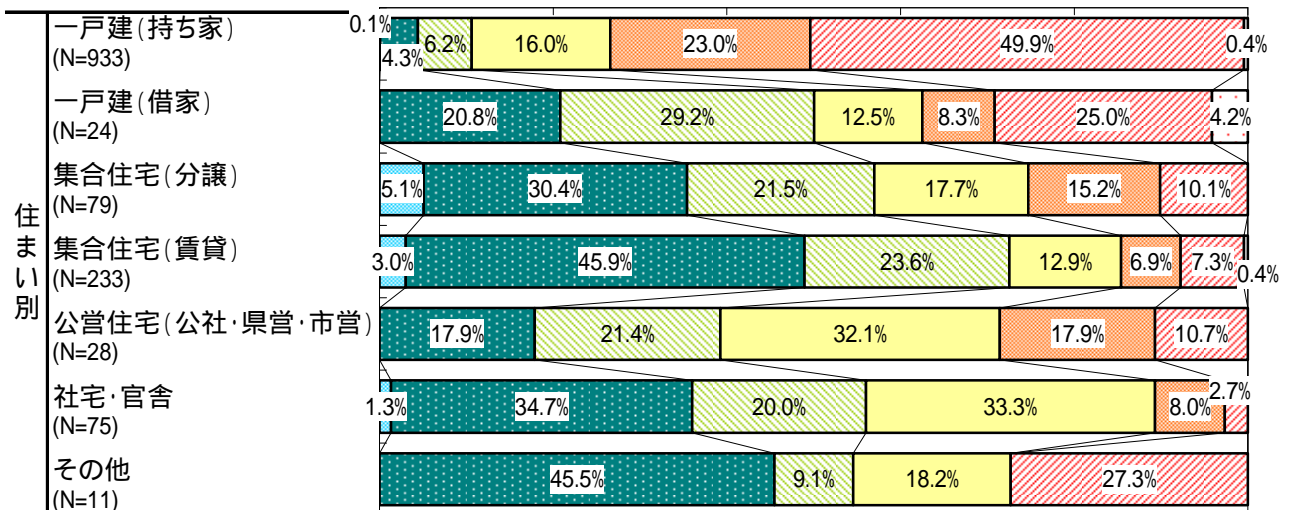
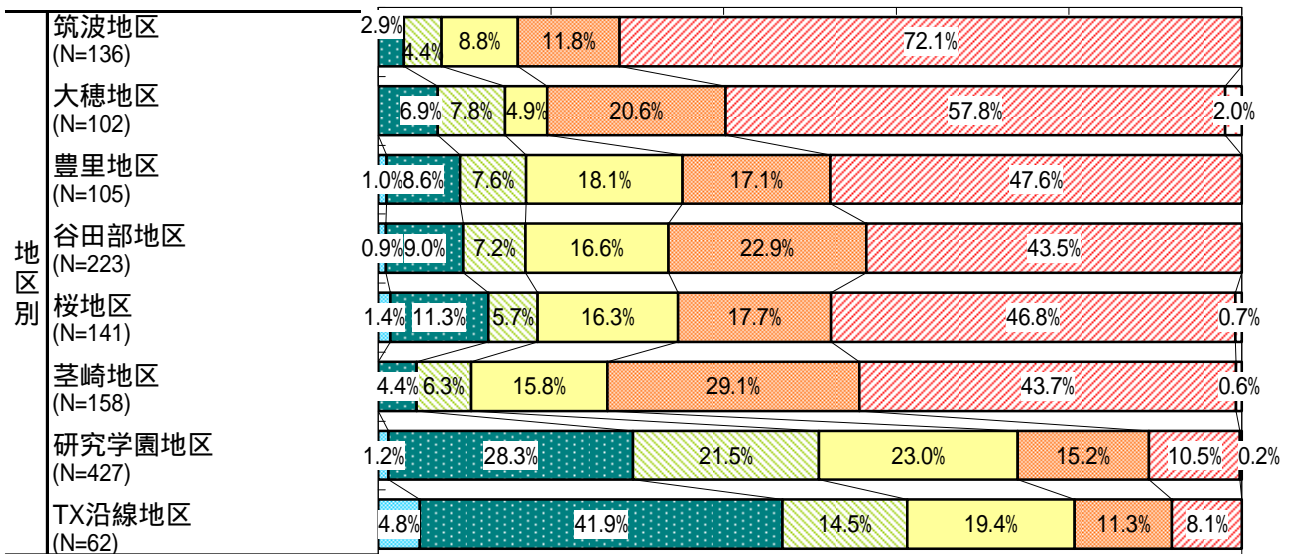
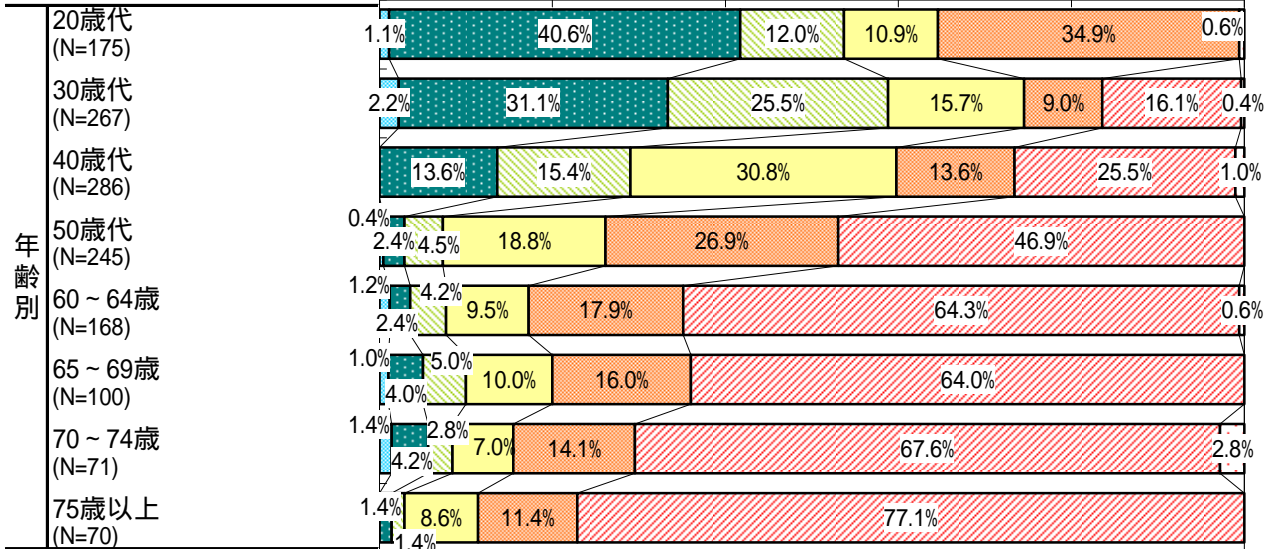
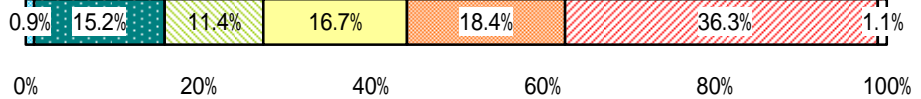
公営住宅（公社・県営・市営）では、「10年以上20年未満」が最も多くなっています。

クロス集計の結果

選択肢



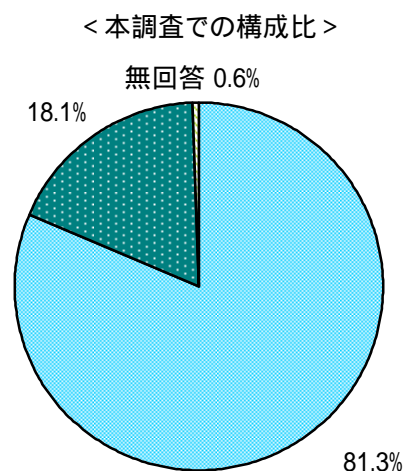
全体
(N=1392)



問2 あなたは、つくば市以外に住んでいたことがありますか。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
ある	1,132	81.3%
ない	252	18.1%
無回答	8	0.6%
合計	1,392	100.0%



全体の傾向

「ある」が81.3%、「ない」が18.1%となっています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「ある」の構成比が50%を超えています。

年齢が高くなるにつれ、「ない」の構成比が多くなる傾向がみられます。

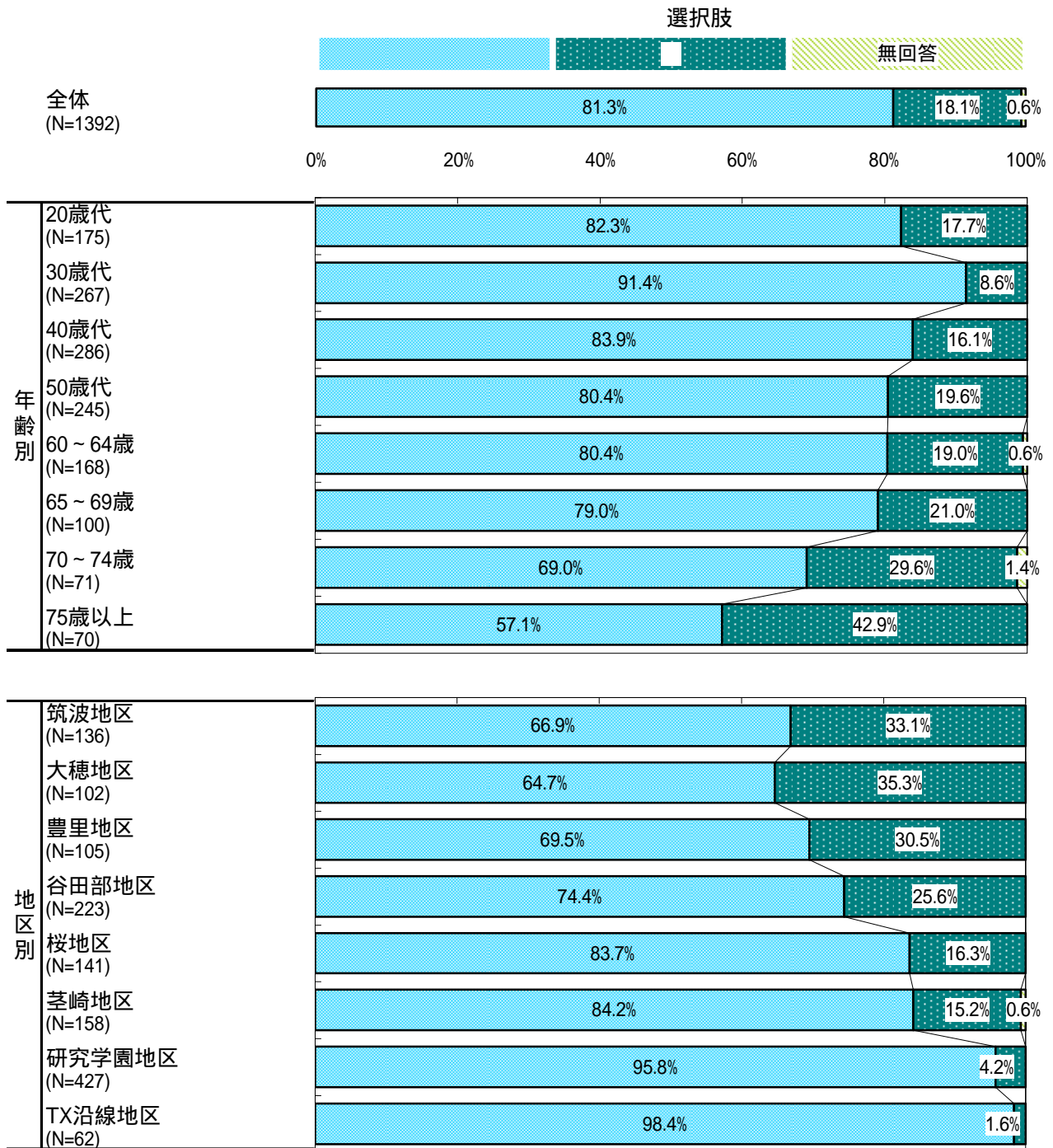
地区別の傾向

すべての地区で、「ある」の構成比が60%を超えています。

研究学園地区、TX沿線地区では「ある」の構成比が90%を超えています。

筑波地区、大穂地区、豊里地区では「ない」の構成比が30%を超えています。

クロス集計の結果

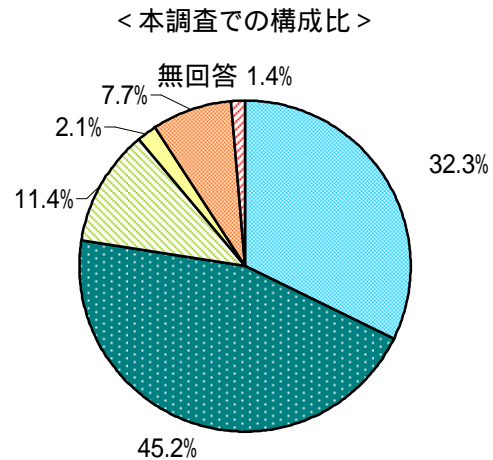


問3 あなたは、つくば市の「住み心地」についてどう感じていますか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
住みやすい	449	32.3%	30.6%
どちらかといえば住みやすい	629	45.2%	49.3%
どちらかといえば住みにくい	158	11.4%	8.4%
住みにくい	29	2.1%	2.8%
どちらとも言えない	107	7.7%	8.5%
無回答	20	1.4%	0.5%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「どちらかといえば住みやすい」が45.2%と最も多く、次いで「住みやすい」が32.3%となっています。

「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計は77.5%、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計は13.5%となっています。

前回調査と比べると、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計は構成比が約2ポイント増加し、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計は構成比が約2ポイント減少しています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計より多くなっています。

75歳以上では、「住みやすい」が最も多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「どちらかといえば住みやすい」が最も多くなっています。

すべての地区で、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計より多くなっています。

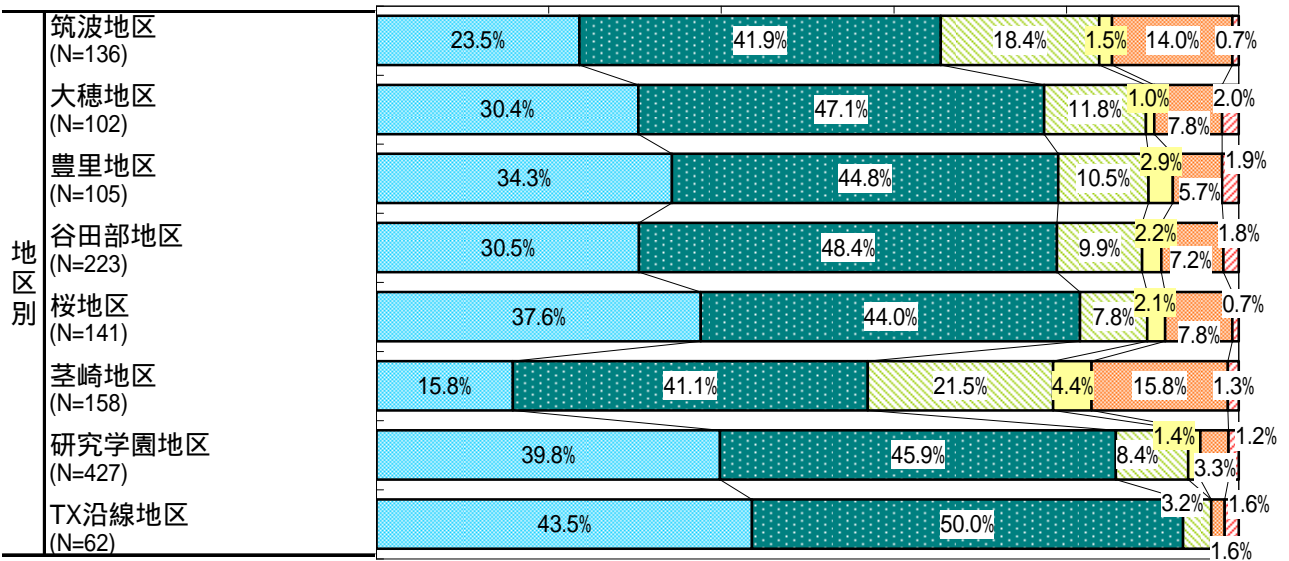
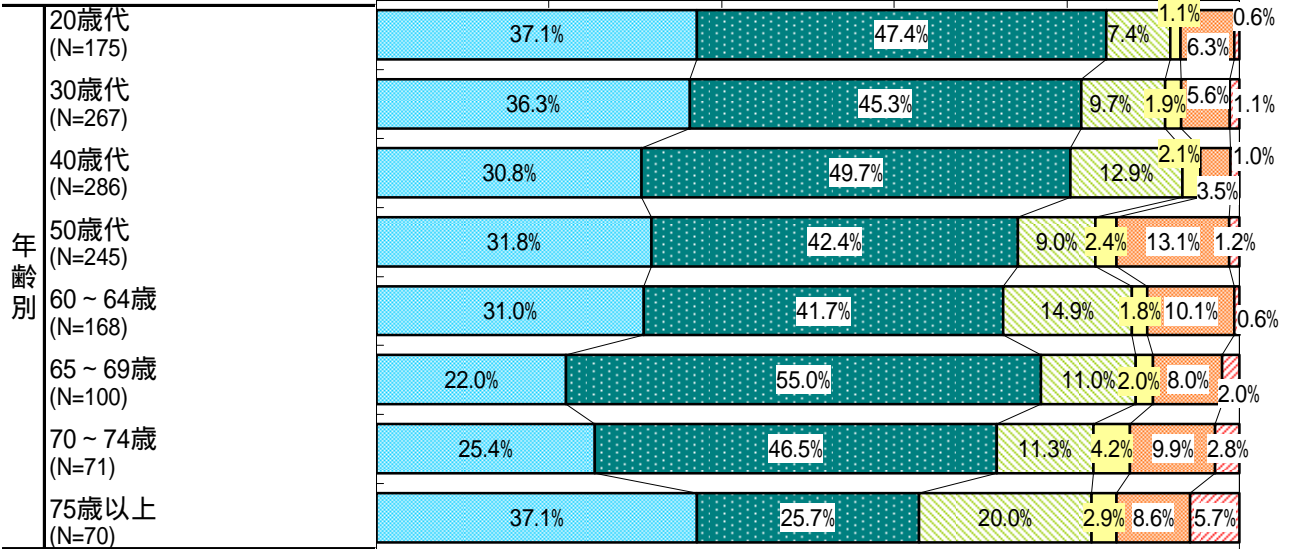
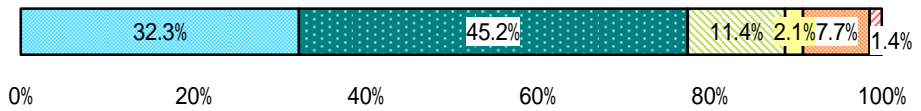
筑波地区と荃崎地区では、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計が、他の地区に比べ多く、それぞれ19.9%、25.9%となっています。

クロス集計の結果

選択肢



全体
(N=1392)

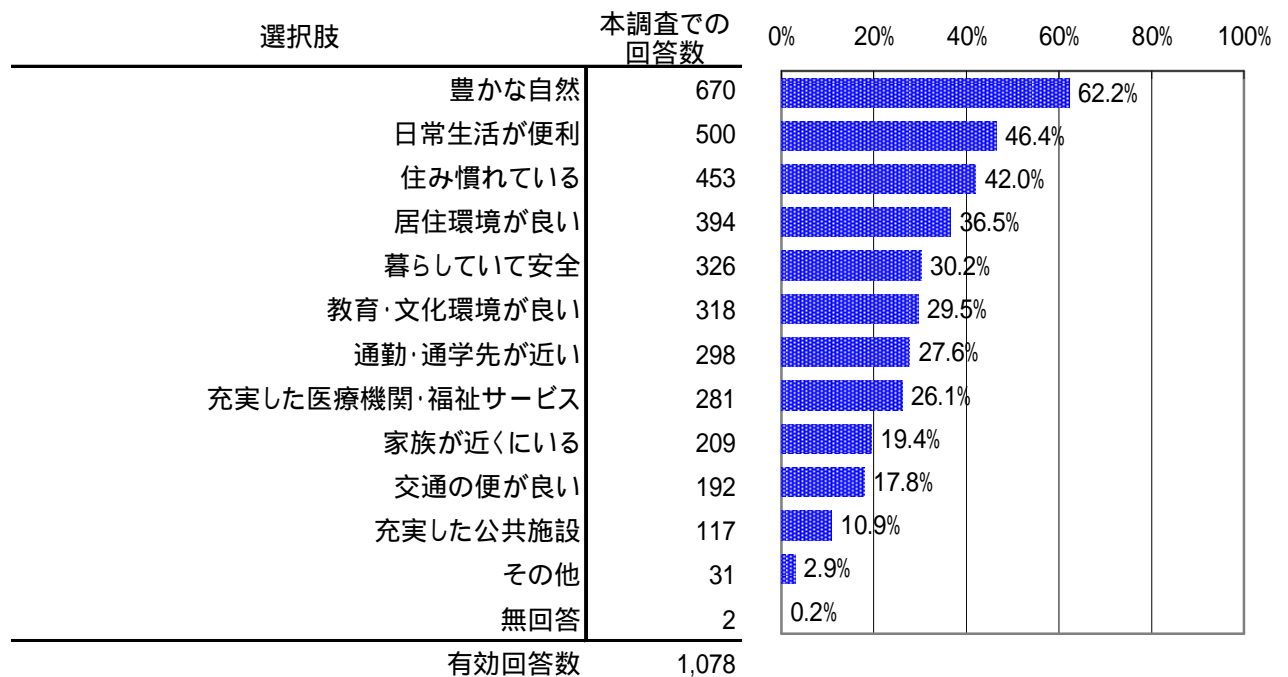


【問3で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」とお答えの方にお聞きします】

問4 住みやすいと感じる主な理由は何ですか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「豊かな自然」が62.2%と最も多く、次いで「日常生活が便利」が46.4%となっています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「豊かな自然」が最も多くなっています。

地区別の傾向

大穂地区では、「住み慣れている」が最も多くなっています。

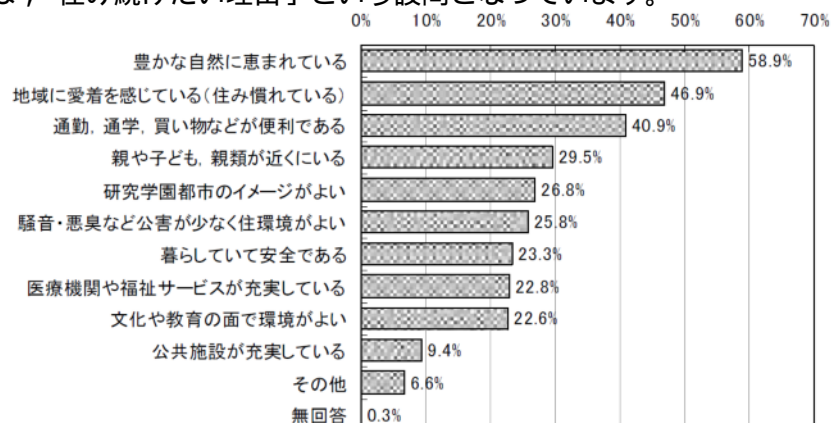
< 「その他」の回答の内容 >

道路が整備されている（5件）、自然災害が少ない（2件）、食料がおいしい（2件）など

前回（H21）調査の結果

「豊かな自然に恵まれている」が58.9%、「地域に愛着を感じている(住み慣れている)」が46.9%などとなっています。

前回調査では、「住み続けたい理由」という設問となっています。



クロス集計の結果

回答割合が最も高い: 回答割合が2番目に高い:

選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
豊かな自然	670 62.2%	80 54.1%	128 58.7%	146 63.5%	111 61.0%	83 68.0%	60 77.9%	28 54.9%	30 68.2%
日常生活が便利	500 46.4%	77 52.0%	115 52.8%	104 45.2%	91 50.0%	48 39.3%	21 27.3%	22 43.1%	19 43.2%
住み慣れている	453 42.0%	58 39.2%	68 31.2%	93 40.4%	88 48.4%	53 43.4%	39 50.6%	26 51.0%	25 56.8%
居住環境が良い	394 36.5%	43 29.1%	77 35.3%	76 33.0%	76 41.8%	50 41.0%	36 46.8%	17 33.3%	17 38.6%
暮らしていて安全	326 30.2%	35 23.6%	49 22.5%	55 23.9%	66 36.3%	54 44.3%	25 32.5%	19 37.3%	22 50.0%
教育・文化環境が良い	318 29.5%	37 25.0%	68 31.2%	89 38.7%	65 35.7%	23 18.9%	20 26.0%	10 19.6%	4 9.1%
通勤・通学先が近い	298 27.6%	55 37.2%	80 36.7%	80 34.8%	51 28.0%	16 13.1%	10 13.0%	4 7.8%	1 2.3%
充実した医療機関・福祉サービス	281 26.1%	20 13.5%	42 19.3%	57 24.8%	58 31.9%	37 30.3%	26 33.8%	22 43.1%	18 40.9%
家族が近くにいる	209 19.4%	35 23.6%	47 21.6%	35 15.2%	27 14.8%	25 20.5%	11 14.3%	14 27.5%	12 27.3%
交通の便が良い	192 17.8%	39 26.4%	49 22.5%	34 14.8%	27 14.8%	21 17.2%	6 7.8%	8 15.7%	8 18.2%
充実した公共施設	117 10.9%	15 10.1%	19 8.7%	27 11.7%	26 14.3%	11 9.0%	6 7.8%	5 9.8%	8 18.2%
その他	31 2.9%	7 4.7%	7 3.2%	2 0.9%	4 2.2%	3 2.5%	3 3.9%	2 3.9%	2 4.5%
無回答	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
有効回答数	1,078	148	218	230	182	122	77	51	44

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
豊かな自然	670 62.2%	68 76.4%	44 55.7%	53 63.9%	104 59.1%	71 61.7%	59 65.6%	218 59.6%	39 67.2%
日常生活が便利	500 46.4%	29 32.6%	38 48.1%	37 44.6%	85 48.3%	62 53.9%	20 22.2%	188 51.4%	30 51.7%
住み慣れている	453 42.0%	63 70.8%	46 58.2%	39 47.0%	92 52.3%	53 46.1%	36 40.0%	95 26.0%	16 27.6%
居住環境が良い	394 36.5%	33 37.1%	22 27.8%	22 26.5%	56 31.8%	33 28.7%	36 40.0%	155 42.3%	32 55.2%
暮らしていて安全	326 30.2%	37 41.6%	26 32.9%	19 22.9%	60 34.1%	38 33.0%	37 41.1%	89 24.3%	16 27.6%
教育・文化環境が良い	318 29.5%	14 15.7%	11 13.9%	13 15.7%	29 16.5%	40 34.8%	8 8.9%	175 47.8%	23 39.7%
通勤・通学先が近い	298 27.6%	11 12.4%	16 20.3%	16 19.3%	39 22.2%	38 33.0%	8 8.9%	138 37.7%	29 50.0%
充実した医療機関・福祉サービス	281 26.1%	23 25.8%	26 32.9%	22 26.5%	59 33.5%	39 33.9%	22 24.4%	72 19.7%	13 22.4%
家族が近くにいる	209 19.4%	21 23.6%	23 29.1%	19 22.9%	43 24.4%	26 22.6%	16 17.8%	42 11.5%	11 19.0%
交通の便が良い	192 17.8%	7 7.9%	4 5.1%	12 14.5%	39 22.2%	21 18.3%	11 12.2%	79 21.6%	18 31.0%
充実した公共施設	117 10.9%	8 9.0%	9 11.4%	4 4.8%	22 12.5%	14 12.2%	7 7.8%	44 12.0%	7 12.1%
その他	31 2.9%	2 2.2%	2 2.5%	2 2.4%	6 3.4%	1 0.9%	3 3.3%	15 4.1%	0 0.0%
無回答	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
有効回答数	1,078	89	79	83	176	115	90	366	58

【問3で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」とお答えの方にお聞きします】

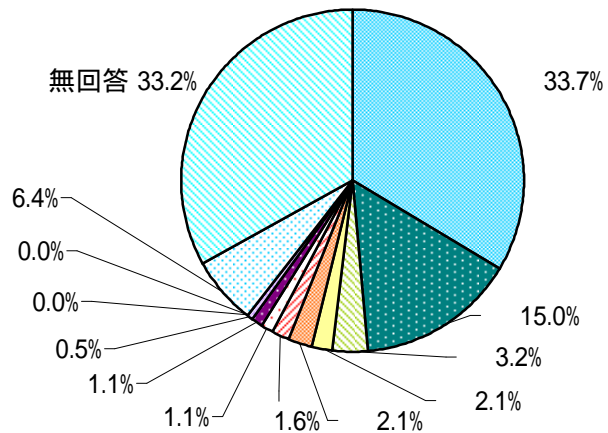
問5 住みにくいと感じる主な理由は何ですか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)	
	回答数	構成比
交通の便が悪い	63	33.7%
日常生活が不便	28	15.0%
医療機関・福祉サービスが不足	6	3.2%
教育・文化環境が悪い	4	2.1%
居住環境が悪い	4	2.1%
公共施設が不足	3	1.6%
暮らしていて不安	2	1.1%
住み慣れていない	2	1.1%
自然が少ない	1	0.5%
通勤・通学先が遠い	0	0.0%
家族が遠くにいる	0	0.0%
その他	12	6.4%
無回答	62	33.2%
合計	187	100.0%

< 本調査での構成比 >



「無回答」には、無効回答 61 件を含む

全体の傾向

「交通の便が悪い」が 33.7% と最も多く、次いで「日常生活が不便」が 15.0% となっています。

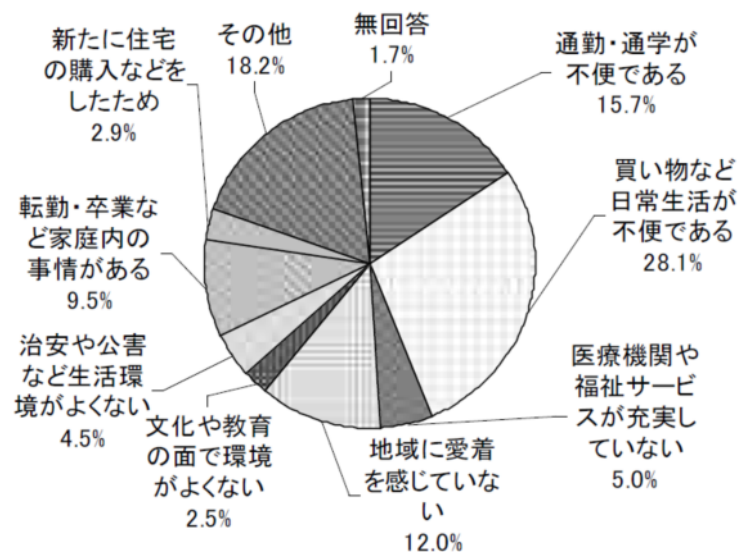
< 「その他」の回答の内容 >

交通マナーが悪い (2 件), 税金が高い (2 件) など

前回 (H21) 調査の結果

「買い物など日常生活が不便である」が 28.1% と最も多く、次いで「通勤・通学が不便である」が 15.7% などとなっています。

前回調査では、「移転・転出したい主な理由」という設問となっています。

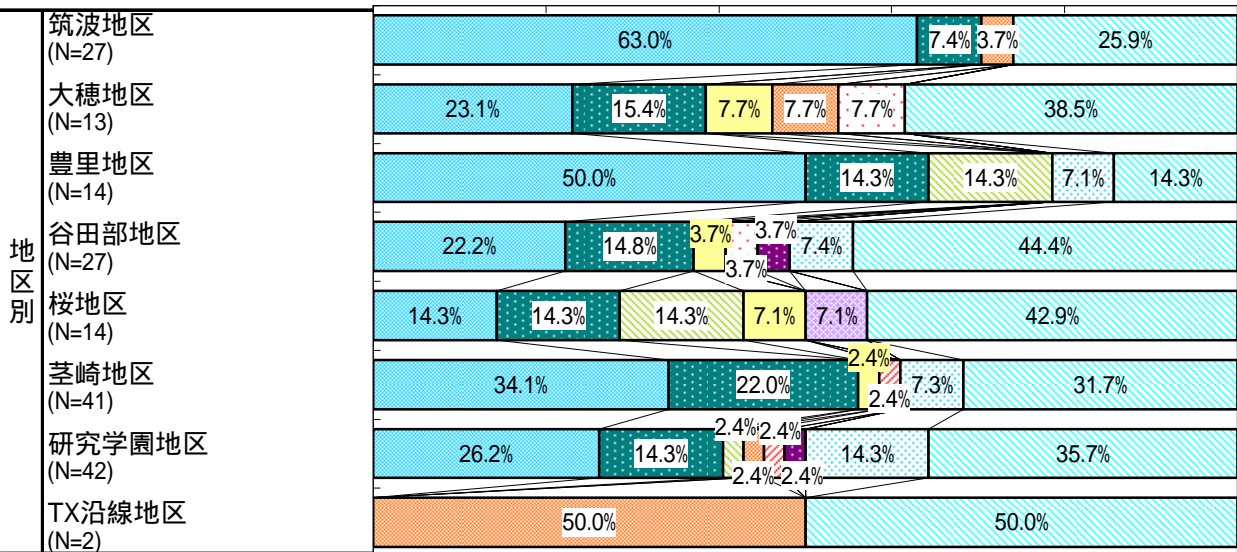
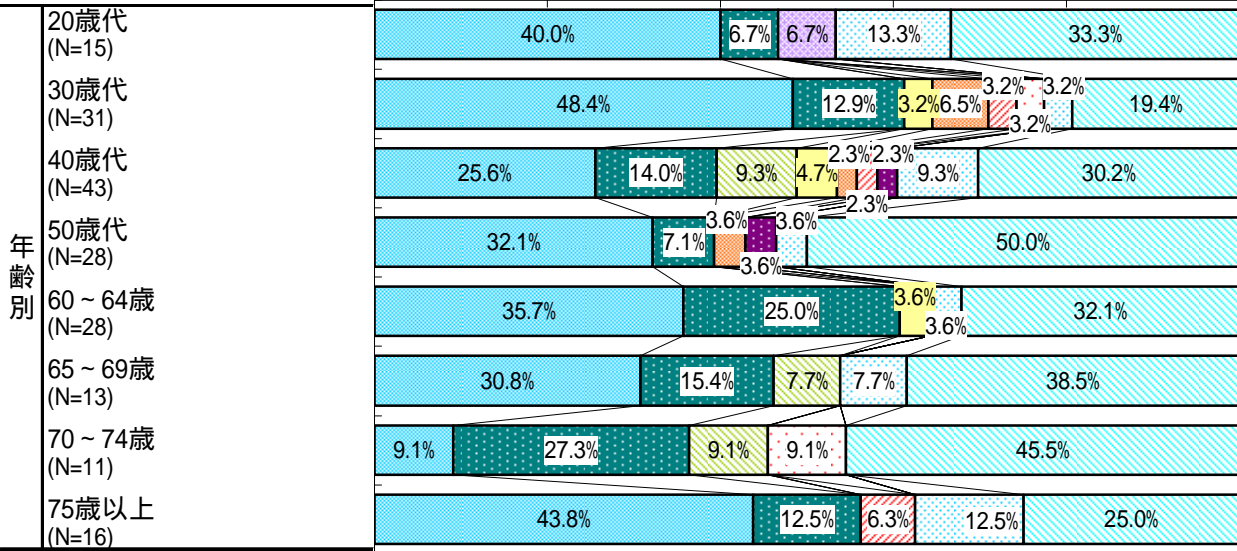
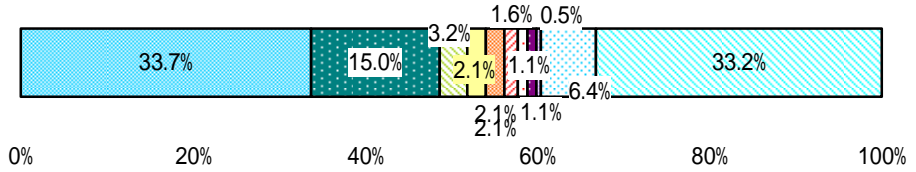


クロス集計の結果

選択肢



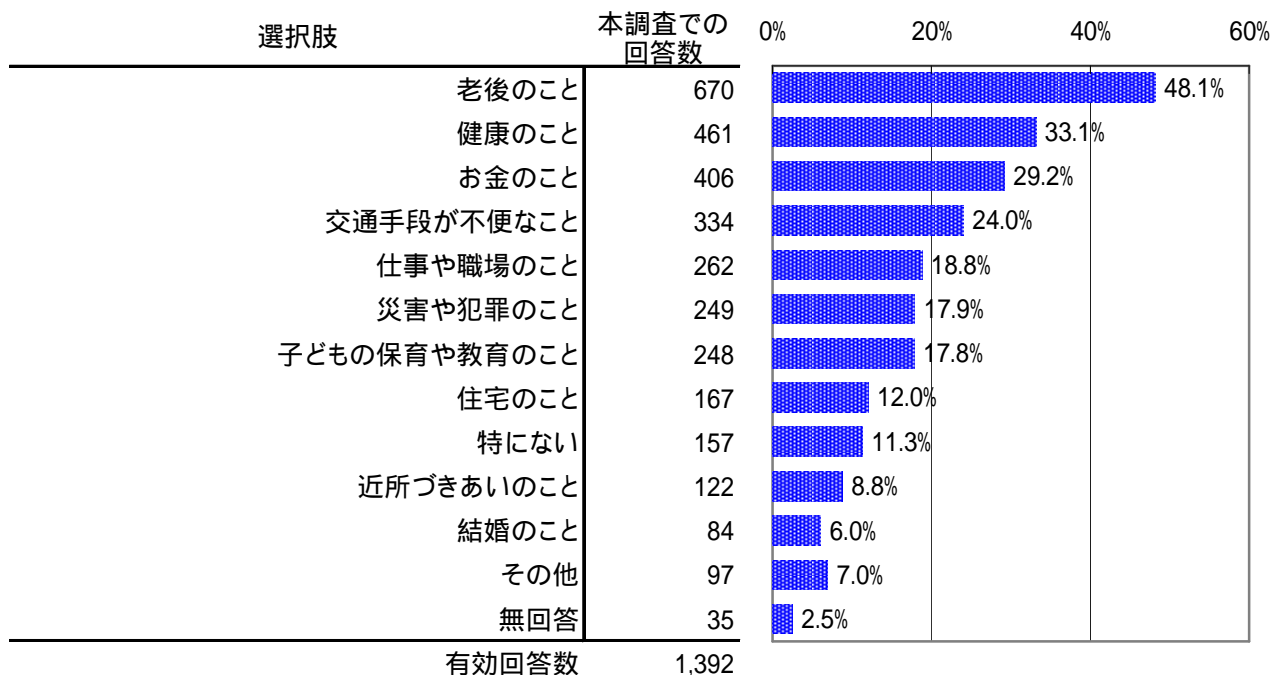
全体
(N=187)



問6 あなたは、心配ごとや困っていることはありますか。

< は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「老後のこと」が48.1%と最も多く、次いで「健康のこと」が33.1%となっています。

年齢別の傾向

20歳代では、「仕事や職場のこと」、30歳代では「お金のこと」が、それぞれ最も多くなっています。

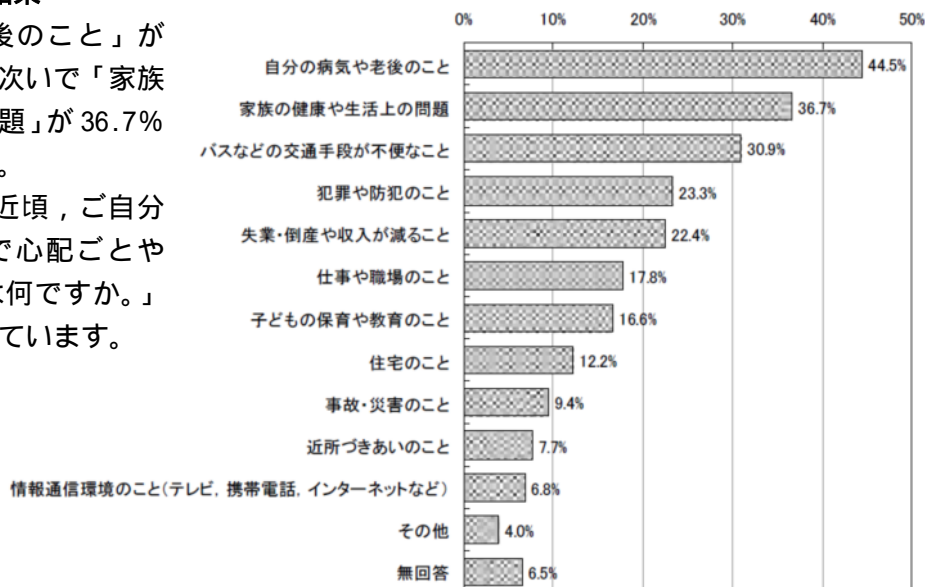
地区別の傾向

すべての地区で、「老後のこと」が最も多くなっています。

前回（H21）調査の結果

「自分の病気や老後のこと」が44.5%と最も多く、次いで「家族の健康や生活上の問題」が36.7%などとなっています。

前回調査では、「近頃、ご自分やご家族のことで心配ごとや困っていることは何ですか。」という設問となっています。



クロス集計の結果

回答割合が最も高い: 回答割合が2番目に高い:

選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
老後のこと	670 48.1%	37 21.1%	102 38.2%	149 52.1%	134 54.7%	103 61.3%	66 66.0%	40 56.3%	36 51.4%
健康のこと	461 33.1%	33 18.9%	76 28.5%	93 32.5%	86 35.1%	71 42.3%	42 42.0%	32 45.1%	27 38.6%
お金のこと	406 29.2%	54 30.9%	109 40.8%	95 33.2%	65 26.5%	39 23.2%	19 19.0%	12 16.9%	9 12.9%
交通手段が不便なこと	334 24.0%	40 22.9%	55 20.6%	56 19.6%	64 26.1%	48 28.6%	29 29.0%	18 25.4%	21 30.0%
仕事や職場のこと	262 18.8%	62 35.4%	78 29.2%	61 21.3%	38 15.5%	12 7.1%	5 5.0%	2 2.8%	2 2.9%
災害や犯罪のこと	249 17.9%	33 18.9%	69 25.8%	64 22.4%	41 16.7%	18 10.7%	8 8.0%	5 7.0%	8 11.4%
子どもの保育や教育のこと	248 17.8%	30 17.1%	106 39.7%	80 28.0%	25 10.2%	3 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%
住宅のこと	167 12.0%	12 6.9%	58 21.7%	33 11.5%	36 14.7%	13 7.7%	5 5.0%	5 7.0%	2 2.9%
特にない	157 11.3%	29 16.6%	19 7.1%	22 7.7%	27 11.0%	22 13.1%	13 13.0%	10 14.1%	15 21.4%
近所づきあいのこと	122 8.8%	11 6.3%	30 11.2%	19 6.6%	31 12.7%	13 7.7%	8 8.0%	3 4.2%	7 10.0%
結婚のこと	84 6.0%	30 17.1%	33 12.4%	13 4.5%	2 0.8%	4 2.4%	2 2.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	97 7.0%	12 6.9%	12 4.5%	19 6.6%	25 10.2%	11 6.5%	8 8.0%	5 7.0%	5 7.1%
無回答	35 2.5%	5 2.9%	9 3.4%	1 0.3%	6 2.4%	6 3.6%	2 2.0%	1 1.4%	4 5.7%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

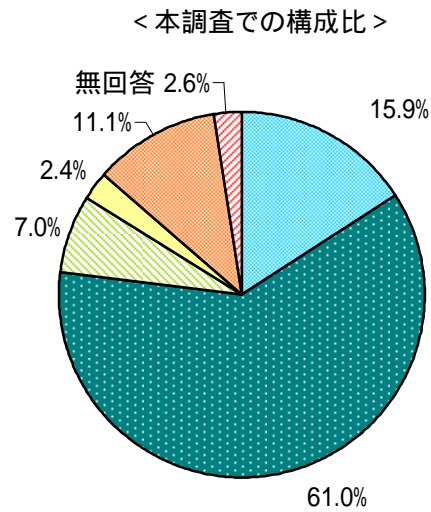
選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
老後のこと	670 48.1%	85 62.5%	45 44.1%	50 47.6%	110 49.3%	72 51.1%	95 60.1%	168 39.3%	28 45.2%
健康のこと	461 33.1%	57 41.9%	38 37.3%	26 24.8%	85 38.1%	45 31.9%	60 38.0%	116 27.2%	24 38.7%
お金のこと	406 29.2%	47 34.6%	34 33.3%	34 32.4%	77 34.5%	36 25.5%	47 29.7%	112 26.2%	11 17.7%
交通手段が不便なこと	334 24.0%	52 38.2%	22 21.6%	21 20.0%	46 20.6%	35 24.8%	56 35.4%	91 21.3%	3 4.8%
仕事や職場のこと	262 18.8%	24 17.6%	18 17.6%	18 17.1%	50 22.4%	23 16.3%	22 13.9%	85 19.9%	16 25.8%
災害や犯罪のこと	249 17.9%	21 15.4%	19 18.6%	13 12.4%	35 15.7%	24 17.0%	25 15.8%	87 20.4%	17 27.4%
子どもの保育や教育のこと	248 17.8%	18 13.2%	19 18.6%	20 19.0%	29 13.0%	18 12.8%	20 12.7%	106 24.8%	13 21.0%
住宅のこと	167 12.0%	10 7.4%	9 8.8%	7 6.7%	27 12.1%	13 9.2%	20 12.7%	73 17.1%	4 6.5%
特にない	157 11.3%	10 7.4%	11 10.8%	13 12.4%	22 9.9%	20 14.2%	18 11.4%	48 11.2%	7 11.3%
近所づきあいのこと	122 8.8%	17 12.5%	7 6.9%	10 9.5%	26 11.7%	12 8.5%	16 10.1%	28 6.6%	2 3.2%
結婚のこと	84 6.0%	8 5.9%	4 3.9%	9 8.6%	12 5.4%	5 3.5%	10 6.3%	28 6.6%	4 6.5%
その他	97 7.0%	7 5.1%	6 5.9%	11 10.5%	17 7.6%	12 8.5%	3 1.9%	35 8.2%	6 9.7%
無回答	35 2.5%	2 1.5%	4 3.9%	2 1.9%	5 2.2%	3 2.1%	1 0.6%	11 2.6%	4 6.5%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

問7 あなたは、つくば市の景観をどう思いますか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)		前回(H21)
	回答数	構成比	構成比
優れている	221	15.9%	16.8%
どちらかといえば優れている	849	61.0%	60.0%
どちらかといえば優れていない	98	7.0%	7.4%
優れていない	33	2.4%	4.2%
わからない	155	11.1%	11.0%
無回答	36	2.6%	0.7%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「どちらかといえば優れている」が61.0%と最も多く、次いで「優れている」が15.9%となっています。

「優れている」と「どちらかといえば優れている」の合計は76.9%、「優れていない」と「どちらかといえば優れていない」の合計は9.4%となっています。

前回調査と比べると、「優れている」と「どちらかといえば優れている」の合計はほぼ変化がなく、「優れていない」と「どちらかといえば優れていない」の合計は構成比が約2ポイント減少しています。

年齢別の傾向

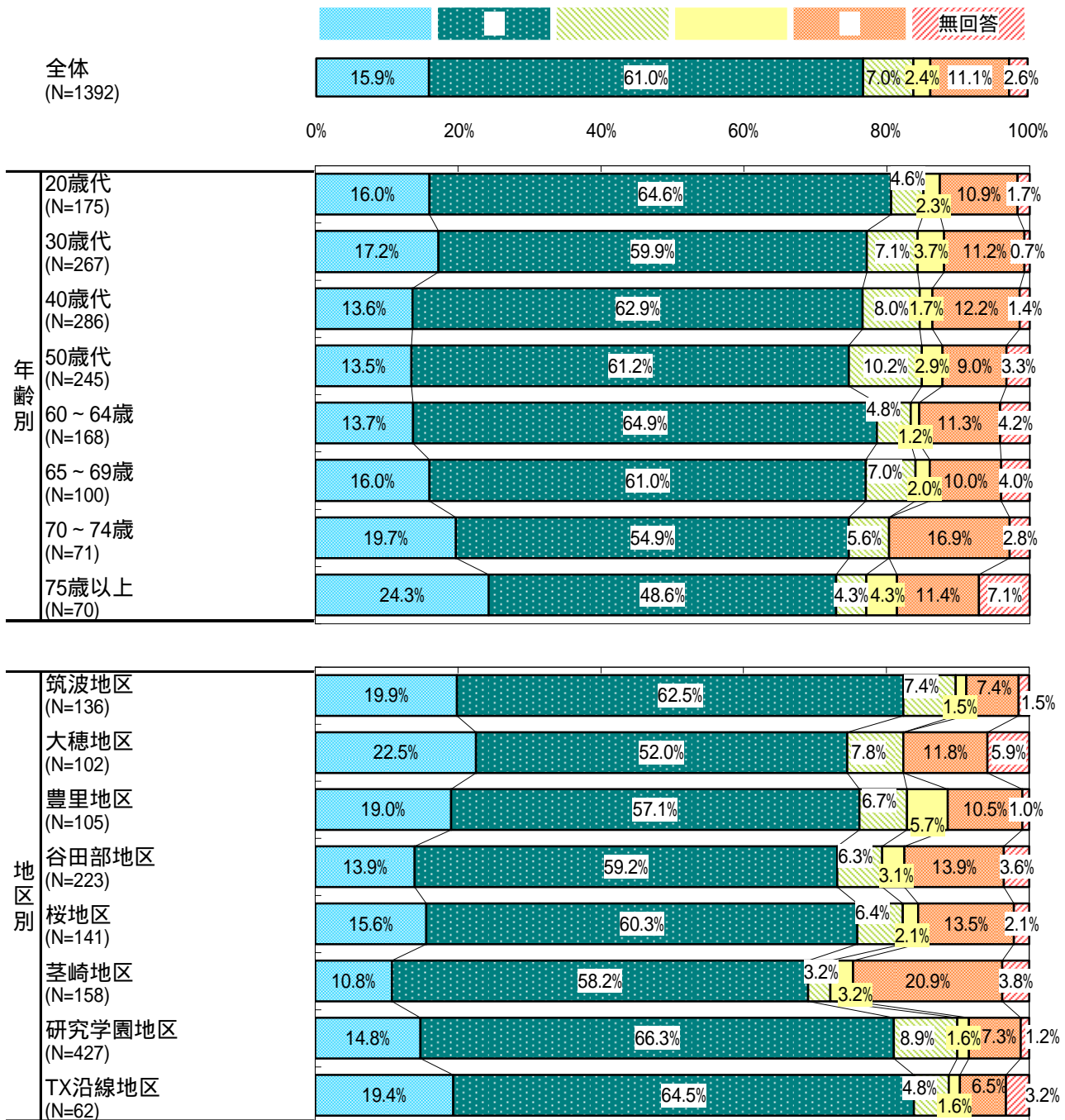
すべての年齢で、「優れている」と「どちらかといえば優れている」の合計が、「優れていない」と「どちらかといえば優れていない」の合計より多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「優れている」と「どちらかといえば優れている」の合計が、「優れていない」と「どちらかといえば優れていない」の合計より多くなっています。

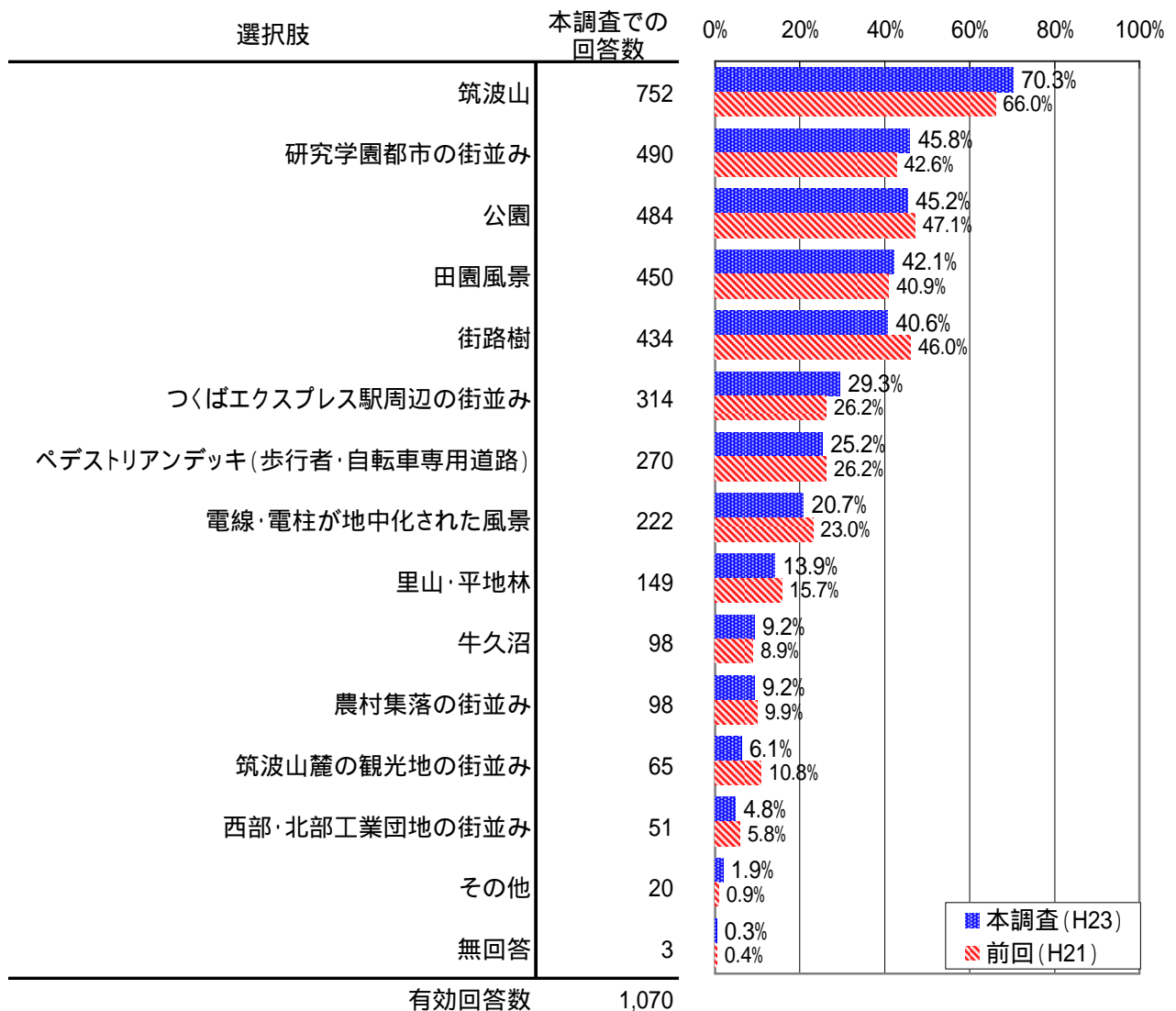
クロス集計の結果

選択肢



【問7で「優れている」または「どちらかといえば優れている」とお答えの方にお聞きします】
 問8 優れていると感じる景観を教えてください。 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



本調査と前回調査で名称が異なる選択肢は以下のとおり

< 本調査 >

- 研究学園都市の街並み
- つくばエクスプレス駅周辺の街並み
- 農村集落の街並み
- 筑波山麓の観光地の街並み

< 前回調査 >

- 研究学園地区の街並み
- つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み
- 田園周辺地の集落の街並み
- 筑波山や山麓の観光地の街並み

全体の傾向

「筑波山」が70.3%と最も多く、次いで「研究学園都市の街並み」が45.8%となっています。前回調査と比べると、「筑波山」は回答が約4ポイント増加し、「街路樹」は回答が約5ポイント減少しています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「筑波山」が最も多くなっています。

地区別の傾向

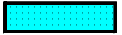
すべての地区で、「筑波山」が最も多くなっています。

クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:



選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
筑波山	752 70.3%	97 68.8%	142 68.9%	161 73.5%	130 71.0%	92 69.7%	50 64.9%	34 64.2%	42 82.4%
研究学園都市の街並み	490 45.8%	58 41.1%	99 48.1%	96 43.8%	87 47.5%	60 45.5%	33 42.9%	29 54.7%	24 47.1%
公園	484 45.2%	61 43.3%	101 49.0%	110 50.2%	87 47.5%	50 37.9%	35 45.5%	21 39.6%	15 29.4%
田園風景	450 42.1%	52 36.9%	75 36.4%	94 42.9%	79 43.2%	61 46.2%	34 44.2%	28 52.8%	25 49.0%
街路樹	434 40.6%	61 43.3%	83 40.3%	90 41.1%	79 43.2%	52 39.4%	26 33.8%	21 39.6%	18 35.3%
つくばエクスプレス駅周辺の街並み	314 29.3%	48 34.0%	74 35.9%	54 24.7%	46 25.1%	35 26.5%	20 26.0%	13 24.5%	22 43.1%
ペDESTリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)	270 25.2%	32 22.7%	64 31.1%	69 31.5%	46 25.1%	27 20.5%	14 18.2%	8 15.1%	7 13.7%
電線・電柱が地中化された風景	222 20.7%	32 22.7%	46 22.3%	51 23.3%	38 20.8%	25 18.9%	14 18.2%	7 13.2%	8 15.7%
里山・平地林	149 13.9%	13 9.2%	20 9.7%	30 13.7%	33 18.0%	18 13.6%	18 23.4%	10 18.9%	6 11.8%
牛久沼	98 9.2%	7 5.0%	7 3.4%	8 3.7%	25 13.7%	20 15.2%	14 18.2%	7 13.2%	8 15.7%
農村集落の街並み	98 9.2%	12 8.5%	14 6.8%	19 8.7%	23 12.6%	12 9.1%	4 5.2%	5 9.4%	8 15.7%
筑波山麓の観光地の街並み	65 6.1%	4 2.8%	8 3.9%	11 5.0%	13 7.1%	7 5.3%	9 11.7%	4 7.5%	8 15.7%
西部・北部工業団地の街並み	51 4.8%	5 3.5%	8 3.9%	5 2.3%	9 4.9%	11 8.3%	6 7.8%	4 7.5%	3 5.9%
その他	20 1.9%	6 4.3%	6 2.9%	1 0.5%	2 1.1%	2 1.5%	0 0.0%	2 3.8%	1 2.0%
無回答	3 0.3%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
有効回答数	1,070	141	206	219	183	132	77	53	51

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
筑波山	752 70.3%	96 85.7%	56 73.7%	57 71.3%	116 71.2%	74 69.2%	77 70.6%	224 64.7%	33 63.5%
研究学園都市の街並み	490 45.8%	47 42.0%	37 48.7%	34 42.5%	74 45.4%	58 54.2%	48 44.0%	155 44.8%	29 55.8%
公園	484 45.2%	24 21.4%	20 26.3%	22 27.5%	75 46.0%	58 54.2%	32 29.4%	214 61.8%	30 57.7%
田園風景	450 42.1%	58 51.8%	35 46.1%	47 58.8%	70 42.9%	47 43.9%	53 48.6%	110 31.8%	20 38.5%
街路樹	434 40.6%	28 25.0%	34 44.7%	18 22.5%	63 38.7%	51 47.7%	31 28.4%	174 50.3%	28 53.8%
つくばエクスプレス駅周辺の街並み	314 29.3%	30 26.8%	32 42.1%	23 28.8%	59 36.2%	33 30.8%	17 15.6%	93 26.9%	19 36.5%
ペDESTリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)	270 25.2%	14 12.5%	15 19.7%	9 11.3%	28 17.2%	26 24.3%	6 5.5%	143 41.3%	22 42.3%
電線・電柱が地中化された風景	222 20.7%	10 8.9%	16 21.1%	15 18.8%	28 17.2%	31 29.0%	8 7.3%	86 24.9%	24 46.2%
里山・平地林	149 13.9%	15 13.4%	11 14.5%	7 8.8%	31 19.0%	11 10.3%	15 13.8%	44 12.7%	13 25.0%
牛久沼	98 9.2%	2 1.8%	0 0.0%	2 2.5%	21 12.9%	3 2.8%	54 49.5%	8 2.3%	1 1.9%
農村集落の街並み	98 9.2%	9 8.0%	12 15.8%	8 10.0%	22 13.5%	11 10.3%	8 7.3%	22 6.4%	4 7.7%
筑波山麓の観光地の街並み	65 6.1%	16 14.3%	6 7.9%	5 6.3%	12 7.4%	3 2.8%	8 7.3%	10 2.9%	2 3.8%
西部・北部工業団地の街並み	51 4.8%	8 7.1%	7 9.2%	5 6.3%	8 4.9%	3 2.8%	6 5.5%	8 2.3%	6 11.5%
その他	20 1.9%	3 2.7%	0 0.0%	2 2.5%	3 1.8%	3 2.8%	1 0.9%	6 1.7%	2 3.8%
無回答	3 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.6%	0 0.0%
有効回答数	1,070	112	76	80	163	107	109	346	52

4 つくば市の現状やまちづくりへの取り組みについて

問9 あなたは、普段の生活の中で、次の1)～27)の項目について、どの程度満足していますか。直接関係がない項目についても、お答えください。

< は1つつつ >

項 目		満 足 度				
		満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	わからない
健康・福祉	1) 健康診断などの保健サービス	1	2	3	4	5
	2) 病院・診療所などの医療機関	1	2	3	4	5
	3) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	1	2	3	4	5
	4) 高齢者の福祉	1	2	3	4	5
	5) 障害者の福祉	1	2	3	4	5
生活環境	6) 地震などの災害対策	1	2	3	4	5
	7) 火災などへの消防対策	1	2	3	4	5
	8) 生活環境（騒音・悪臭など）対策	1	2	3	4	5
	9) ごみ処理	1	2	3	4	5
	10) 緑や水辺の保全や自然環境	1	2	3	4	5
	11) 公園や遊び場	1	2	3	4	5
	12) 住宅環境	1	2	3	4	5
	13) 道路整備	1	2	3	4	5
	14) 上水道整備	1	2	3	4	5
教育・文化	15) 下水道整備	1	2	3	4	5
	16) 地域交流センターや図書館などの文化施設	1	2	3	4	5
	17) スポーツ・レクリエーション	1	2	3	4	5
	18) 生涯学習	1	2	3	4	5
	19) 文化・芸術	1	2	3	4	5
	20) 文化財等の保存・調査	1	2	3	4	5
	21) 小中学校の学校教育	1	2	3	4	5
	22) 青少年の健全育成対策	1	2	3	4	5
地域行政	23) 平和・人権教育	1	2	3	4	5
	24) 男女共同参画	1	2	3	4	5
	25) 近所づきあい	1	2	3	4	5
	26) 区会・自治会などの地域活動	1	2	3	4	5
	27) 市の広報・ホームページ	1	2	3	4	5

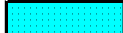
単純集計の結果

) 集計表

「不満」の回答割合が5%以上:



「わからない」の回答割合が25%以上:

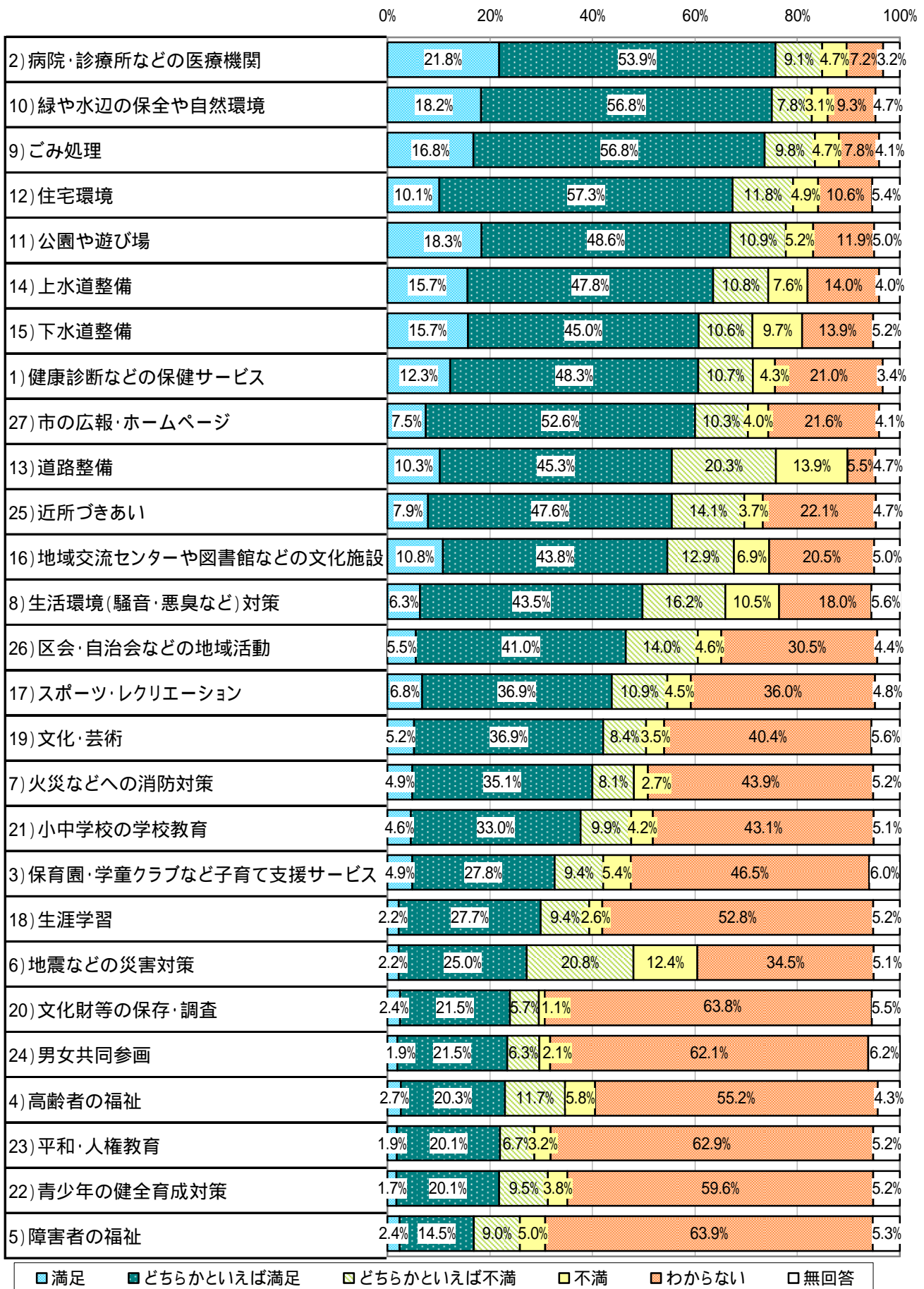


		満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わからない	無回答	合計
健康・福祉	1) 健康診断などの保健サービス	171	673	149	60	292	47	1,392
		12.3%	48.3%	10.7%	4.3%	21.0%	3.4%	100.0%
	2) 病院・診療所などの医療機関	304	750	127	66	100	45	1,392
		21.8%	53.9%	9.1%	4.7%	7.2%	3.2%	100.0%
	3) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	68	387	131	75	647	84	1,392
	4.9%	27.8%	9.4%	5.4%	46.5%	6.0%	100.0%	
4) 高齢者の福祉	回答数	37	283	163	81	768	60	1,392
	構成比	2.7%	20.3%	11.7%	5.8%	55.2%	4.3%	100.0%
5) 障害者の福祉	回答数	33	202	125	69	889	74	1,392
	構成比	2.4%	14.5%	9.0%	5.0%	63.9%	5.3%	100.0%
生活環境	6) 地震などの災害対策	31	348	289	173	480	71	1,392
		2.2%	25.0%	20.8%	12.4%	34.5%	5.1%	100.0%
	7) 火災などへの消防対策	68	489	113	38	611	73	1,392
		4.9%	35.1%	8.1%	2.7%	43.9%	5.2%	100.0%
	8) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	88	605	225	146	250	78	1,392
		6.3%	43.5%	16.2%	10.5%	18.0%	5.6%	100.0%
	9) ごみ処理	234	791	136	65	109	57	1,392
		16.8%	56.8%	9.8%	4.7%	7.8%	4.1%	100.0%
	10) 緑や水辺の保全や自然環境	254	790	109	43	130	66	1,392
		18.2%	56.8%	7.8%	3.1%	9.3%	4.7%	100.0%
	11) 公園や遊び場	255	676	152	73	166	70	1,392
		18.3%	48.6%	10.9%	5.2%	11.9%	5.0%	100.0%
	12) 住宅環境	141	797	164	68	147	75	1,392
		10.1%	57.3%	11.8%	4.9%	10.6%	5.4%	100.0%
	13) 道路整備	143	630	282	194	77	66	1,392
	10.3%	45.3%	20.3%	13.9%	5.5%	4.7%	100.0%	
14) 上水道整備	218	666	151	106	195	56	1,392	
	15.7%	47.8%	10.8%	7.6%	14.0%	4.0%	100.0%	
15) 下水道整備	219	626	147	135	193	72	1,392	
	15.7%	45.0%	10.6%	9.7%	13.9%	5.2%	100.0%	
教育・文化	16) 地域交流センターや図書館などの文化施設	151	610	180	96	285	70	1,392
		10.8%	43.8%	12.9%	6.9%	20.5%	5.0%	100.0%
	17) スポーツ・レクリエーション	95	514	152	63	501	67	1,392
		6.8%	36.9%	10.9%	4.5%	36.0%	4.8%	100.0%
	18) 生涯学習	31	386	131	36	735	73	1,392
		2.2%	27.7%	9.4%	2.6%	52.8%	5.2%	100.0%
	19) 文化・芸術	72	514	117	49	562	78	1,392
		5.2%	36.9%	8.4%	3.5%	40.4%	5.6%	100.0%
	20) 文化財等の保存・調査	34	299	79	16	888	76	1,392
	2.4%	21.5%	5.7%	1.1%	63.8%	5.5%	100.0%	
21) 小中学校の学校教育	回答数	64	460	138	59	600	71	1,392
	構成比	4.6%	33.0%	9.9%	4.2%	43.1%	5.1%	100.0%
	22) 青少年の健全育成対策	24	280	132	53	830	73	1,392
		1.7%	20.1%	9.5%	3.8%	59.6%	5.2%	100.0%
	23) 平和・人権教育	26	280	93	44	876	73	1,392
	1.9%	20.1%	6.7%	3.2%	62.9%	5.2%	100.0%	
24) 男女共同参画	回答数	27	299	87	29	864	86	1,392
	構成比	1.9%	21.5%	6.3%	2.1%	62.1%	6.2%	100.0%
地域行政	25) 近所づきあい	110	663	196	51	307	65	1,392
		7.9%	47.6%	14.1%	3.7%	22.1%	4.7%	100.0%
	26) 区会・自治会などの地域活動	77	571	195	64	424	61	1,392
	5.5%	41.0%	14.0%	4.6%	30.5%	4.4%	100.0%	
27) 市の広報・ホームページ	回答数	104	732	143	55	301	57	1,392
	構成比	7.5%	52.6%	10.3%	4.0%	21.6%	4.1%	100.0%

）グラフ

「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合の合計が多い順に並べ替えて示しています。

N=1,392



満足度

）満足度の計算方法

下記のような基準で点数化し、「満足度」を算出しました。

(参考) 満足度の算出方法

以下の方法で回答数に点数をつけ、「わからない」「無回答」を除く回答者数で割って算出

	満足している	どちらかといえ ば満足している	どちらかといえ ば不満である	不満である	わからない・ 無回答
各回答 の点数	2点	1点	- 1点	- 2点	対象外

）満足度の傾向

上記の方法で算出した「満足度」について、全体集計に加えて年齢別・地区別のクロス集計を実施しました。

全体の傾向

満足度が高い項目として、「10) 緑や水辺の保全や自然環境」、「2) 病院・診療所などの医療機関」、及び「9) ごみ処理」などが挙げられます。

満足度が低い項目として、「6) 地震などの災害対策」、「5) 障害者の福祉」、及び「4) 高齢者の福祉」などが挙げられます。

前回調査と比べると、満足度が増加した項目は「4) 高齢者の福祉」、「1) 健康診断などの保健サービス」、「21) 小中学校の学校教育」などの18項目となっています。満足度が減少した項目は、「6) 地震などの災害対策」、「16) 地域交流センターや図書館などの文化施設」、「26) 区会・自治会などの地域活動」などの4項目となっています。

年齢別の傾向

30歳代では、地域行政に関する項目で、満足度が他の年齢に比べ低い傾向がみられます。

40歳代では、健康・福祉に関する項目で、満足度が他の年齢に比べ低い傾向がみられます。

75歳以上では、教育・文化に関する項目で、満足度が他の年齢に比べ低い傾向がみられます。

一方で、地域行政に関する項目では、満足度が他の年齢に比べ高い傾向がみられます。

地区別の傾向

筑波地区では、生活環境に関する項目で、満足度が他の地区に比べ低い傾向がみられます。

大穂地区では、健康・福祉に関する項目で、満足度が他の地区に比べ高い傾向がみられます。

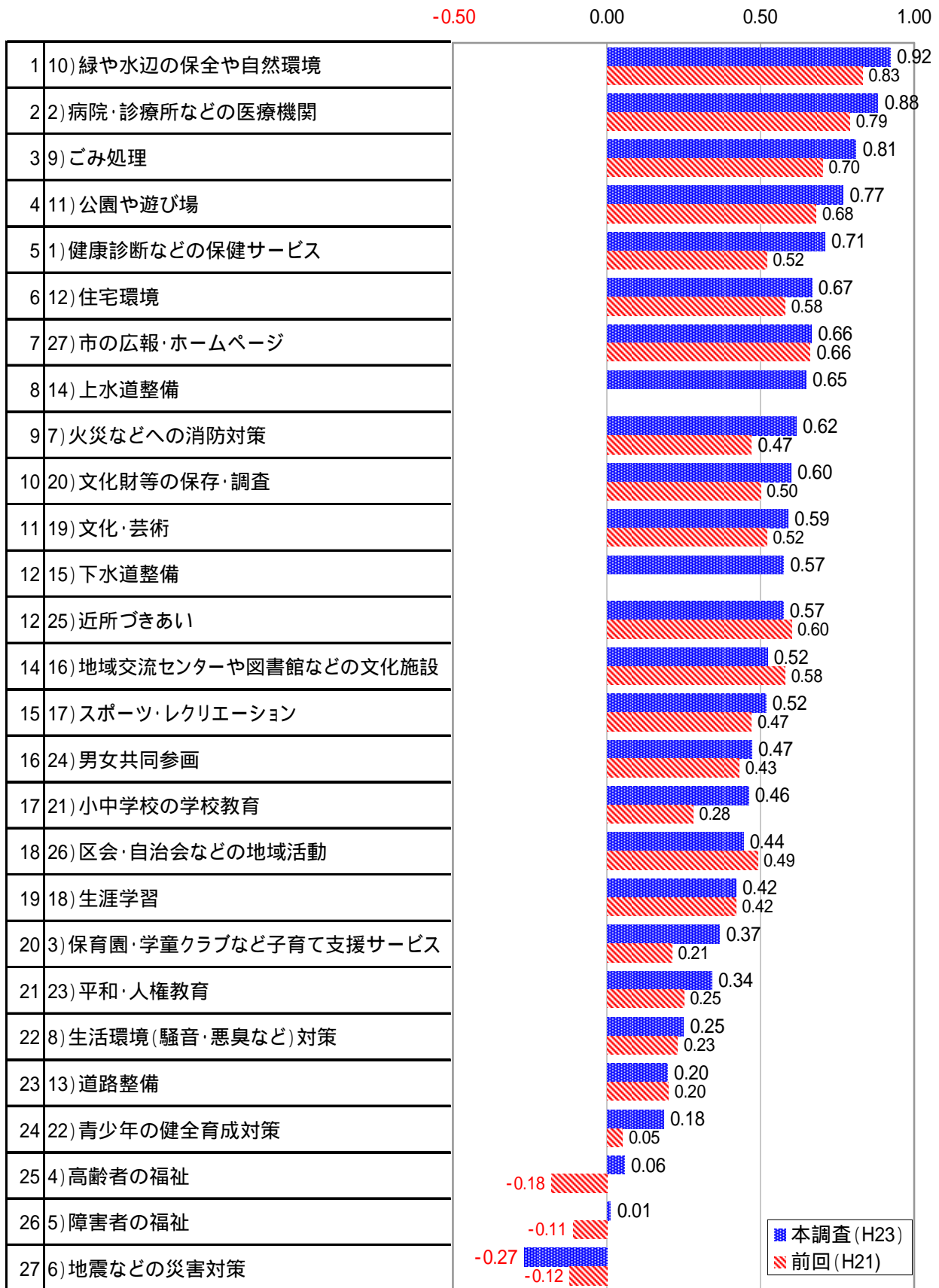
谷田部地区では、地域行政に関する項目で、満足度が他の地区に比べ高い傾向がみられます。

荃崎地区では、教育・文化に関する項目で、満足度が他の地区に比べ低い傾向がみられます。

研究学園地区では、地域行政に関する項目で、満足度が他の地区に比べ低い傾向がみられます。

T X沿線地区では、生活環境に関する項目で、満足度が他の地区に比べ高い傾向がみられます。

満足度の計算結果（全体集計）



「14) 上水道整備」,「15) 下水道整備」は前回調査にはない項目

「16) 地域交流センターや図書館などの文化施設」,「26) 区会・自治会などの地域活動」は、前回調査ではそれぞれ「公民館や図書館などの文化施設」「自治会」としてアンケートを実施

）満足度の計算結果（年齢別クロス集計）

項目ごとの満足割合，不満割合，満足度の年齢別クロス集計を行いました。

満足割合，不満割合の考え方は以下に示すとおりです。

満足割合：「満足」の回答割合 + 「どちらかといえば満足」の回答割合
 不満割合：「どちらかといえば不満」の回答割合 + 「不満」の回答割合

満足度が最も高い年齢：

満足度が最も低い年齢：

健康・福祉

		全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
1) 健康診断などの保健サービス	満足割合	60.6%	54.9%	57.3%	56.3%	57.6%	66.1%	74.0%	67.6%	75.7%
	不満割合	15.0%	10.9%	15.4%	18.5%	20.4%	15.5%	7.0%	9.9%	5.7%
	満足度	0.71	0.72	0.61	0.60	0.53	0.74	1.04	1.00	1.21
2) 病院・診療所などの医療機関	満足割合	75.7%	67.4%	75.7%	78.7%	79.6%	82.7%	77.0%	64.8%	65.7%
	不満割合	13.9%	16.0%	15.0%	13.3%	14.7%	10.7%	13.0%	12.7%	12.9%
	満足度	0.88	0.80	0.85	0.89	0.87	1.01	0.88	0.87	0.98
3) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	満足割合	32.7%	24.6%	36.7%	33.9%	36.7%	33.9%	34.0%	26.8%	20.0%
	不満割合	14.8%	8.6%	19.9%	20.3%	15.9%	10.1%	7.0%	16.9%	4.3%
	満足度	0.37	0.50	0.28	0.19	0.39	0.55	0.68	0.32	0.82
4) 高齢者の福祉	満足割合	23.0%	18.3%	11.6%	18.2%	29.0%	29.8%	30.0%	40.8%	34.3%
	不満割合	17.5%	10.3%	10.1%	17.1%	22.4%	21.4%	24.0%	18.3%	30.0%
	満足度	0.06	0.14	0.00	-0.10	0.02	0.16	0.06	0.29	0.07
5) 障害者の福祉	満足割合	16.9%	13.1%	9.7%	15.4%	19.6%	24.4%	22.0%	23.9%	18.6%
	不満割合	13.9%	10.9%	10.1%	16.1%	17.6%	13.7%	17.0%	12.7%	12.9%
	満足度	0.01	0.07	-0.17	-0.18	-0.10	0.30	0.10	0.31	0.23

生活環境

		全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
6) 地震などの災害対策	満足割合	27.2%	37.7%	29.2%	28.0%	24.9%	26.2%	22.0%	19.7%	15.7%
	不満割合	33.2%	34.9%	37.8%	33.2%	38.0%	27.4%	32.0%	25.4%	22.9%
	満足度	-0.27	-0.13	-0.34	-0.22	-0.42	-0.16	-0.33	-0.38	-0.22
7) 火災などへの消防対策	満足割合	40.0%	36.6%	30.7%	41.3%	44.1%	46.4%	48.0%	46.5%	31.4%
	不満割合	10.8%	8.0%	11.6%	9.1%	14.3%	11.9%	12.0%	11.3%	7.1%
	満足度	0.62	0.73	0.39	0.68	0.53	0.67	0.65	0.63	0.96
8) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	満足割合	49.8%	47.4%	49.8%	49.3%	51.4%	56.5%	49.0%	45.1%	37.1%
	不満割合	26.7%	33.1%	25.5%	26.6%	31.4%	22.0%	21.0%	23.9%	24.3%
	満足度	0.25	0.12	0.26	0.22	0.17	0.39	0.43	0.27	0.23
9) ごみ処理	満足割合	73.6%	69.7%	73.4%	74.8%	74.7%	79.2%	72.0%	66.2%	72.9%
	不満割合	14.4%	13.7%	14.2%	15.4%	18.4%	12.5%	13.0%	11.3%	10.0%
	満足度	0.81	0.88	0.81	0.75	0.69	0.83	0.89	0.98	1.03
10) 緑や水辺の保全や自然環境	満足割合	75.0%	77.1%	80.5%	78.3%	77.6%	72.0%	69.0%	60.6%	54.3%
	不満割合	10.9%	11.4%	9.4%	9.1%	13.5%	13.7%	10.0%	11.3%	10.0%
	満足度	0.92	0.99	1.04	0.95	0.81	0.80	0.96	0.82	0.80
11) 公園や遊び場	満足割合	66.9%	77.7%	71.9%	71.3%	71.8%	61.9%	57.0%	42.3%	32.9%
	不満割合	16.2%	13.1%	18.4%	14.7%	18.0%	16.1%	12.0%	19.7%	20.0%
	満足度	0.77	0.99	0.83	0.81	0.69	0.69	0.74	0.39	0.30
12) 住宅環境	満足割合	67.4%	73.1%	70.8%	70.6%	69.4%	67.3%	64.0%	50.7%	41.4%
	不満割合	16.7%	14.3%	18.0%	16.1%	20.0%	15.5%	15.0%	15.5%	15.7%
	満足度	0.67	0.79	0.67	0.67	0.57	0.70	0.68	0.66	0.50
13) 道路整備	満足割合	55.5%	50.9%	60.7%	59.1%	57.6%	54.2%	49.0%	46.5%	47.1%
	不満割合	34.2%	42.3%	33.7%	33.2%	35.5%	34.5%	36.0%	25.4%	22.9%
	満足度	0.20	0.02	0.28	0.23	0.19	0.19	0.05	0.27	0.39
14) 上水道整備	満足割合	63.5%	65.7%	65.9%	65.7%	62.9%	61.3%	68.0%	53.5%	51.4%
	不満割合	18.5%	8.6%	18.4%	18.5%	26.1%	22.6%	17.0%	15.5%	11.4%
	満足度	0.65	1.01	0.69	0.66	0.43	0.45	0.72	0.67	0.82
15) 下水道整備	満足割合	60.7%	66.3%	65.2%	63.6%	59.2%	56.0%	63.0%	49.3%	41.4%
	不満割合	20.3%	7.4%	19.5%	18.5%	29.4%	25.0%	19.0%	22.5%	20.0%
	満足度	0.57	1.02	0.67	0.64	0.31	0.34	0.60	0.41	0.44

満足度が最も高い年齢: 30歳代満足度が最も低い年齢: 75歳以上

教育・文化

		全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
16) 地域交流センターや図書館などの文化施設	満足割合	54.7%	59.4%	59.6%	58.7%	60.0%	51.2%	44.0%	35.2%	30.0%
	不満割合	19.8%	21.1%	18.0%	23.1%	20.4%	19.0%	17.0%	12.7%	22.9%
	満足度	0.52	0.57	0.59	0.47	0.56	0.51	0.48	0.53	0.08
17) スポーツ・レクリエーション	満足割合	43.8%	37.1%	43.4%	51.7%	51.8%	44.0%	38.0%	25.4%	24.3%
	不満割合	15.4%	18.9%	13.5%	15.7%	13.9%	19.0%	15.0%	15.5%	11.4%
	満足度	0.52	0.45	0.60	0.55	0.61	0.39	0.45	0.24	0.32
18) 生涯学習	満足割合	30.0%	22.3%	27.0%	32.2%	36.7%	35.1%	33.0%	21.1%	20.0%
	不満割合	12.0%	12.6%	6.7%	11.5%	12.2%	19.6%	15.0%	9.9%	11.4%
	満足度	0.42	0.30	0.61	0.47	0.46	0.26	0.40	0.41	0.18
19) 文化・芸術	満足割合	42.1%	44.0%	42.3%	45.8%	48.2%	39.3%	39.0%	29.6%	24.3%
	不満割合	11.9%	13.7%	9.0%	13.6%	13.1%	12.5%	10.0%	8.5%	12.9%
	満足度	0.59	0.56	0.75	0.56	0.55	0.55	0.63	0.52	0.31
20) 文化財等の保存・調査	満足割合	23.9%	22.9%	18.7%	24.8%	29.4%	26.2%	28.0%	22.5%	14.3%
	不満割合	6.8%	4.0%	4.9%	7.0%	8.6%	8.9%	7.0%	5.6%	10.0%
	満足度	0.60	0.85	0.63	0.58	0.54	0.58	0.71	0.60	0.06
21) 小中学校の学校教育	満足割合	37.6%	33.1%	31.8%	47.6%	45.7%	32.7%	35.0%	29.6%	22.9%
	不満割合	14.2%	9.1%	11.2%	21.0%	18.0%	16.1%	5.0%	11.3%	8.6%
	満足度	0.46	0.61	0.52	0.36	0.45	0.30	0.80	0.48	0.50
22) 青少年の健全育成対策	満足割合	21.8%	20.0%	13.9%	25.9%	26.1%	23.2%	27.0%	19.7%	15.7%
	不満割合	13.3%	13.7%	10.5%	16.1%	16.3%	15.5%	7.0%	11.3%	8.6%
	満足度	0.18	0.05	0.03	0.19	0.17	0.18	0.56	0.23	0.29
23) 平和・人権教育	満足割合	22.0%	21.7%	15.4%	26.2%	24.9%	20.8%	23.0%	22.5%	20.0%
	不満割合	9.8%	10.3%	6.0%	10.5%	9.8%	13.1%	12.0%	5.6%	15.7%
	満足度	0.34	0.34	0.47	0.36	0.39	0.23	0.23	0.60	-0.08
24) 男女共同参画	満足割合	23.4%	25.7%	17.2%	24.5%	26.5%	25.0%	24.0%	21.1%	21.4%
	不満割合	8.3%	8.0%	6.4%	8.0%	9.8%	12.5%	8.0%	9.9%	2.9%
	満足度	0.47	0.56	0.48	0.49	0.42	0.32	0.50	0.32	0.82

地域行政

		全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
25) 近所づきあい	満足割合	55.5%	46.9%	44.6%	54.9%	62.4%	69.0%	56.0%	57.7%	61.4%
	不満割合	17.7%	14.3%	24.0%	16.4%	20.4%	12.5%	19.0%	14.1%	15.7%
	満足度	0.57	0.65	0.30	0.58	0.55	0.77	0.59	0.63	0.80
26) 区会・自治会などの地域活動	満足割合	46.6%	29.1%	32.2%	45.8%	58.8%	58.9%	55.0%	53.5%	52.9%
	不満割合	18.6%	13.1%	19.9%	20.6%	19.2%	19.0%	19.0%	18.3%	17.1%
	満足度	0.44	0.42	0.17	0.39	0.52	0.53	0.57	0.55	0.59
27) 市の広報・ホームページ	満足割合	60.1%	48.0%	56.6%	63.3%	66.1%	63.7%	63.0%	59.2%	58.6%
	不満割合	14.2%	18.3%	16.1%	14.3%	15.1%	12.5%	13.0%	8.5%	5.7%
	満足度	0.66	0.47	0.57	0.67	0.66	0.73	0.74	0.81	1.02

）満足度の計算結果（地区別クロス集計）

項目ごとの満足割合，不満割合，満足度の年齢別クロス集計を行いました。

満足割合，不満割合の考え方は以下に示すとおりです。

満足割合：「満足」の回答割合 + 「どちらかといえば満足」の回答割合
 不満割合：「どちらかといえば不満」の回答割合 + 「不満」の回答割合

満足度が最も高い地区：

満足度が最も低い地区：

健康・福祉

		全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荳崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
1) 健康診断などの保健サービス	満足割合	60.6%	69.1%	67.6%	70.5%	58.7%	54.6%	50.6%	61.6%	58.1%
	不満割合	15.0%	10.3%	9.8%	14.3%	12.1%	22.0%	24.1%	15.2%	8.1%
	満足度	0.71	0.83	0.90	0.81	0.83	0.49	0.48	0.67	0.78
2) 病院・診療所などの医療機関	満足割合	75.7%	78.7%	76.5%	80.0%	75.3%	78.0%	65.2%	78.5%	75.8%
	不満割合	13.9%	14.0%	9.8%	11.4%	13.5%	11.3%	22.2%	12.6%	14.5%
	満足度	0.88	0.94	1.10	1.00	0.90	0.96	0.57	0.88	0.89
3) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	満足割合	32.7%	33.1%	44.1%	37.1%	32.7%	37.6%	20.3%	32.8%	32.3%
	不満割合	14.8%	22.8%	8.8%	15.2%	16.1%	12.1%	15.8%	14.3%	12.9%
	満足度	0.37	0.08	0.76	0.45	0.28	0.54	0.09	0.39	0.54
4) 高齢者の福祉	満足割合	23.0%	35.3%	38.2%	27.6%	28.7%	26.2%	25.3%	12.4%	3.2%
	不満割合	17.5%	33.8%	15.7%	21.9%	19.3%	18.4%	23.4%	10.1%	4.8%
	満足度	0.06	-0.10	0.42	0.06	0.17	0.11	-0.13	0.01	-0.20
5) 障害者の福祉	満足割合	16.9%	22.1%	21.6%	18.1%	21.1%	23.4%	17.7%	10.8%	8.1%
	不満割合	13.9%	25.0%	15.7%	16.2%	13.9%	12.8%	17.1%	10.5%	3.2%
	満足度	0.01	-0.25	0.08	0.03	0.21	0.25	-0.07	-0.12	0.43

生活環境

		全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荳崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
6) 地震などの災害対策	満足割合	27.2%	25.0%	26.5%	29.5%	23.8%	24.1%	22.2%	31.1%	46.8%
	不満割合	33.2%	44.9%	30.4%	34.3%	27.4%	32.6%	37.3%	32.1%	33.9%
	満足度	-0.27	-0.56	-0.29	-0.21	-0.26	-0.38	-0.43	-0.12	0.06
7) 火災などへの消防対策	満足割合	40.0%	52.2%	42.2%	50.5%	41.3%	44.0%	42.4%	34.0%	25.8%
	不満割合	10.8%	18.4%	13.7%	5.7%	7.2%	8.5%	15.8%	10.5%	4.8%
	満足度	0.62	0.51	0.58	0.93	0.81	0.70	0.51	0.51	0.84
8) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	満足割合	49.8%	49.3%	41.2%	38.1%	51.1%	55.3%	56.3%	52.7%	40.3%
	不満割合	26.7%	31.6%	27.5%	37.1%	24.7%	24.8%	20.9%	25.5%	33.9%
	満足度	0.25	0.14	0.07	-0.09	0.30	0.42	0.45	0.28	0.04
9) ごみ処理	満足割合	73.6%	72.1%	71.6%	77.1%	78.0%	69.5%	79.1%	73.3%	74.2%
	不満割合	14.4%	17.6%	11.8%	10.5%	8.1%	14.9%	13.3%	17.8%	17.7%
	満足度	0.81	0.70	0.89	0.96	0.98	0.83	0.88	0.69	0.79
10) 緑や水辺の保全や自然環境	満足割合	75.0%	69.9%	68.6%	65.7%	71.7%	71.6%	72.8%	83.8%	88.7%
	不満割合	10.9%	15.4%	6.9%	11.4%	13.9%	13.5%	11.4%	8.0%	9.7%
	満足度	0.92	0.74	0.96	0.86	0.79	0.88	0.87	1.05	1.08
11) 公園や遊び場	満足割合	66.9%	40.4%	56.9%	60.0%	63.2%	68.8%	60.8%	81.7%	87.1%
	不満割合	16.2%	33.8%	20.6%	14.3%	18.8%	14.9%	17.1%	10.5%	6.5%
	満足度	0.77	0.05	0.57	0.68	0.62	0.84	0.66	1.04	1.12
12) 住宅環境	満足割合	67.4%	56.6%	59.8%	62.9%	64.6%	63.8%	65.2%	77.0%	85.5%
	不満割合	16.7%	25.0%	16.7%	14.3%	16.6%	14.2%	20.3%	15.0%	8.1%
	満足度	0.67	0.37	0.64	0.75	0.61	0.70	0.58	0.76	0.97
13) 道路整備	満足割合	55.5%	43.4%	51.0%	51.4%	53.4%	57.4%	50.6%	62.5%	71.0%
	不満割合	34.2%	44.9%	34.3%	38.1%	32.7%	29.1%	41.1%	31.4%	29.0%
	満足度	0.20	-0.17	0.17	0.11	0.18	0.39	0.03	0.31	0.40
14) 上水道整備	満足割合	63.5%	54.4%	52.9%	45.7%	44.4%	73.0%	72.8%	76.3%	79.0%
	不満割合	18.5%	30.9%	26.5%	32.4%	24.7%	9.9%	12.7%	12.4%	8.1%
	満足度	0.65	0.24	0.33	0.15	0.23	1.01	0.83	0.89	1.02
15) 下水道整備	満足割合	60.7%	41.2%	56.9%	46.7%	43.9%	66.0%	69.0%	74.2%	79.0%
	不満割合	20.3%	38.2%	21.6%	30.5%	26.5%	14.9%	17.7%	13.1%	8.1%
	満足度	0.57	-0.16	0.51	0.16	0.20	0.83	0.68	0.86	1.07

満足度が最も高い地区: 満足度が最も低い地区:

教育・文化

		全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荳崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
16) 地域交流センターや図書館などの文化施設	満足割合	54.7%	47.1%	49.0%	49.5%	46.6%	60.3%	45.6%	67.0%	54.8%
	不満割合	19.8%	27.2%	17.6%	19.0%	19.3%	16.3%	21.5%	19.4%	22.6%
	満足度	0.52	0.24	0.50	0.49	0.39	0.69	0.36	0.64	0.60
17) スポーツ・レクリエーション	満足割合	43.8%	41.2%	38.2%	39.0%	38.1%	47.5%	40.5%	51.3%	38.7%
	不満割合	15.4%	22.8%	15.7%	12.4%	16.1%	14.2%	19.0%	13.1%	12.9%
	満足度	0.52	0.23	0.51	0.63	0.39	0.61	0.33	0.65	0.66
18) 生涯学習	満足割合	30.0%	33.8%	36.3%	26.7%	24.2%	30.5%	36.1%	30.7%	21.0%
	不満割合	12.0%	19.9%	6.9%	10.5%	11.7%	12.8%	17.7%	9.6%	9.7%
	満足度	0.42	0.23	0.73	0.51	0.28	0.43	0.29	0.52	0.42
19) 文化・芸術	満足割合	42.1%	39.7%	40.2%	37.1%	33.2%	48.9%	31.6%	52.5%	41.9%
	不満割合	11.9%	16.9%	6.9%	9.5%	9.4%	12.8%	17.1%	12.2%	11.3%
	満足度	0.59	0.40	0.75	0.65	0.56	0.69	0.25	0.64	0.79
20) 文化財等の保存・調査	満足割合	23.9%	36.0%	28.4%	18.1%	18.8%	29.1%	20.9%	23.0%	22.6%
	不満割合	6.8%	12.5%	8.8%	6.7%	4.0%	8.5%	7.6%	5.9%	3.2%
	満足度	0.60	0.59	0.58	0.50	0.69	0.60	0.44	0.59	0.94
21) 小中学校の学校教育	満足割合	37.6%	33.8%	39.2%	39.0%	35.4%	40.4%	26.6%	43.8%	33.9%
	不満割合	14.2%	22.8%	13.7%	15.2%	13.5%	17.0%	20.3%	9.4%	8.1%
	満足度	0.46	0.14	0.46	0.44	0.48	0.44	0.01	0.70	0.69
22) 青少年の健全育成対策	満足割合	21.8%	27.2%	28.4%	23.8%	17.9%	25.5%	20.3%	21.1%	16.1%
	不満割合	13.3%	19.9%	10.8%	11.4%	13.0%	19.1%	15.8%	10.1%	11.3%
	満足度	0.18	0.13	0.45	0.38	0.10	0.11	0.00	0.26	0.18
23) 平和・人権教育	満足割合	22.0%	27.9%	27.5%	22.9%	19.3%	24.8%	22.8%	19.7%	16.1%
	不満割合	9.8%	15.4%	7.8%	9.5%	8.5%	11.3%	11.4%	8.2%	11.3%
	満足度	0.34	0.29	0.56	0.41	0.35	0.39	0.24	0.31	0.29
24) 男女共同参画	満足割合	23.4%	26.5%	28.4%	19.0%	22.0%	24.1%	23.4%	22.7%	22.6%
	不満割合	8.3%	13.2%	7.8%	9.5%	4.5%	9.9%	9.5%	8.4%	3.2%
	満足度	0.47	0.35	0.57	0.30	0.69	0.48	0.35	0.43	0.81

地域行政

		全体	筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荳崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
25) 近所づきあい	満足割合	55.5%	61.8%	62.7%	53.3%	61.0%	58.9%	61.4%	47.3%	50.0%
	不満割合	17.7%	24.3%	13.7%	18.1%	12.1%	17.7%	15.2%	21.1%	17.7%
	満足度	0.57	0.48	0.73	0.60	0.77	0.59	0.69	0.41	0.48
26) 区会・自治会などの地域活動	満足割合	46.6%	52.9%	47.1%	49.5%	44.4%	53.9%	58.9%	40.0%	30.6%
	不満割合	18.6%	22.8%	20.6%	18.1%	13.9%	19.9%	22.8%	18.3%	16.1%
	満足度	0.44	0.43	0.41	0.48	0.55	0.43	0.50	0.37	0.41
27) 市の広報・ホームページ	満足割合	60.1%	64.0%	61.8%	58.1%	59.6%	58.9%	58.9%	59.7%	72.6%
	不満割合	14.2%	14.0%	9.8%	13.3%	11.7%	16.3%	15.2%	17.1%	8.1%
	満足度	0.66	0.73	0.89	0.64	0.75	0.63	0.65	0.54	0.84

【問9で「不満」とお答えの方にお聞きします】

問10 不満と感じる項目 1)～27)と、その理由を教えてください。 <3つまで>

回答数の結果と傾向

	回答数	コメントあり
13)道路整備	133	133
8)生活環境(騒音・悪臭など)対策	87	84
6)地震などの災害対策	86	83
15)下水道整備	70	63
4)高齢者の福祉	55	54
14)上水道整備	54	52
16)地域交流センターや図書館などの文化施設	51	51
9)ごみ処理	44	43
3)保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	41	40
11)公園や遊び場	38	38
27)市の広報・ホームページ	37	37
21)小中学校の学校教育	35	35
2)病院・診療所などの医療機関	31	30
26)区会・自治会などの地域活動	30	28
1)健康診断などの保健サービス	28	28
12)住宅環境	27	26
25)近所づきあい	26	25
5)障害者の福祉	21	21
10)緑や水辺の保全や自然環境	17	17
19)文化・芸術	16	16
17)スポーツ・レクリエーション	13	13
18)生涯学習	13	12
22)青少年の健全育成対策	13	13
7)火災などへの消防対策	10	10
24)男女共同参画	9	9
23)平和・人権教育	7	7
20)文化財等の保存・調査	1	1

全体の傾向

特にコメントが多かった項目は、「13)道路整備」「8)生活環境(騒音・悪臭など)対策」などとなっています。

項目ごとの回答内容（各項目上位3位）

1) 健康診断などの保健サービス		
順位	内容	回答数
一位	健康診断の内容が良くない	6
二位	健康診断の周知が良くない	5
三位	健康診断の受診機会が少ない	4

2) 病院・診療所などの医療機関		
順位	内容	回答数
一位	病院などの医療機関が少ない	8
二位	医療機関の対応・接客が良くない	6
三位	産婦人科が少ない	5
三位	診療の待ち時間が長い, 混雑している	5

3) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス		
順位	内容	回答数
一位	子育て関連サービスが利用しにくい	8
一位	保育園が少ない	8
三位	保育時間が短い, 土日祝日に預けられない	4

4) 高齢者の福祉		
順位	内容	回答数
一位	交通が不便	5
一位	歩行環境が良くない	5
三位	福祉施設が少ない	4

5) 障害者の福祉		
順位	内容	回答数
一位	障害者への支援が十分でない	6
二位	発達障害への支援が十分でない	2
二位	バリアフリー化などの環境整備が十分でない	2

6) 地震などの災害対策		
順位	内容	回答数
一位	震災時, 情報発信が少なかった	32
二位	震災時, 対応がなかった, または遅かった	8
三位	震災後のインフラの復旧が遅い	7
三位	避難場所がわかりにくい	7

7) 火災などへの消防対策		
消防団の後継者が少ない(1件)など		

8) 生活環境(騒音・悪臭など)対策		
順位	内容	回答数
一位	暴走族などの騒音が迷惑である	43
二位	悪臭が迷惑である	18
三位	ごみ等の焼却, 野焼きが迷惑である	16

9) ごみ処理		
順位	内容	回答数
一位	分別が不十分	9
二位	ゴミ捨て場が少ない	6
三位	収集回数が少ない	4
三位	収集時間が遅い	4

10) 緑や水辺の保全や自然環境		
順位	内容	回答数
一位	緑の手入れが十分でない	6
二位	緑の保全が十分でない	5
以下, 回答数が1であるため, 記載を省略		

11) 公園や遊び場		
順位	内容	回答数
一位	公園が少ない	18
二位	公園の手入れが十分でない	7
二位	公園の遊具などの施設が十分でない	7

12) 住宅環境		
順位	内容	回答数
一位	地域間の格差が大きい	3
一位	地価・家賃が高い	3
一位	マンション等の建物が良くない	3

13) 道路整備		
順位	内容	回答数
一位	歩道の整備が十分でない	28
二位	道路(車道)の舗装が良くない	25
三位	道路の水はけが悪い, 冠水する	11

14) 上水道整備		
順位	内容	回答数
一位	上水道が整備されていない	26
二位	水道料金が高い	11
三位	水質が良くない	10

15) 下水道整備		
順位	内容	回答数
一位	下水道が整備されていない	37
二位	下水道料金が高い	15
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

16) 地域交流センターや図書館などの文化施設		
順位	内容	回答数
一位	図書館などの施設が近くにない、数が少ない	18
二位	図書館の蔵書が少ない	11
三位	駐車料金がかかる	4

17) スポーツ・レクリエーション		
順位	内容	回答数
一位	スポーツ施設が近くにない、数が少ない	10
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

18) 生涯学習		
順位	内容	回答数
一位	生涯学習に関する情報が少ない	3
二位	休日の講座が少ない	2
二位	受講科目が少ない	2
二位	生涯学習施設が近くにない	2

19) 文化・芸術		
順位	内容	回答数
一位	文化・芸術関連イベントが少ない	4
一位	文化・芸術関連の施設が少ない	4
三位	芸術活動への支援が十分でない	3

20) 文化財等の保存・調査		
具体像が一般人には見えない		

21) 小中学校の学校教育		
順位	内容	回答数
一位	教職員の水準が低い	14
二位	地区間の格差が大きい	6
三位	学校が近くにない	4
三位	施設・設備が良くない	4

22) 青少年の健全育成対策		
順位	内容	回答数
一位	暴走行為、不良行為への対策が十分でない	8
二位	青少年の犯罪が多い	3
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

23) 平和・人権教育		
外国人に対してやさしくない(1件)、など		

24) 男女共同参画		
順位	内容	回答数
一位	取組みが表面的、形式的である	3
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

25) 近所づきあい		
順位	内容	回答数
一位	近所づきあいが多く、苦痛である	9
二位	近所づきあいが希薄である	5
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

26) 区会・自治会などの地域活動		
順位	内容	回答数
一位	自治会の活動内容がわからない	9
二位	自治会が閉鎖的である	5
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

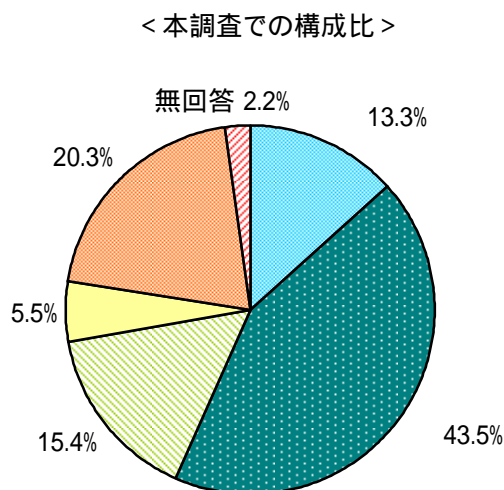
27) 市の広報・ホームページ		
順位	内容	回答数
一位	ホームページがわかりにくい	15
二位	広報が届かない	4
以下、回答数が1であるため、記載を省略		

5 少子高齢化への取り組みについて

問 11 あなたは、つくば市には安心して子どもを産み育てられる環境が整っていると思いますか。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
そう思う	185	13.3%	8.8%
どちらかといえば そう思う	605	43.5%	40.8%
どちらかといえば そう思わない	214	15.4%	20.2%
そう思わない	76	5.5%	7.7%
わからない	282	20.3%	20.9%
無回答	30	2.2%	1.5%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「どちらかといえばそう思う」が43.5%と最も多く、次いで「わからない」が20.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は56.8%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は20.9%となっています。

前回調査と比べると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は構成比が約7ポイント増加し、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は構成比が約7ポイント減少しています。

年齢別の傾向

20歳代～74歳まででは、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が50%を超えています。

75歳以上では、「わからない」が最も多くなっています。

地区別の傾向

荃崎地区以外の地区では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が50%を超えています。

荃崎地区では、「わからない」が他の地区に比べ多くなっています。

世帯構成別の傾向

いずれの世帯でも、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が50%を超えています。

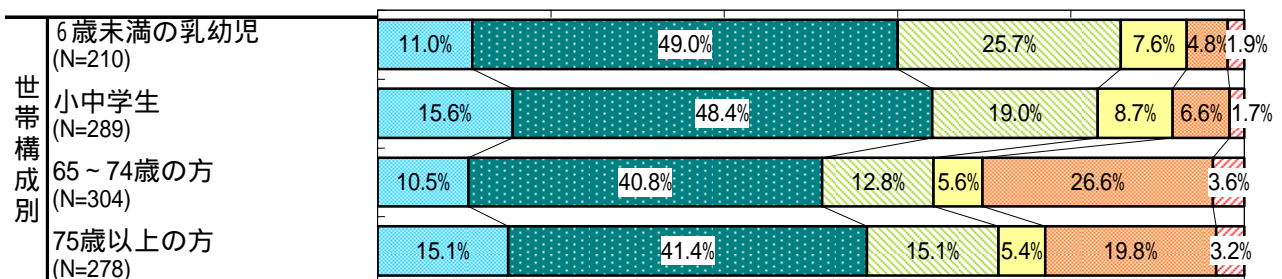
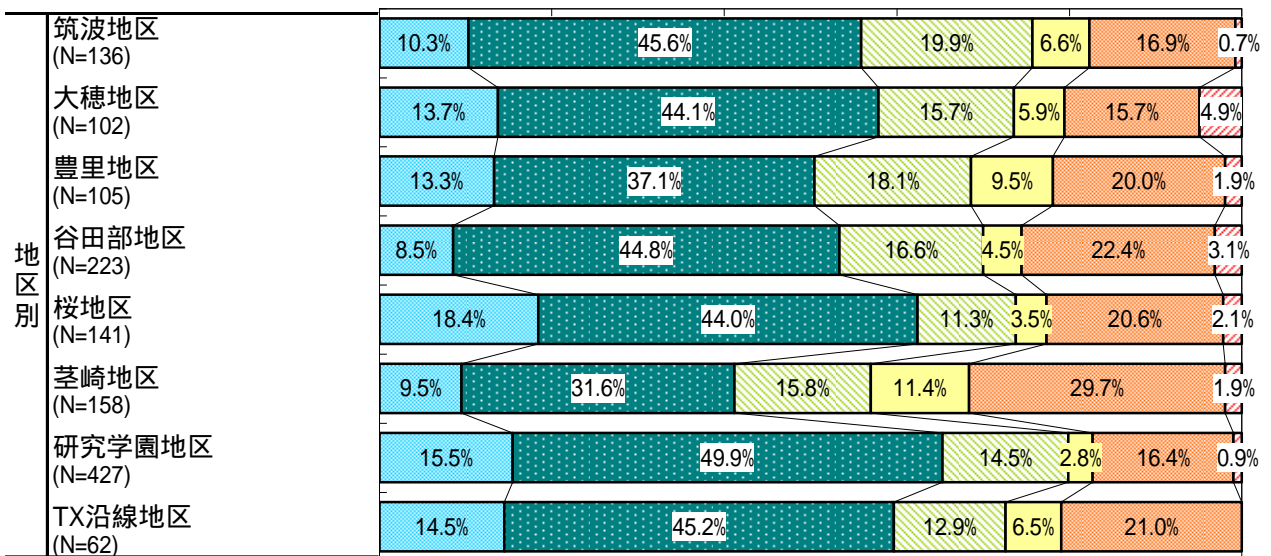
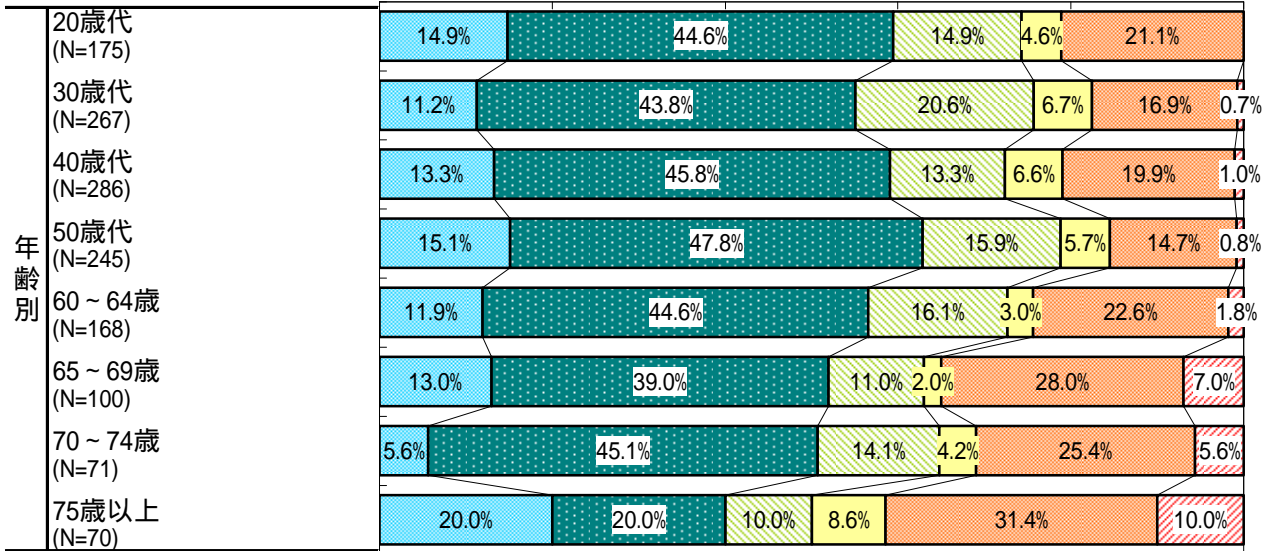
6歳未満の乳幼児がいる世帯と、小中学生がいる世帯では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計がいずれも約60%となっています。

クロス集計の結果

選択肢



全体
(N=1392)



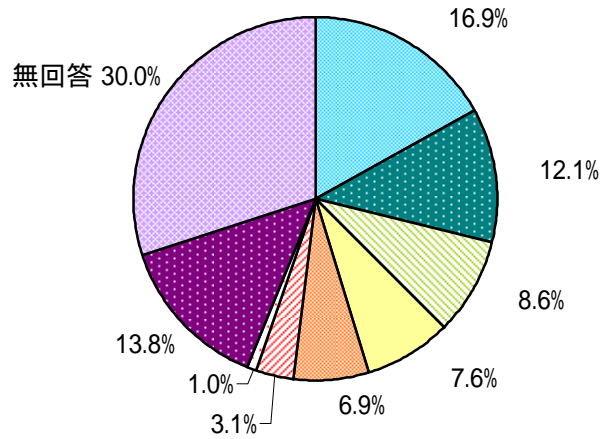
【問 11で「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」とお答えの方にお聞きします】
 問 12 つくば市に不足していると思うものは何ですか。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)	
	回答数	構成比
産婦人科・小児科	49	16.9%
子育て世帯への経済的支援	35	12.1%
子育て支援施設	25	8.6%
夜間・休日・病後時の保育	22	7.6%
地域で子育てを支える仕組み	20	6.9%
放課後児童クラブ	9	3.1%
子育てに関する相談体制	3	1.0%
その他	40	13.8%
無回答	87	30.0%
合計	290	100.0%

「無回答」には、無効回答 78 件を含む

< 本調査での構成比 >



全体の傾向

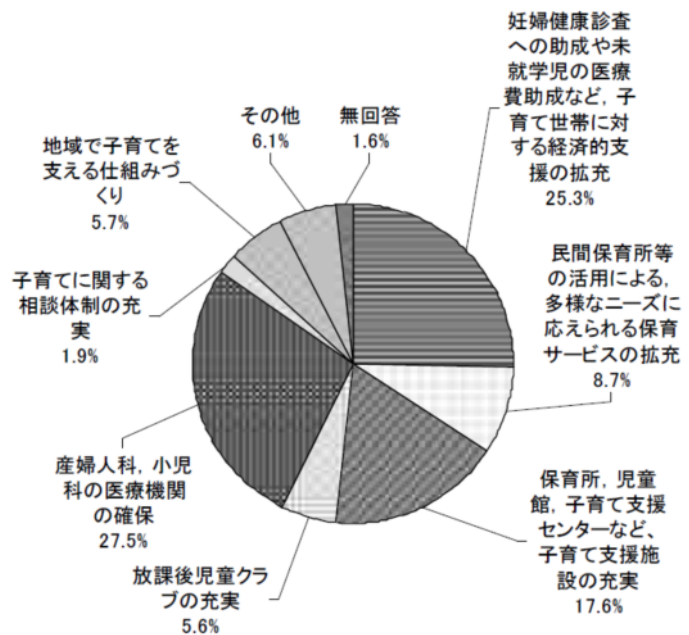
「産婦人科・小児科」が 16.9%と最も多く、次いで「子育て世帯への経済的支援」が 12.1%となっています。以下、「子育て支援施設」が 8.6%、「夜間・休日・病後時の保育」が 7.6%などとなっており、不足していると感じるものは多種多様となっています。

< 「その他」の回答の内容 >

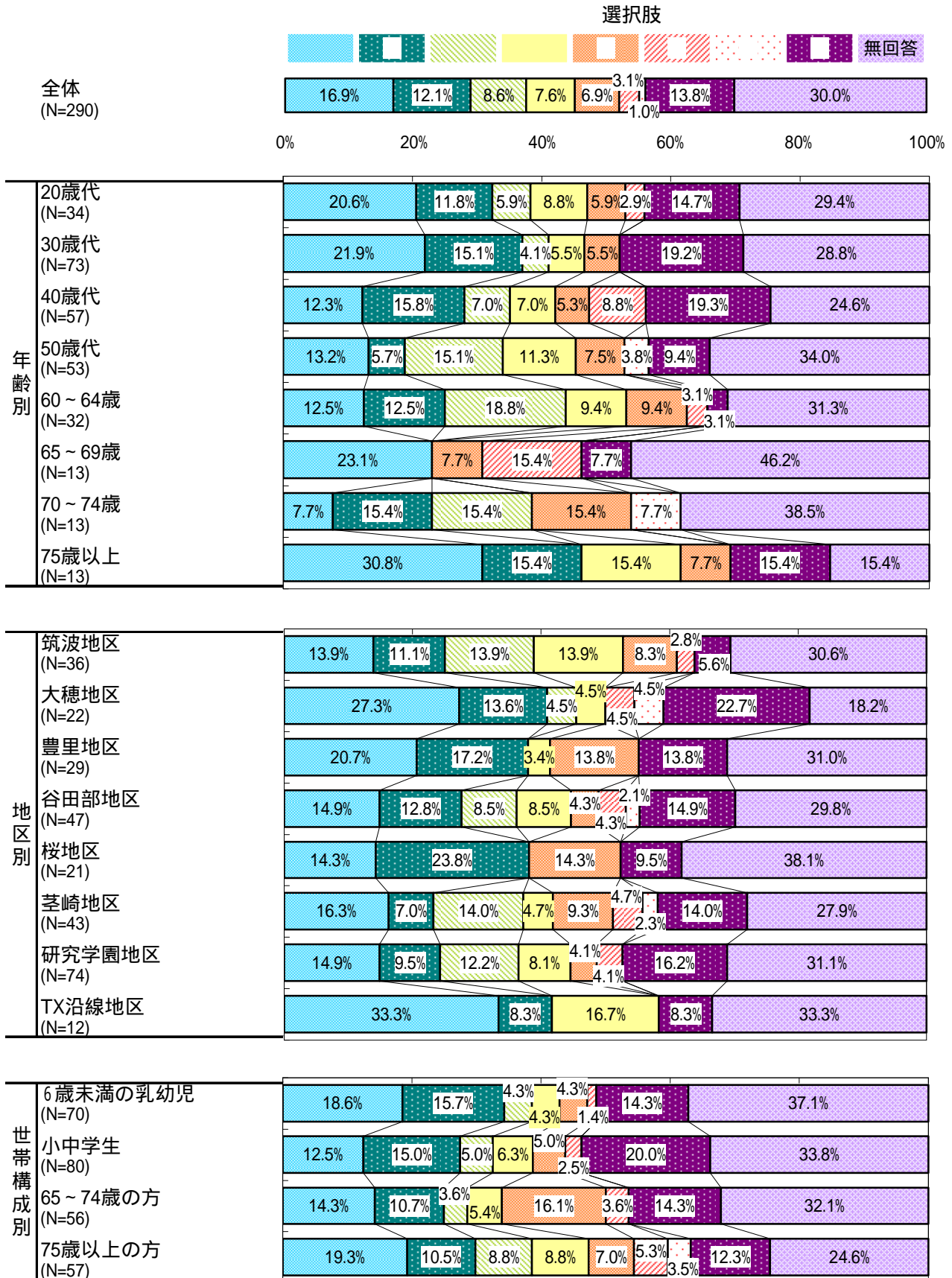
安全な通学環境（不審者対策，街灯整備，歩道整備など）（8 件），通学の利便性（5 件），地域格差の是正（5 件）など

前回（H21）調査の結果

「産婦人科，小児科の医療機関の確保」が 27.5%と最も多く、次いで「妊婦健康診査への助成や未就学児の医療費助成など，子育て世帯に対する経済的支援の拡充」が 25.3%となっています。



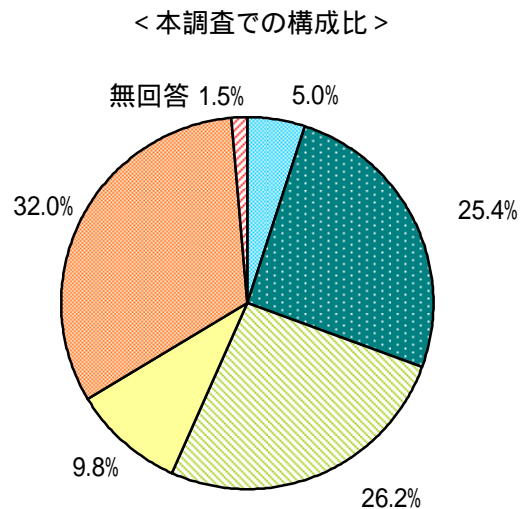
クロス集計の結果



問 13 あなたは、つくば市には高齢者が安心して住み続けられる環境が整っている
 と思いますか。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)
	回答数	構成比	構成比
そう思う	70	5.0%	4.0%
どちらかといえば そう思う	354	25.4%	24.3%
どちらかといえば そう思わない	365	26.2%	25.2%
そう思わない	137	9.8%	14.4%
わからない	445	32.0%	30.7%
無回答	21	1.5%	1.4%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「わからない」が32.0%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が26.2%となっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は30.4%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は36.0%となっています。

前回調査と比べると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は構成比が約2ポイント増加し、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は構成比が約4ポイント減少しています。

年齢別の傾向

20歳代～40歳代では、「わからない」が他の年齢に比べ多く、40%を超えています。

60歳代では、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計が他の年齢に比べ多く、40%を超えています。

70歳代では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が他の年齢に比べ多く、40%を超えています。

地区別の傾向

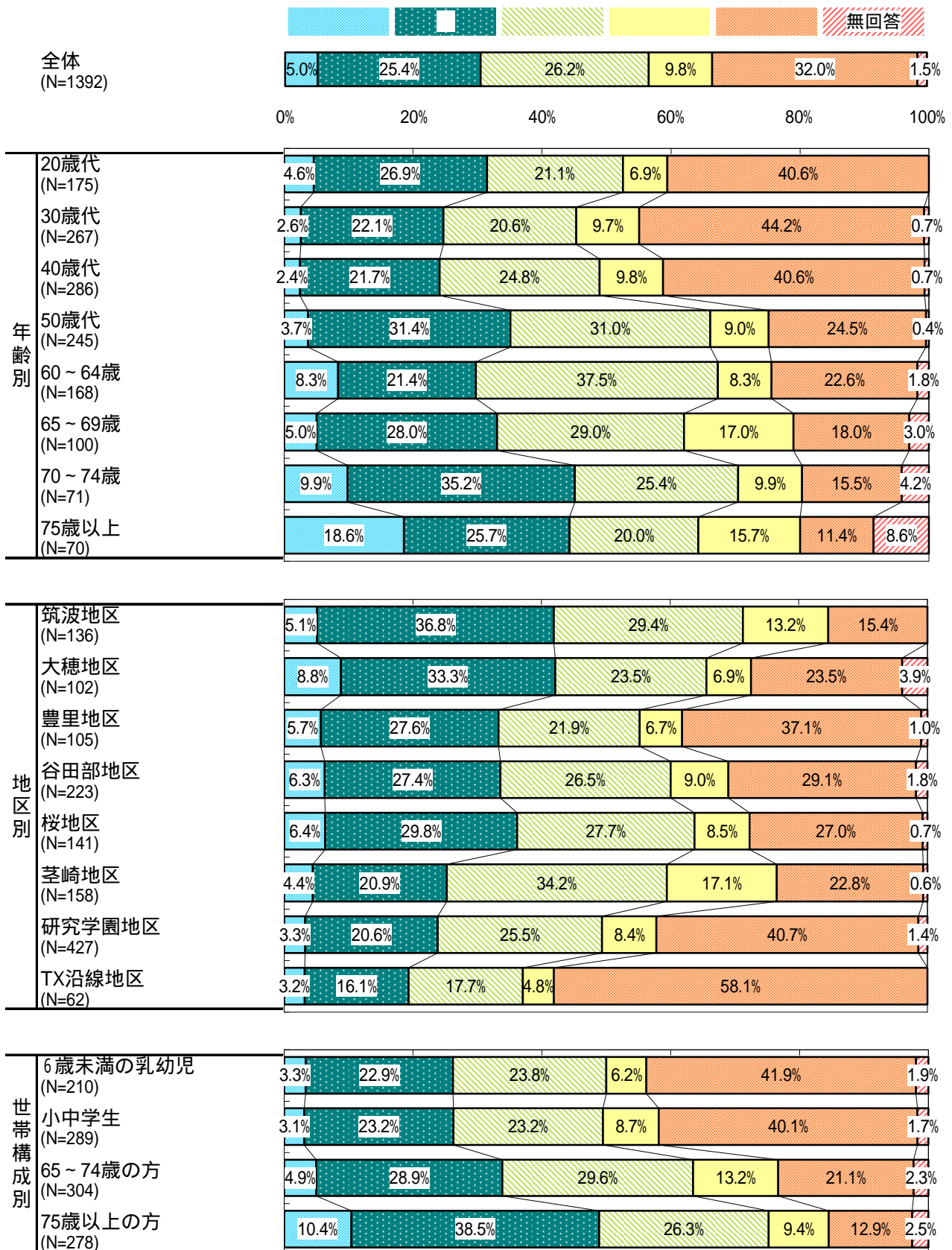
T×沿線地区では、「わからない」が他の地区に比べ多く、約60%となっています。

筑波地区、大穂地区では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が他の地区に比べ多く、40%を超えています。

茎崎地区では、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計が他の地区に比べ多く、50%を超えています。

クロス集計の結果

選択肢

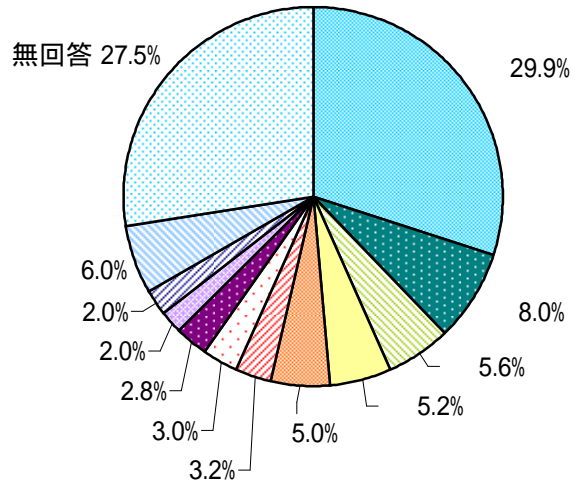


【問13で「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」とお答えの方にお聞きします】
 問14 つくば市に不足していると思うものは何ですか。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
送迎・買い物など日常生活支援	150	29.9%
地域で高齢者を支える仕組み	40	8.0%
高齢者の生きがいづくり支援	28	5.6%
在宅で介護する家族への支援	26	5.2%
緊急時や災害時の対策	25	5.0%
情報提供	16	3.2%
健康づくりや介護予防事業	15	3.0%
自宅で受けられる介護サービス	14	2.8%
自宅外で受けられる介護サービス	10	2.0%
医療機関	10	2.0%
その他	30	6.0%
無回答	138	27.5%
合計	502	100.0%

< 本調査での構成比 >



「無回答」には、無効回答 134 件を含む

全体の傾向

「送迎・買い物など日常生活支援」が 29.9%と最も多く、次いで「地域で高齢者を支える仕組み」が 8.0%となっています。

年齢別の傾向

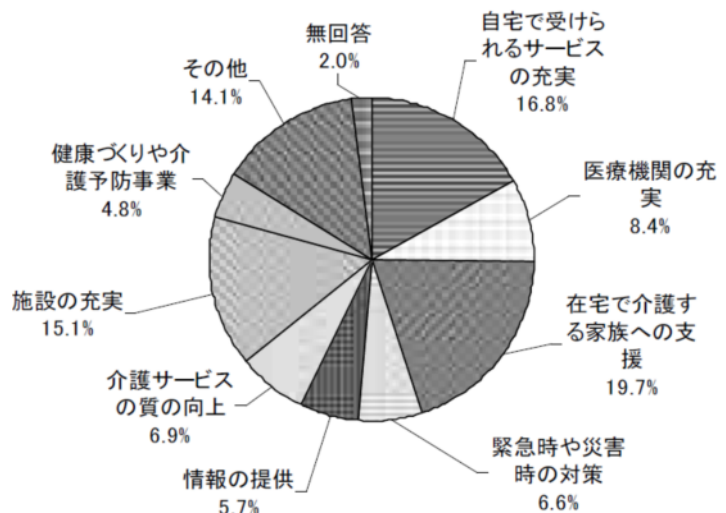
すべての年齢で、「送迎・買い物など日常生活支援」が最も多くなっています。

< 「その他」の回答の内容 >

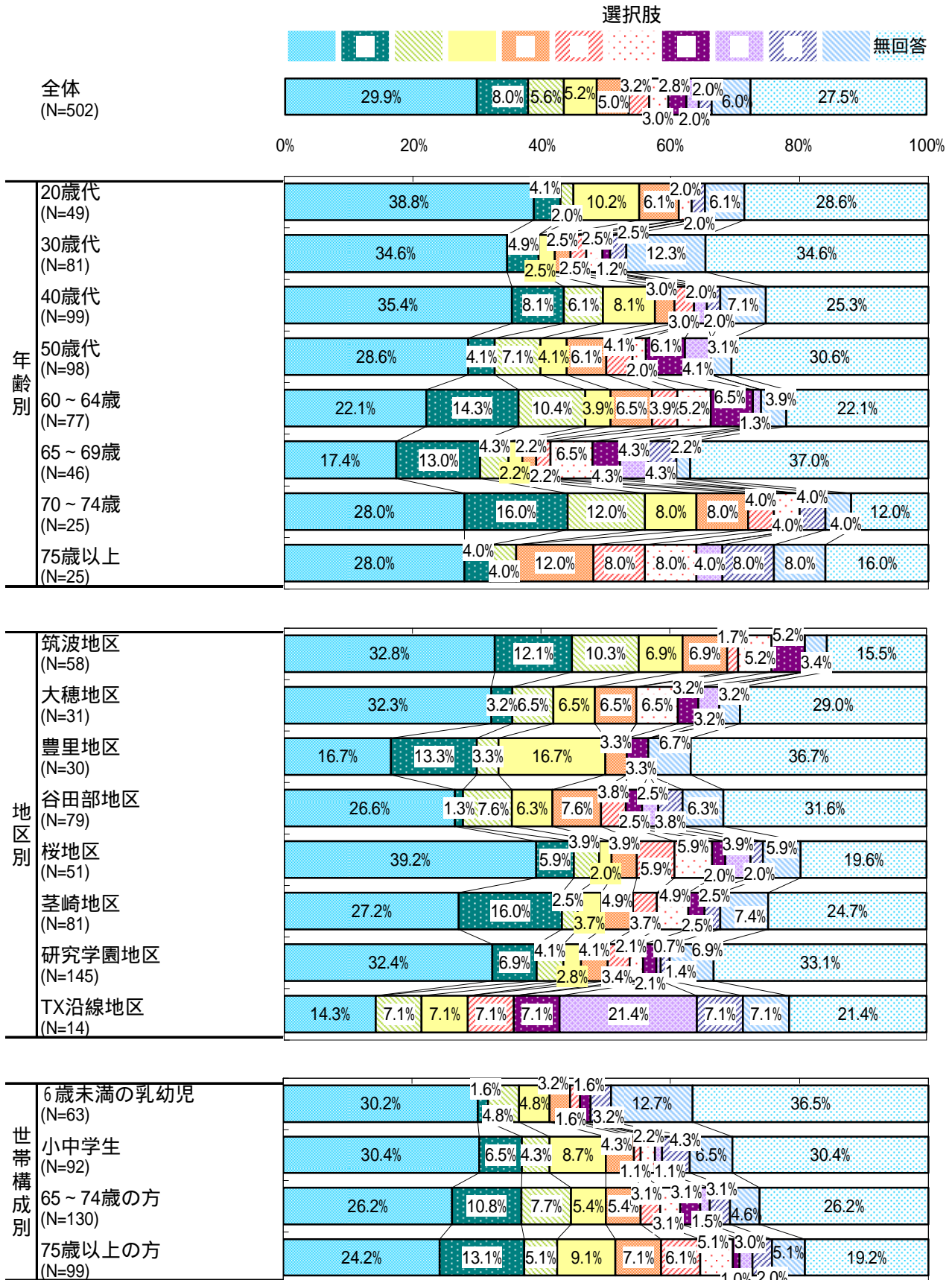
公共交通機関（車がないと生活できない）（19件）、経済的支援（3件）など

前回（H21）調査の結果

「在宅で介護する家族への支援」が 19.7%と最も多く、次いで「自宅で受けられるサービスの充実」が 16.8%となっています。



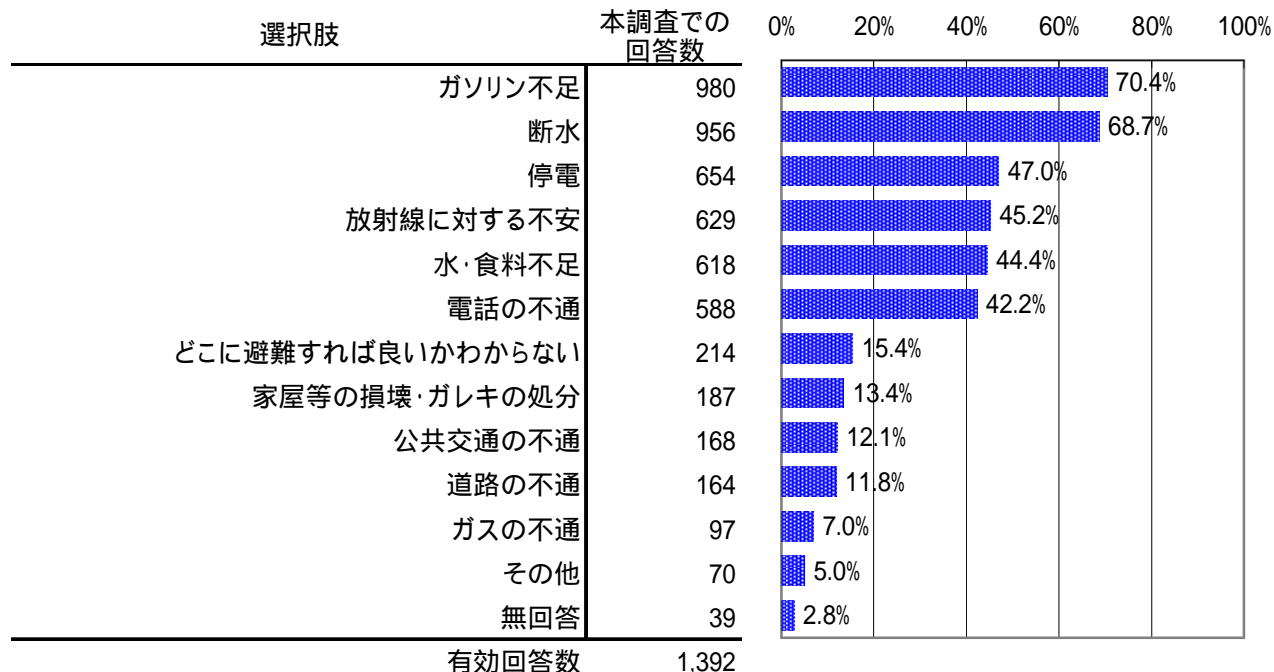
クロス集計の結果



6 安全・安心への取り組みについて

問 1 5 あなたが、東日本大震災発生当初（3日間程度）に困ったことは何ですか。
 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「ガソリン不足」が70.4%と最も多く、次いで「断水」が68.7%となっています。

年齢別の傾向

20歳代，30歳代，65歳以上では，「断水」が最も多くなっています。（70～74歳では「ガソリン不足」と同率）

75歳以上では，「停電」も最も多くなっています。（「断水」と同率）

地区別の傾向

「停電」や「断水」の回答割合は地区により異なります。

筑波地区，大穂地区では，「停電」がいずれも約90%となっています。

筑波地区，桜地区，研究学園地区，TX沿線地区では，「断水」が80%を超えています。

クロス集計の結果

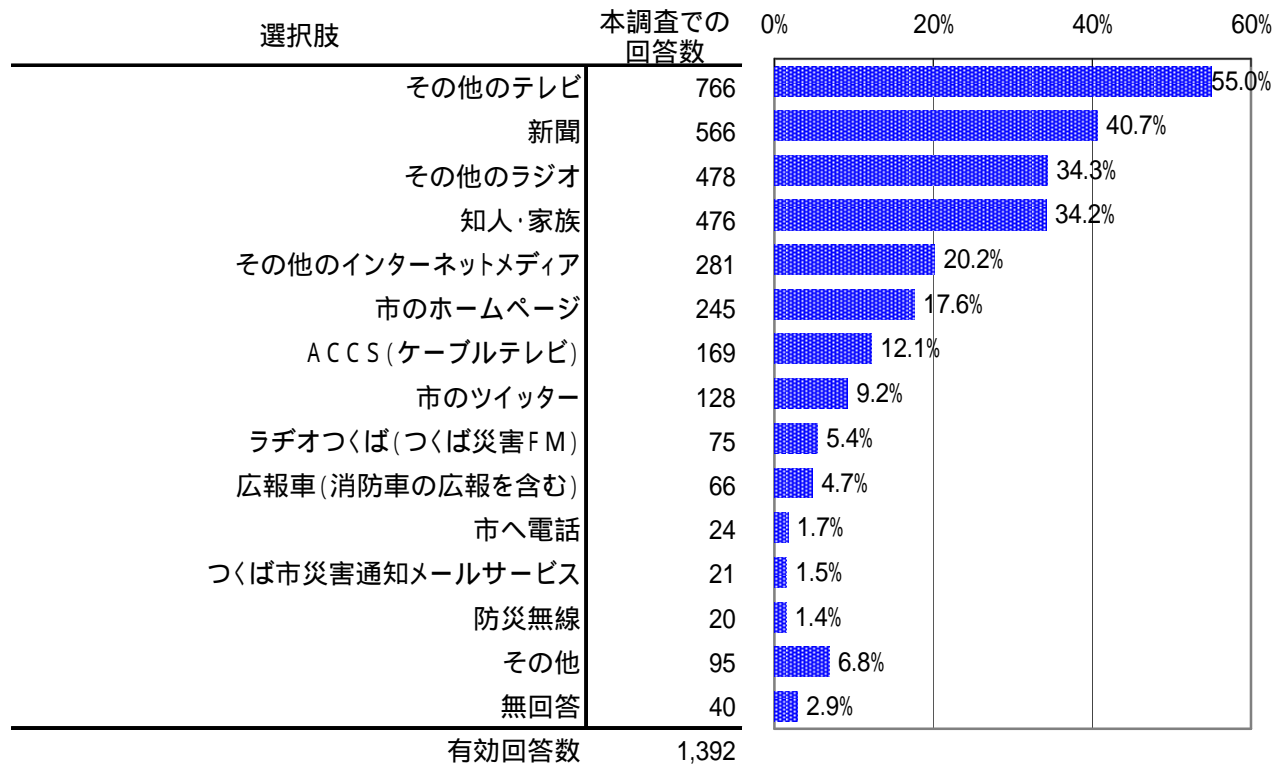
回答割合が最も高い: 回答割合が2番目に高い:

選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
ガソリン不足	980 70.4%	117 66.9%	205 76.8%	215 75.2%	184 75.1%	125 74.4%	66 66.0%	36 50.7%	26 37.1%
断水	956 68.7%	134 76.6%	214 80.1%	212 74.1%	158 64.5%	97 57.7%	67 67.0%	36 50.7%	33 47.1%
停電	654 47.0%	83 47.4%	120 44.9%	135 47.2%	119 48.6%	79 47.0%	47 47.0%	35 49.3%	33 47.1%
放射線に対する不安	629 45.2%	74 42.3%	137 51.3%	116 40.6%	104 42.4%	84 50.0%	45 45.0%	34 47.9%	32 45.7%
水・食料不足	618 44.4%	95 54.3%	139 52.1%	144 50.3%	110 44.9%	57 33.9%	34 34.0%	19 26.8%	17 24.3%
電話の不通	588 42.2%	72 41.1%	115 43.1%	123 43.0%	105 42.9%	73 43.5%	40 40.0%	29 40.8%	25 35.7%
どこに避難すれば良いかわからない	214 15.4%	30 17.1%	64 24.0%	40 14.0%	29 11.8%	19 11.3%	9 9.0%	9 12.7%	10 14.3%
家屋等の損壊・ガレキの処分	187 13.4%	20 11.4%	22 8.2%	34 11.9%	40 16.3%	27 16.1%	16 16.0%	8 11.3%	18 25.7%
公共交通の不通	168 12.1%	37 21.1%	32 12.0%	36 12.6%	25 10.2%	16 9.5%	8 8.0%	5 7.0%	8 11.4%
道路の不通	164 11.8%	37 21.1%	31 11.6%	42 14.7%	21 8.6%	18 10.7%	5 5.0%	5 7.0%	5 7.1%
ガスの不通	97 7.0%	25 14.3%	29 10.9%	21 7.3%	9 3.7%	5 3.0%	2 2.0%	3 4.2%	3 4.3%
その他	70 5.0%	12 6.9%	17 6.4%	15 5.2%	15 6.1%	3 1.8%	3 3.0%	3 4.2%	2 2.9%
無回答	39 2.8%	1 0.6%	2 0.7%	5 1.7%	7 2.9%	4 2.4%	6 6.0%	6 8.5%	7 10.0%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
ガソリン不足	980 70.4%	103 75.7%	73 71.6%	83 79.0%	152 68.2%	102 72.3%	113 71.5%	285 66.7%	43 69.4%
断水	956 68.7%	114 83.8%	69 67.6%	54 51.4%	77 34.5%	117 83.0%	84 53.2%	373 87.4%	52 83.9%
停電	654 47.0%	124 91.2%	91 89.2%	64 61.0%	37 16.6%	111 78.7%	33 20.9%	176 41.2%	10 16.1%
放射線に対する不安	629 45.2%	62 45.6%	50 49.0%	49 46.7%	97 43.5%	66 46.8%	80 50.6%	178 41.7%	25 40.3%
水・食料不足	618 44.4%	67 49.3%	44 43.1%	49 46.7%	80 35.9%	68 48.2%	56 35.4%	217 50.8%	28 45.2%
電話の不通	588 42.2%	65 47.8%	49 48.0%	59 56.2%	89 39.9%	74 52.5%	46 29.1%	164 38.4%	25 40.3%
どこに避難すれば良いかわからない	214 15.4%	18 13.2%	19 18.6%	15 14.3%	30 13.5%	23 16.3%	22 13.9%	74 17.3%	7 11.3%
家屋等の損壊・ガレキの処分	187 13.4%	24 17.6%	27 26.5%	24 22.9%	42 18.8%	15 10.6%	21 13.3%	22 5.2%	3 4.8%
公共交通の不通	168 12.1%	8 5.9%	8 7.8%	4 3.8%	20 9.0%	13 9.2%	29 18.4%	71 16.6%	12 19.4%
道路の不通	164 11.8%	17 12.5%	13 12.7%	12 11.4%	49 22.0%	11 7.8%	17 10.8%	33 7.7%	6 9.7%
ガスの不通	97 7.0%	5 3.7%	7 6.9%	6 5.7%	5 2.2%	8 5.7%	13 8.2%	50 11.7%	1 1.6%
その他	70 5.0%	3 2.2%	1 1.0%	4 3.8%	16 7.2%	4 2.8%	8 5.1%	31 7.3%	3 4.8%
無回答	39 2.8%	5 3.7%	1 1.0%	4 3.8%	6 2.7%	4 2.8%	7 4.4%	6 1.4%	3 4.8%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

問16 あなたは、東日本大震災発生当初（3日間程度）に、災害関連情報をどのような方法で入手しましたか。 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「その他のテレビ」(ACCS以外)が55.0%と最も多く、次いで「新聞」が40.7%となっています。

市が発信した情報媒体に限れば「市のホームページ」が17.6%と最も多く、次いで「ACCS」が12.1%となっています。

年齢別の傾向

65歳以上では、「新聞」が最も多くなっています。

ホームページなどインターネットを利用したメディアは、年齢層が低いほど多くなる傾向があります。

20歳代～40歳代では「知人・家族」が2番目に多くなっています。

地区別の傾向

筑波地区、桜地区では、「その他のラジオ」(ラヂオつくば以外)が最も多くなっています。

- 市が発信した情報媒体 -

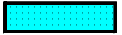
市のホームページ, ACCS(ケーブルテレビ), 市のツイッター, ラヂオつくば(つくば災害FM), 広報車, つくば市災害通知メールサービス, 防災無線

クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:

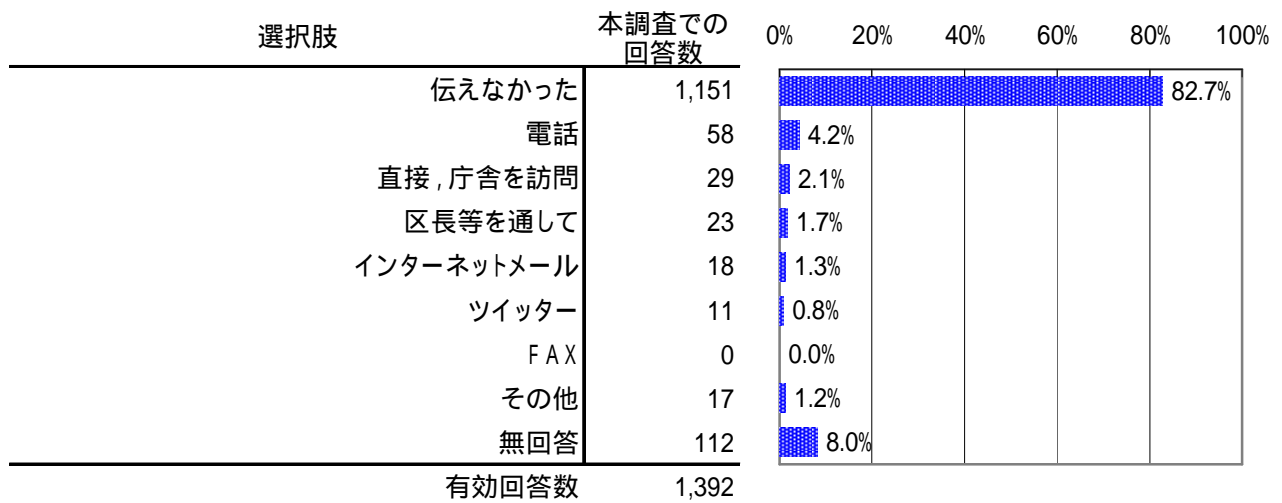


選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
その他のテレビ	766	94	146	137	137	109	57	40	41
	55.0%	53.7%	54.7%	47.9%	55.9%	64.9%	57.0%	56.3%	58.6%
新聞	566	38	68	93	115	97	62	46	42
	40.7%	21.7%	25.5%	32.5%	46.9%	57.7%	62.0%	64.8%	60.0%
その他のラジオ	478	52	72	93	103	69	34	27	25
	34.3%	29.7%	27.0%	32.5%	42.0%	41.1%	34.0%	38.0%	35.7%
知人・家族	476	81	117	97	72	45	25	19	19
	34.2%	46.3%	43.8%	33.9%	29.4%	26.8%	25.0%	26.8%	27.1%
その他のインターネットメディア	281	59	80	66	42	23	7	3	0
	20.2%	33.7%	30.0%	23.1%	17.1%	13.7%	7.0%	4.2%	0.0%
市のホームページ	245	49	73	65	37	9	5	3	3
	17.6%	28.0%	27.3%	22.7%	15.1%	5.4%	5.0%	4.2%	4.3%
ACCS(ケーブルテレビ)	169	24	38	34	27	21	13	8	4
	12.1%	13.7%	14.2%	11.9%	11.0%	12.5%	13.0%	11.3%	5.7%
市のツイッター	128	37	39	28	19	3	0	0	0
	9.2%	21.1%	14.6%	9.8%	7.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%
ラヂオつくば(つくば災害FM)	75	9	17	17	11	8	3	4	4
	5.4%	5.1%	6.4%	5.9%	4.5%	4.8%	3.0%	5.6%	5.7%
広報車(消防車の広報を含む)	66	7	14	15	13	7	5	3	2
	4.7%	4.0%	5.2%	5.2%	5.3%	4.2%	5.0%	4.2%	2.9%
市へ電話	24	2	8	3	4	3	4	0	0
	1.7%	1.1%	3.0%	1.0%	1.6%	1.8%	4.0%	0.0%	0.0%
つくば市災害通知メールサービス	21	2	4	6	2	2	1	1	3
	1.5%	1.1%	1.5%	2.1%	0.8%	1.2%	1.0%	1.4%	4.3%
防災無線	20	3	2	3	2	5	3	1	1
	1.4%	1.7%	0.7%	1.0%	0.8%	3.0%	3.0%	1.4%	1.4%
その他	95	16	27	19	18	7	5	2	1
	6.8%	9.1%	10.1%	6.6%	7.3%	4.2%	5.0%	2.8%	1.4%
無回答	40	1	4	9	6	5	4	4	6
	2.9%	0.6%	1.5%	3.1%	2.4%	3.0%	4.0%	5.6%	8.6%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
その他のテレビ	766	51	46	60	149	63	108	234	31
	55.0%	37.5%	45.1%	57.1%	66.8%	44.7%	68.4%	54.8%	50.0%
新聞	566	59	39	43	107	57	102	120	18
	40.7%	43.4%	38.2%	41.0%	48.0%	40.4%	64.6%	28.1%	29.0%
その他のラジオ	478	86	41	36	60	68	40	123	10
	34.3%	63.2%	40.2%	34.3%	26.9%	48.2%	25.3%	28.8%	16.1%
知人・家族	476	41	42	36	65	51	37	170	22
	34.2%	30.1%	41.2%	34.3%	29.1%	36.2%	23.4%	39.8%	35.5%
その他のインターネットメディア	281	9	11	18	44	23	23	125	25
	20.2%	6.6%	10.8%	17.1%	19.7%	16.3%	14.6%	29.3%	40.3%
市のホームページ	245	6	5	9	19	23	16	137	27
	17.6%	4.4%	4.9%	8.6%	8.5%	16.3%	10.1%	32.1%	43.5%
ACCS(ケーブルテレビ)	169	1	9	5	19	16	19	86	11
	12.1%	0.7%	8.8%	4.8%	8.5%	11.3%	12.0%	20.1%	17.7%
市のツイッター	128	2	2	3	13	8	6	81	11
	9.2%	1.5%	2.0%	2.9%	5.8%	5.7%	3.8%	19.0%	17.7%
ラヂオつくば(つくば災害FM)	75	11	5	9	4	11	4	27	3
	5.4%	8.1%	4.9%	8.6%	1.8%	7.8%	2.5%	6.3%	4.8%
広報車(消防車の広報を含む)	66	9	4	3	6	4	13	24	2
	4.7%	6.6%	3.9%	2.9%	2.7%	2.8%	8.2%	5.6%	3.2%
市へ電話	24	3	3	1	4	2	5	5	1
	1.7%	2.2%	2.9%	1.0%	1.8%	1.4%	3.2%	1.2%	1.6%
つくば市災害通知メールサービス	21	4	0	1	4	0	2	10	0
	1.5%	2.9%	0.0%	1.0%	1.8%	0.0%	1.3%	2.3%	0.0%
防災無線	20	0	0	0	2	1	15	1	0
	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.7%	9.5%	0.2%	0.0%
その他	95	14	9	4	12	14	6	31	4
	6.8%	10.3%	8.8%	3.8%	5.4%	9.9%	3.8%	7.3%	6.5%
無回答	40	5	4	5	9	3	1	6	3
	2.9%	3.7%	3.9%	4.8%	4.0%	2.1%	0.6%	1.4%	4.8%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

問 1 7 あなたは、東日本大震災発生当初（3日間程度）に、市役所に被災情報をどのような方法で伝えましたか。 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「伝えなかった」が82.7%と最も多く、次いで「電話」が4.2%となっています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「伝えなかった」が最も多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「伝えなかった」が最も多くなっています。

クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:

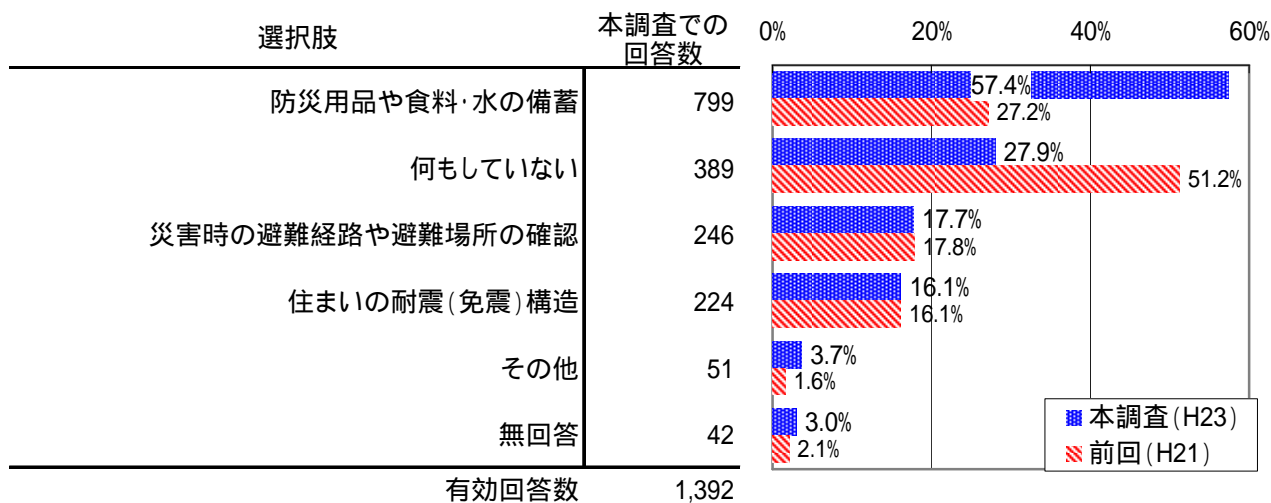


選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
伝えなかった	1,151 82.7%	157 89.7%	242 90.6%	251 87.8%	207 84.5%	127 75.6%	68 68.0%	44 62.0%	47 67.1%
電話	58 4.2%	7 4.0%	9 3.4%	11 3.8%	7 2.9%	8 4.8%	5 5.0%	5 7.0%	6 8.6%
直接, 庁舎を訪問	29 2.1%	4 2.3%	1 0.4%	6 2.1%	8 3.3%	4 2.4%	4 4.0%	1 1.4%	1 1.4%
区長等を通して	23 1.7%	1 0.6%	1 0.4%	2 0.7%	5 2.0%	8 4.8%	3 3.0%	3 4.2%	0 0.0%
インターネットメール	18 1.3%	5 2.9%	8 3.0%	2 0.7%	3 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ツイッター	11 0.8%	5 2.9%	2 0.7%	3 1.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
FAX	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	17 1.2%	1 0.6%	3 1.1%	3 1.0%	1 0.4%	1 0.6%	5 5.0%	1 1.4%	2 2.9%
無回答	112 8.0%	2 1.1%	7 2.6%	12 4.2%	18 7.3%	22 13.1%	17 17.0%	17 23.9%	15 21.4%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
伝えなかった	1,151 82.7%	102 75.0%	81 79.4%	82 78.1%	181 81.2%	116 82.3%	121 76.6%	385 90.2%	56 90.3%
電話	58 4.2%	8 5.9%	8 7.8%	6 5.7%	8 3.6%	6 4.3%	9 5.7%	12 2.8%	1 1.6%
直接, 庁舎を訪問	29 2.1%	4 2.9%	2 2.0%	7 6.7%	8 3.6%	0 0.0%	3 1.9%	4 0.9%	1 1.6%
区長等を通して	23 1.7%	3 2.2%	3 2.9%	2 1.9%	6 2.7%	1 0.7%	5 3.2%	3 0.7%	0 0.0%
インターネットメール	18 1.3%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.9%	0 0.0%	3 2.1%	0 0.0%	10 2.3%	1 1.6%
ツイッター	11 0.8%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.7%	1 0.6%	7 1.6%	0 0.0%
FAX	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	17 1.2%	3 2.2%	2 2.0%	1 1.0%	2 0.9%	3 2.1%	3 1.9%	3 0.7%	0 0.0%
無回答	112 8.0%	18 13.2%	6 5.9%	7 6.7%	22 9.9%	13 9.2%	18 11.4%	15 3.5%	3 4.8%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

問18 あなたが、防災対策として実践しているものはありますか。
 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



本調査と前回調査で名称が異なる選択肢は以下のとおり

< 本調査 >	< 前回調査 >
何もしていない	特に何もしていない

全体の傾向

「防災用品や食料・水の備蓄」が57.4%と最も多く、次いで「何もしていない」が27.9%となっています。

前回調査と比べると、「防災用品や食料・水の備蓄」は構成比が約30ポイント増加し、「何もしていない」は構成比が約23ポイント減少しています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「防災用品や食料・水の備蓄」が最も多くなっています。

職業別の傾向

専業主婦(主夫)では、「防災用品や食料・水の備蓄」が他の職業に比べ高く、約70%となっています。

クロス集計の結果

回答割合が最も高い: 回答割合が2番目に高い:

選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
防災用品や食料・水の備蓄	799 57.4%	103 58.9%	168 62.9%	168 58.7%	152 62.0%	79 47.0%	56 56.0%	36 50.7%	32 45.7%
何もしていない	389 27.9%	52 29.7%	69 25.8%	68 23.8%	66 26.9%	56 33.3%	32 32.0%	22 31.0%	23 32.9%
災害時の避難経路や避難場所の確認	246 17.7%	27 15.4%	67 25.1%	58 20.3%	34 13.9%	26 15.5%	10 10.0%	9 12.7%	13 18.6%
住まいの耐震(免震)構造	224 16.1%	19 10.9%	37 13.9%	54 18.9%	37 15.1%	27 16.1%	20 20.0%	12 16.9%	16 22.9%
その他	51 3.7%	7 4.0%	8 3.0%	10 3.5%	13 5.3%	6 3.6%	3 3.0%	3 4.2%	1 1.4%
無回答	42 3.0%	0 0.0%	2 0.7%	8 2.8%	6 2.4%	8 4.8%	6 6.0%	7 9.9%	3 4.3%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荳崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
防災用品や食料・水の備蓄	799 57.4%	71 52.2%	55 53.9%	61 58.1%	96 43.0%	89 63.1%	86 54.4%	287 67.2%	40 64.5%
何もしていない	389 27.9%	50 36.8%	28 27.5%	33 31.4%	82 36.8%	32 22.7%	47 29.7%	93 21.8%	11 17.7%
災害時の避難経路や避難場所の確認	246 17.7%	15 11.0%	20 19.6%	9 8.6%	32 14.3%	21 14.9%	26 16.5%	103 24.1%	12 19.4%
住まいの耐震(免震)構造	224 16.1%	16 11.8%	15 14.7%	16 15.2%	33 14.8%	26 18.4%	27 17.1%	60 14.1%	24 38.7%
その他	51 3.7%	2 1.5%	2 2.0%	2 1.9%	5 2.2%	3 2.1%	7 4.4%	26 6.1%	2 3.2%
無回答	42 3.0%	7 5.1%	5 4.9%	3 2.9%	8 3.6%	4 2.8%	3 1.9%	6 1.4%	3 4.8%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

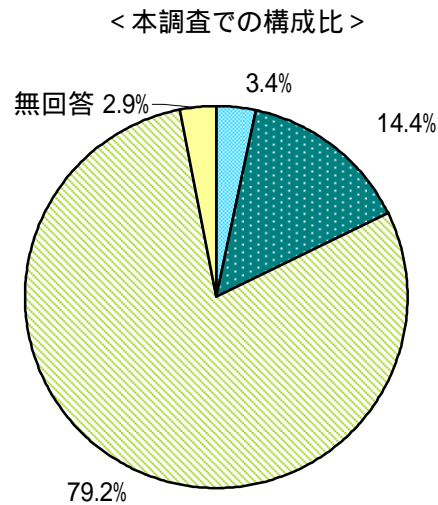
選択肢	全体	職業							
		会社員・公務員	自営業	農林業	パート・アルバイトなど	専業主婦(主夫)	学生	無職	その他の職業
防災用品や食料・水の備蓄	799 57.4%	294 58.8%	50 51.0%	10 32.3%	142 63.4%	170 70.5%	25 41.7%	72 44.2%	28 49.1%
何もしていない	389 27.9%	144 28.8%	36 36.7%	12 38.7%	49 21.9%	37 15.4%	26 43.3%	61 37.4%	20 35.1%
災害時の避難経路や避難場所の確認	246 17.7%	81 16.2%	13 13.3%	6 19.4%	50 22.3%	56 23.2%	6 10.0%	29 17.8%	3 5.3%
住まいの耐震(免震)構造	224 16.1%	77 15.4%	12 12.2%	5 16.1%	35 15.6%	52 21.6%	8 13.3%	25 15.3%	7 12.3%
その他	51 3.7%	14 2.8%	3 3.1%	1 3.2%	5 2.2%	15 6.2%	1 1.7%	6 3.7%	6 10.5%
無回答	42 3.0%	9 1.8%	2 2.0%	1 3.2%	5 2.2%	4 1.7%	0 0.0%	14 8.6%	3 5.3%
有効回答数	1,392	500	98	31	224	241	60	163	57

問 1 9 あなたは、地域の住民が協力して行う防犯活動に参加していますか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)		前回(H21)
	回答数	構成比	構成比
いつも参加	48	3.4%	5.9%
ときどき参加	200	14.4%	14.7%
参加していない	1,103	79.2%	78.2%
無回答	41	2.9%	1.1%
合計	1,392	100.0%	100.0%



全体の傾向

「参加していない」が79.2%と最も多く、次いで「ときどき参加」が14.4%となっています。

「いつも参加」と「ときどき参加」の合計は17.8%となっています。

前回調査と比べると、「参加していない」は構成比が約1ポイント増加し、「いつも参加」と「ときどき参加」の合計は構成比が約3ポイント減少しています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「参加していない」が最も多くなっています。

65～69歳では、「いつも参加」と「ときどき参加」の合計が他の年齢に比べ多く、約30%となっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「参加していない」が最も多くなっています。

荃崎地区では、「いつも参加」と「ときどき参加」の合計が他の年齢に比べ多く、30%を超えています。

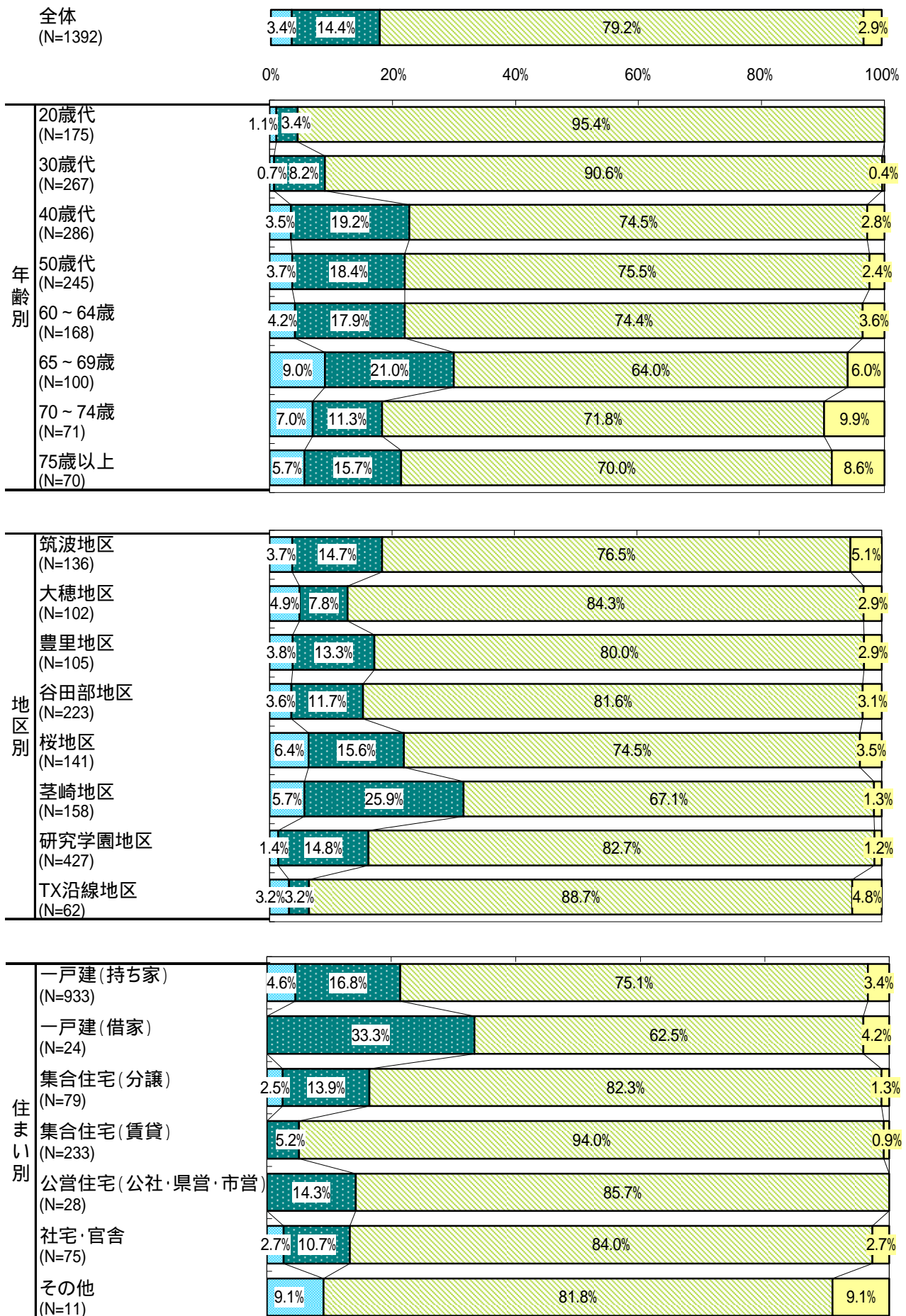
住まい別の傾向

すべての住まいで、「参加していない」が最も多くなっています。

集合住宅(賃貸)は「参加していない」の割合が他の住まいに比べ多く、90%を超えています。

クロス集計の結果

選択肢



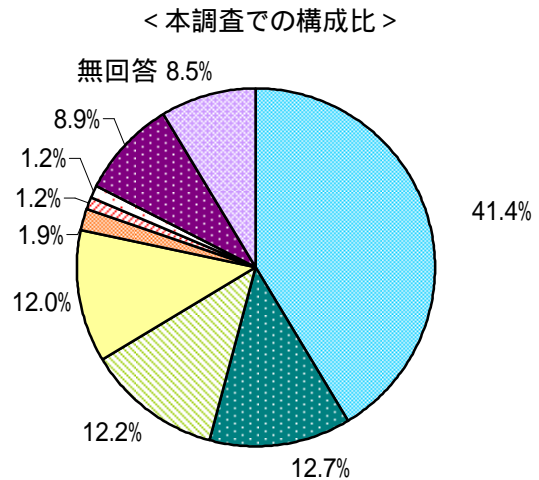
【問19で「参加していない」とお答えの方にお聞きします】

問20 防犯活動に参加しない理由は何ですか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)		前回(H21)
	回答数	構成比	構成比
組織があるかわからない	457	41.4%	39.2%
組織がない	140	12.7%	10.8%
わからない	135	12.2%	9.7%
時間がない	132	12.0%	26.4%
人間関係がわずらわしい	21	1.9%	-
活動がわずらわしい	13	1.2%	2.5%
必要だと思わない	13	1.2%	1.1%
その他	98	8.9%	9.3%
無回答	94	8.5%	0.4%
合計	1,103	100.0%	-



「無回答」には、無効回答 82 件を含む

前回の設問では、「人間関係がわずらわしい」

という選択肢はない

本調査と前回調査で名称が異なる選択肢は以下のとおり

< 本調査 >

- 組織があるかわからない
- 組織がない
- 時間がない
- 必要だと思わない

< 前回調査 >

- 防犯活動組織があるかどうかわからない
- 防犯活動組織がない
- 活動する時間がない
- 住民による防犯活動が必要だと思わない

全体の傾向

「組織があるかわからない」が 41.4% と最も多く、次いで「組織がない」が 12.7% となっています。

前回調査と比べると、「わからない」は構成比が約 3 ポイント、「組織があるかわからない」、「組織がない」は約 2 ポイント増加し、「時間がない」は構成比が約 14 ポイント、「活動がわずらわしい」は約 1 ポイント減少しています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「組織があるかわからない」が最も多くなっています。

20 歳代、30 歳代では、「組織があるかわからない」が他の年齢に比べ多く、50% を超えています。

60～74 歳では、「組織がない」が他の年齢に比べ多く、約 20% となっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「組織があるかわからない」が最も多くなっています。

TX 沿線地区では、「組織があるかわからない」が他の地区に比べ多く、50% を超えています。

荳崎地区では、「時間がない」が他の地区に比べ多く、20% を超えています。

住まい別の傾向

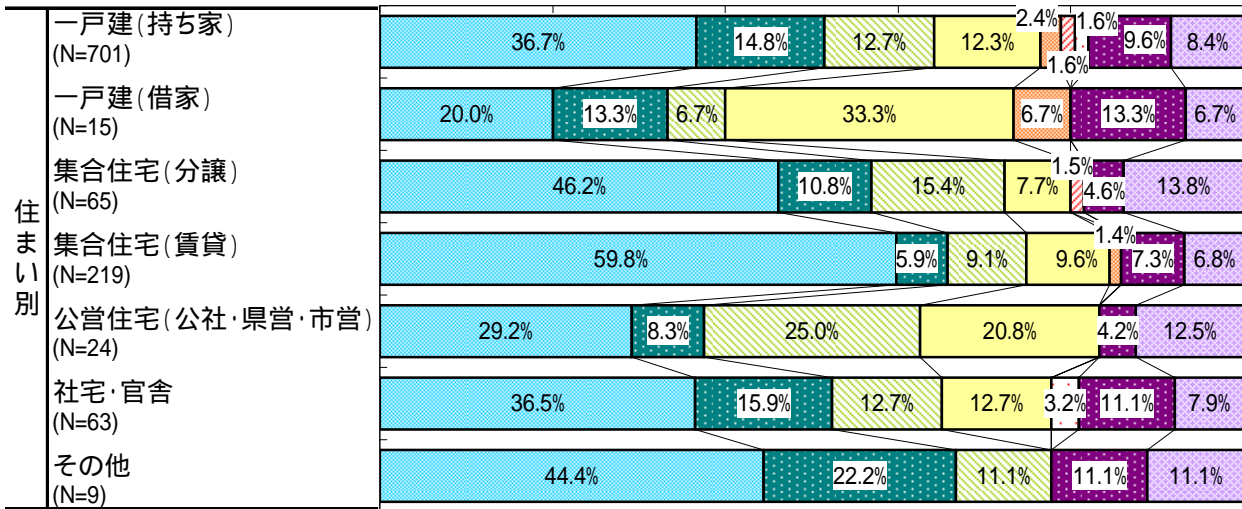
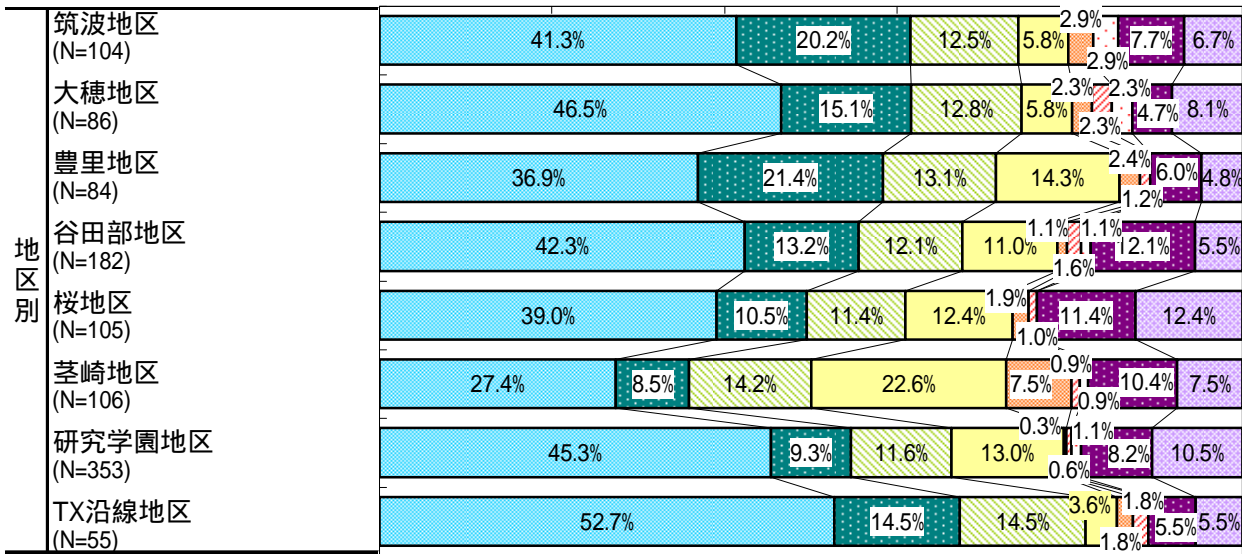
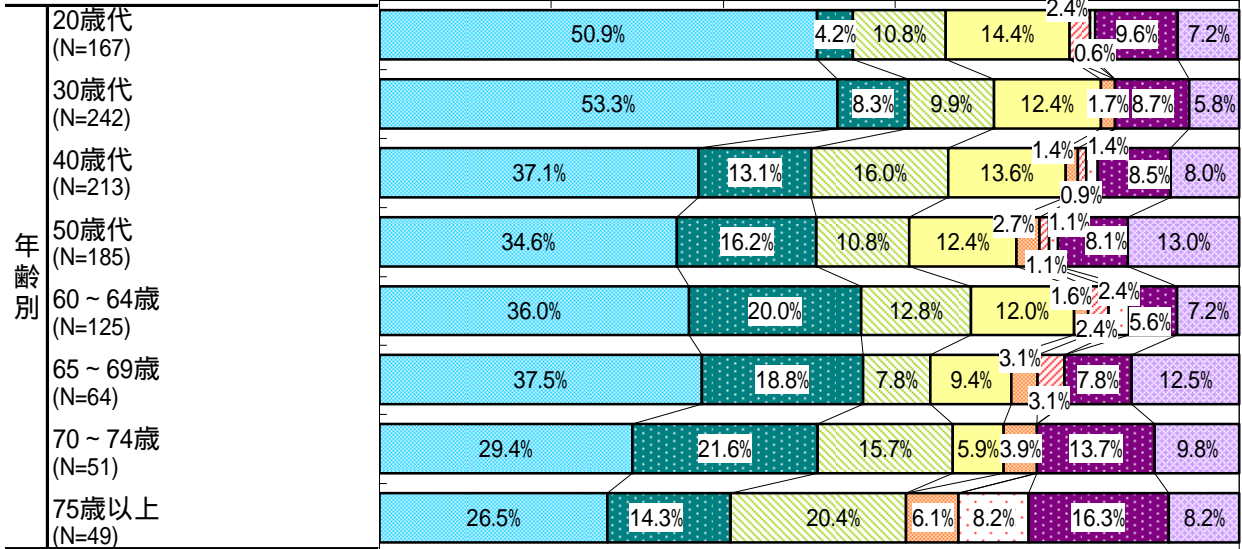
集合住宅（賃貸）では、「組織があるかわからない」が他の住まいに比べ多く、約 60% となっています。

クロス集計の結果

選択肢



全体
(N=1103)



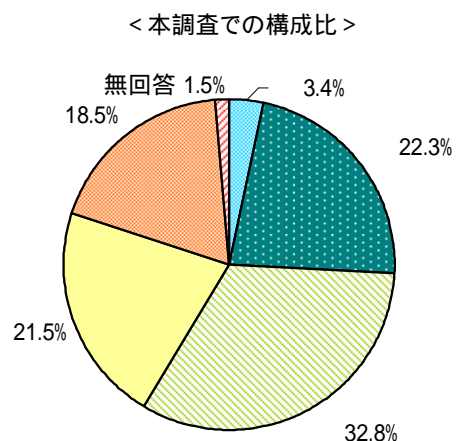
7 公共交通への取り組みについて

問 2 1 あなたは、市内の公共交通についてどう思いますか。

< は 1 つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)		前回 (H21)	
	回答数	構成比	回答数	構成比
満足	48	3.4%	54	5.4%
どちらかといえば満足	310	22.3%	310	22.5%
どちらかといえば不満	457	32.8%	457	22.1%
不満	299	21.5%	310	32.4%
わからない	257	18.5%	257	16.0%
無回答	21	1.5%	21	1.6%
合計	1,392	100.0%	1,392	100.0%



全体の傾向

「どちらかといえば不満」が 32.8%と最も多く、次いで「どちらかといえば満足」が 22.3%となっています。

「満足」と「どちらかといえば満足」の合計は 25.7%、「不満」と「どちらかといえば不満」の合計は 54.3%となっています。

前回調査と比べると、「満足」と「どちらかといえば満足」の合計は構成比が約 2 ポイント減少していますが、「不満」と「どちらかといえば不満」の合計はほとんど変化がみられません。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「不満」と「どちらかといえば不満」の合計が、「満足」と「どちらかといえば満足」の合計より多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「不満」と「どちらかといえば不満」の合計が、「満足」と「どちらかといえば満足」の合計より多くなっています。

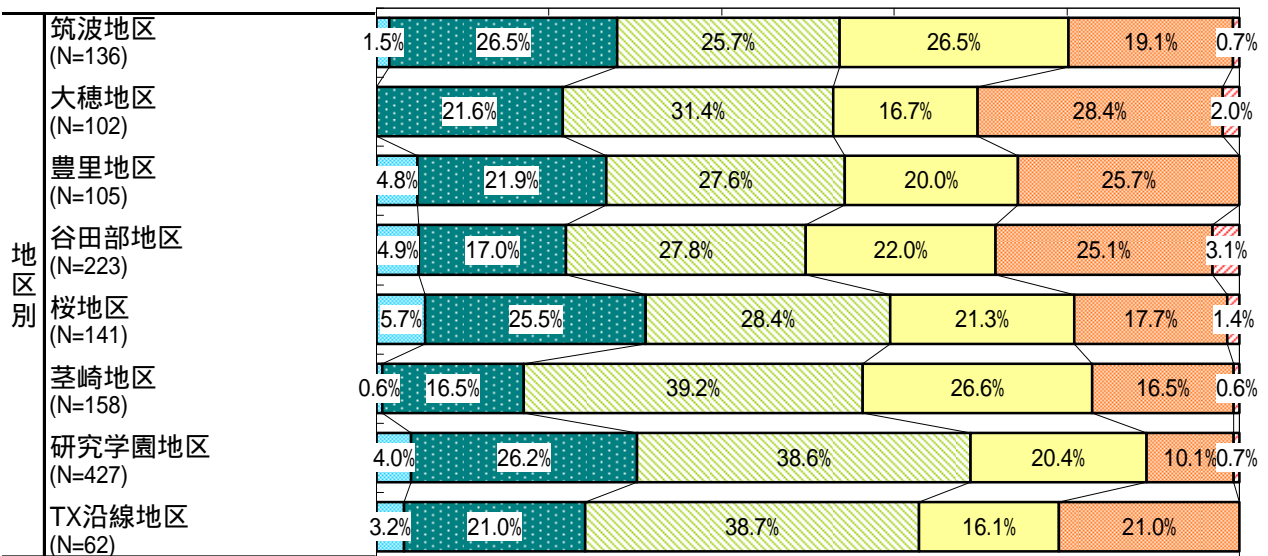
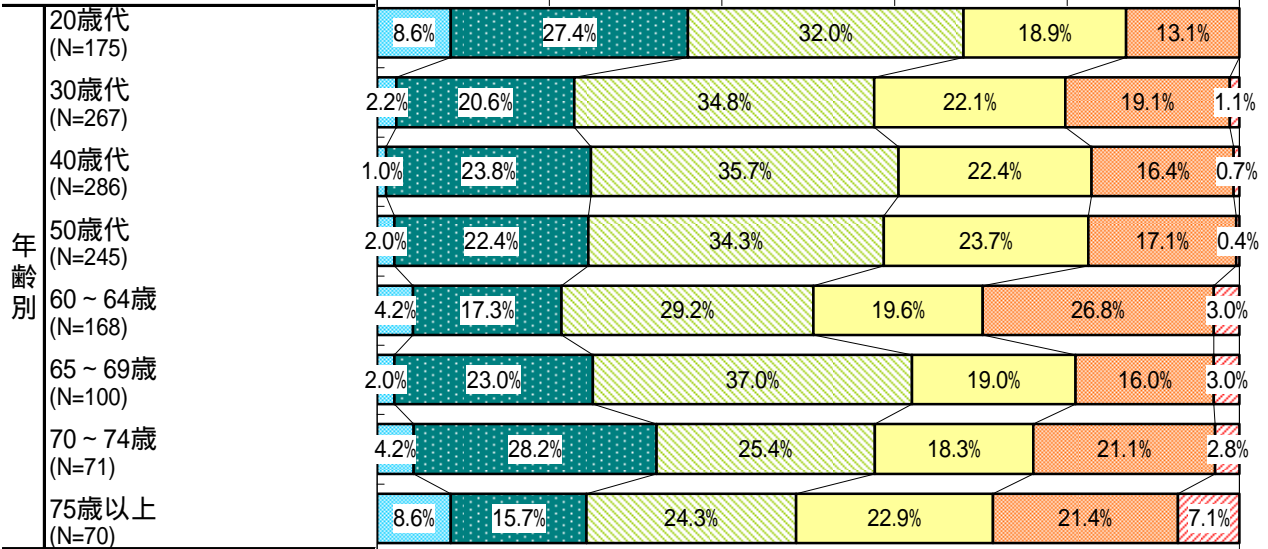
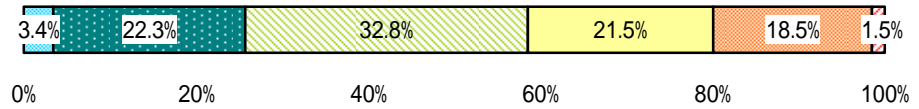
荃崎地区では、「不満」と「どちらかといえば不満」の合計が 60%を超えています。

クロス集計の結果

選択肢



全体
(N=1392)

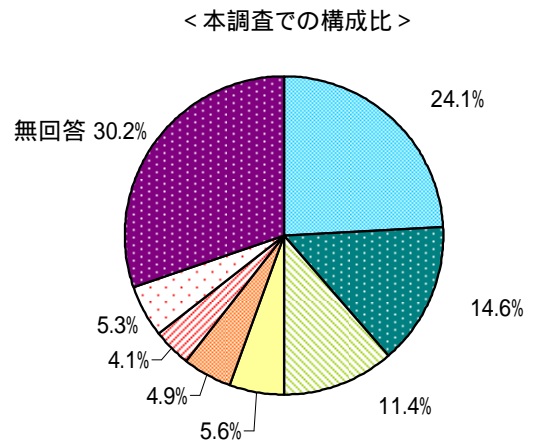


【問 21で「どちらかといえば不満」または「不満」とお答えの方にお聞きします】
 問 2 2 不満である理由を教えてください。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
運行本数	182	24.1%
家の近くにない	110	14.6%
わかりづらい情報	86	11.4%
早朝や深夜の運行	42	5.6%
乗り継ぎ	37	4.9%
運賃	31	4.1%
その他	40	5.3%
無回答	228	30.2%
合計	756	100.0%

「無回答」には、無効回答 223 件を含む



全体の傾向

「運行本数」が 24.1%と最も多く、次いで「家の近くにない」が 14.6%となっています。

年齢別の傾向

65 歳以上では、「家の近くにない」が最も多くなっています。

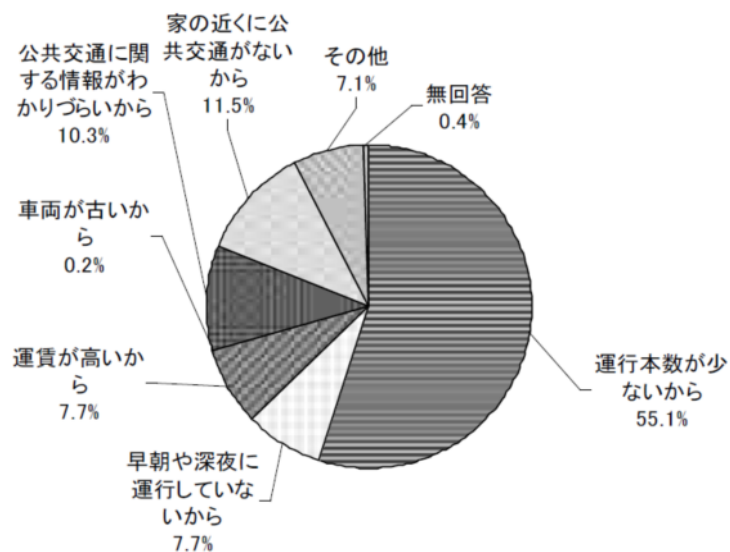
地区別の傾向

筑波地区、大穂地区では、「家の近くにない」が最も多くなっています。

豊里地区では、「わかりづらい情報」が最も多くなっています。

前回 (H21) 調査の結果

「運行本数が少ないから」が 55.1%と最も多く、次いで「家の近くに公共交通がないから」が 11.5%となっています。

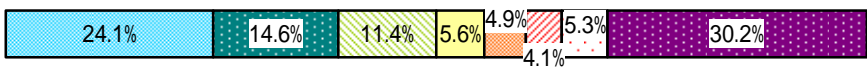


クロス集計の結果

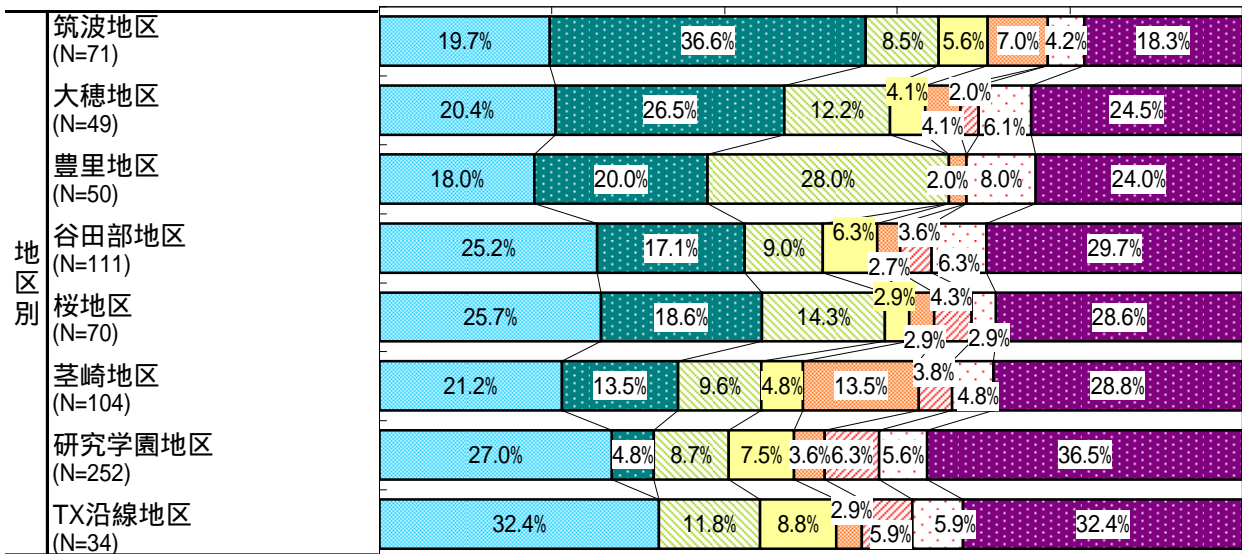
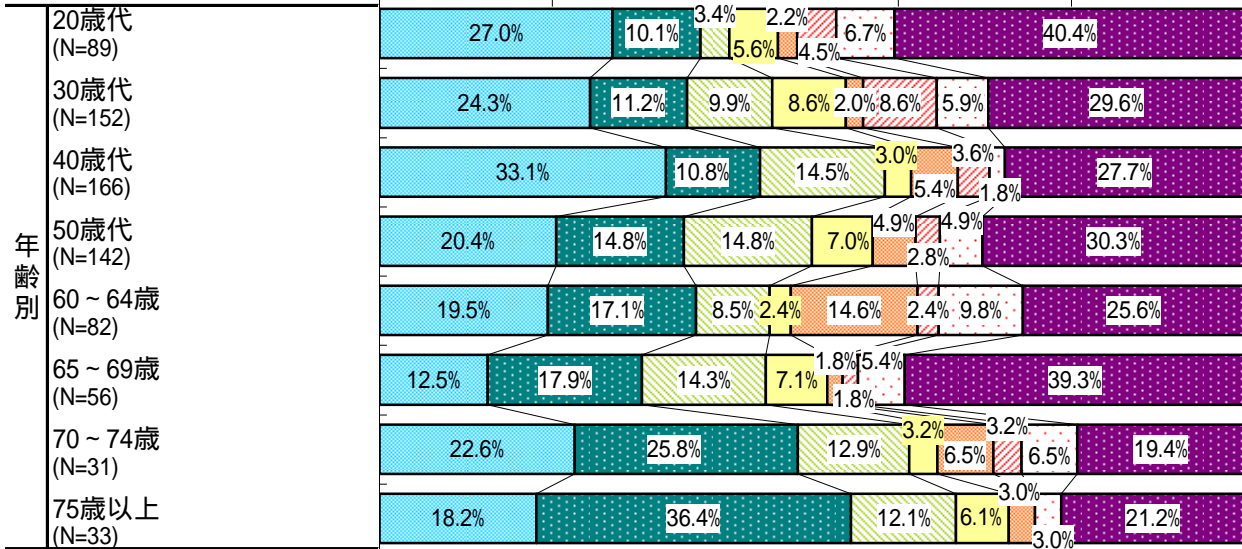
選択肢



全体
(N=756)



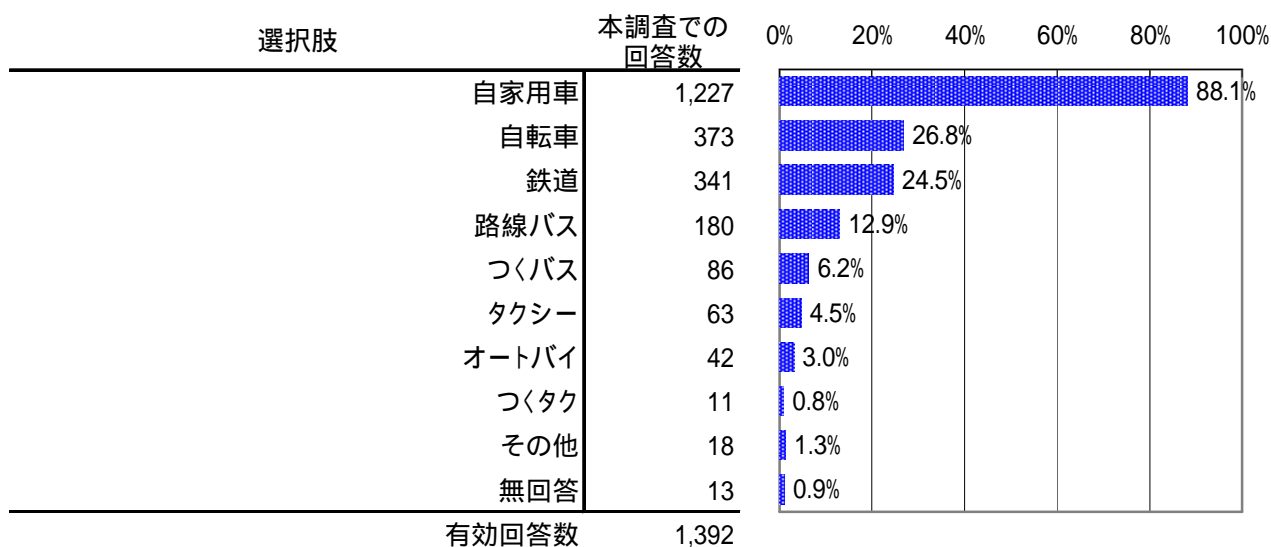
0% 20% 40% 60% 80% 100%



問23 あなたが、日常利用する交通手段は何ですか。

< は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「自家用車」が88.1%と最も多く、次いで「自転車」が26.8%となっています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「自家用車」が最も多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「自家用車」が最も多くなっています。

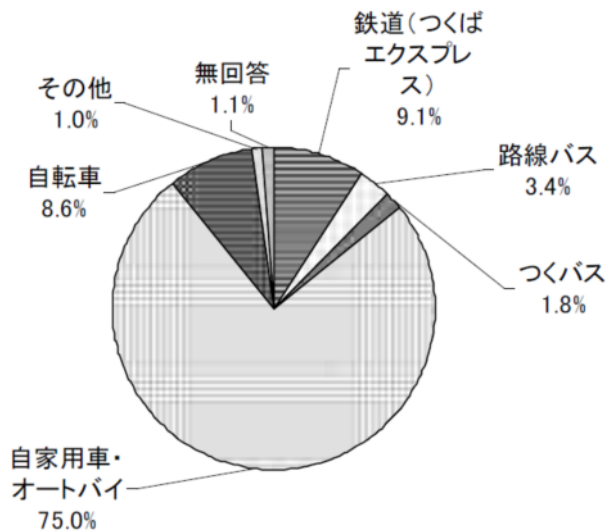
研究学園地区では、「自転車」が他の地区に比べ高く、約40%となっています。

TX沿線地区では、「鉄道」が他の地区に比べ高く、約50%となっています。

前回(H21)調査の結果

「自家用車・オートバイ」が75.0%と最も多く、次いで「鉄道(つくばエクスプレス)」が9.1%となっています。

前回の調査では、回答は1つのみ



クロス集計の結果

回答割合が最も高い: 回答割合が2番目に高い:

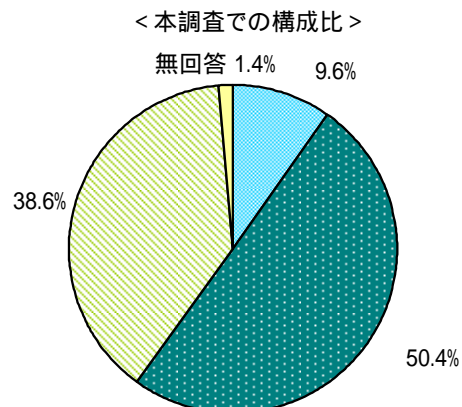
選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
自家用車	1,227 88.1%	145 82.9%	237 88.8%	265 92.7%	219 89.4%	156 92.9%	90 90.0%	62 87.3%	44 62.9%
自転車	373 26.8%	65 37.1%	60 22.5%	75 26.2%	63 25.7%	38 22.6%	28 28.0%	18 25.4%	23 32.9%
鉄道	341 24.5%	67 38.3%	78 29.2%	66 23.1%	55 22.4%	28 16.7%	22 22.0%	10 14.1%	10 14.3%
路線バス	180 12.9%	27 15.4%	27 10.1%	35 12.2%	27 11.0%	19 11.3%	20 20.0%	11 15.5%	14 20.0%
つくバス	86 6.2%	12 6.9%	21 7.9%	16 5.6%	13 5.3%	5 3.0%	7 7.0%	4 5.6%	8 11.4%
タクシー	63 4.5%	4 2.3%	13 4.9%	11 3.8%	12 4.9%	3 1.8%	7 7.0%	4 5.6%	9 12.9%
オートバイ	42 3.0%	13 7.4%	9 3.4%	6 2.1%	3 1.2%	5 3.0%	1 1.0%	3 4.2%	2 2.9%
つくタク	11 0.8%	0 0.0%	4 1.5%	1 0.3%	0 0.0%	3 1.8%	1 1.0%	1 1.4%	1 1.4%
その他	18 1.3%	1 0.6%	3 1.1%	7 2.4%	2 0.8%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.4%	3 4.3%
無回答	13 0.9%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.3%	0 0.0%	3 1.8%	1 1.0%	1 1.4%	6 8.6%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
自家用車	1,227 88.1%	128 94.1%	95 93.1%	100 95.2%	198 88.8%	123 87.2%	144 91.1%	358 83.8%	53 85.5%
自転車	373 26.8%	20 14.7%	23 22.5%	16 15.2%	43 19.3%	44 31.2%	28 17.7%	173 40.5%	14 22.6%
鉄道	341 24.5%	11 8.1%	5 4.9%	10 9.5%	49 22.0%	33 23.4%	42 26.6%	153 35.8%	30 48.4%
路線バス	180 12.9%	11 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	16 7.2%	23 16.3%	29 18.4%	95 22.2%	3 4.8%
つくバス	86 6.2%	7 5.1%	1 1.0%	5 4.8%	8 3.6%	7 5.0%	8 5.1%	45 10.5%	2 3.2%
タクシー	63 4.5%	4 2.9%	2 2.0%	3 2.9%	8 3.6%	2 1.4%	8 5.1%	31 7.3%	2 3.2%
オートバイ	42 3.0%	5 3.7%	2 2.0%	2 1.9%	9 4.0%	3 2.1%	5 3.2%	13 3.0%	1 1.6%
つくタク	11 0.8%	2 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	6 2.7%	1 0.7%	0 0.0%	2 0.5%	0 0.0%
その他	18 1.3%	1 0.7%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.8%	2 1.3%	9 2.1%	0 0.0%
無回答	13 0.9%	0 0.0%	2 2.0%	1 1.0%	6 2.7%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.2%	0 0.0%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

問 2 4 あなたは、4 月から「つくバス」の運行形態が変わったことを知っていましたか。
 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査 (H23)	
	回答数	構成比
知っていたし、利用したことがある	134	9.6%
知っていたが、利用したことはない	701	50.4%
知らなかった	538	38.6%
無回答	19	1.4%
合計	1,392	100.0%



全体の傾向

「知っていたが、利用したことはない」が 50.4% と最も多く、次いで「知らなかった」が 38.6% となっています。

年齢別の傾向

20 歳代、30 歳代では、「知らなかった」が最も多くなっています。

60 歳代では、「知っていたが、利用したことはない」が他の年齢に比べ多く、60% を超えています。

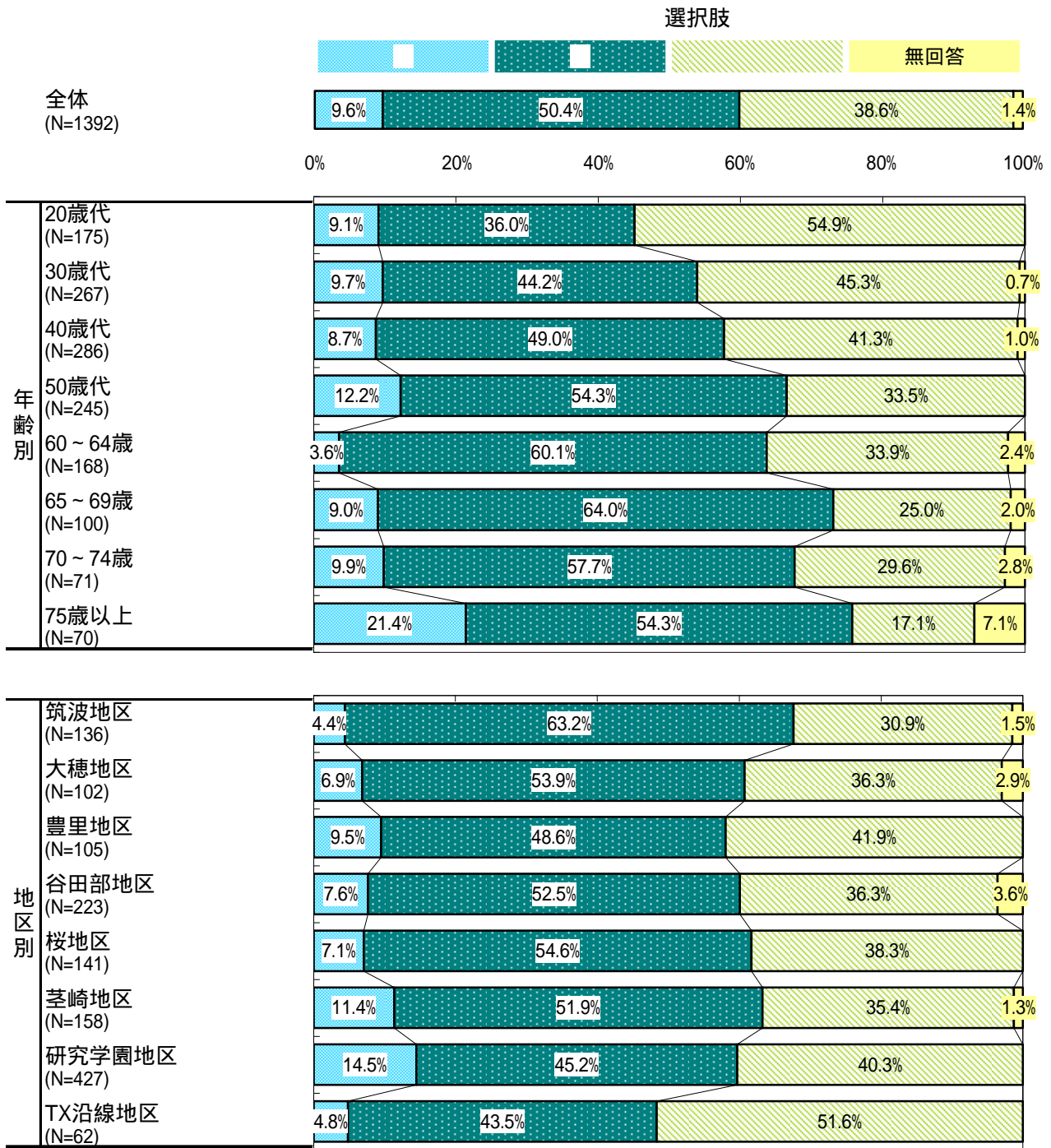
75 歳以上では、「知っていたし、利用したことがある」が他の年齢に比べ多く、20% を超えています。

地区別の傾向

T X 沿線地区では、「知らなかった」が最も多くなっています。

筑波地区では、「知っていたが、利用したことはない」が他の地区に比べ多く 60% を超えています。

クロス集計の結果

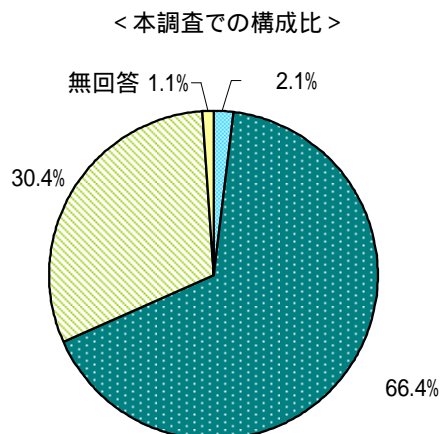


問25 あなたは、「つくタク」が運行していることを知っていましたか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
知っていたし、利用したことがある	29	2.1%
知っていたが、利用したことはない	924	66.4%
知らなかった	423	30.4%
無回答	16	1.1%
合計	1,392	100.0%



全体の傾向

「知っていたが、利用したことはない」が66.4%と最も多く、次いで「知らなかった」が30.4%となっています。

年齢別の傾向

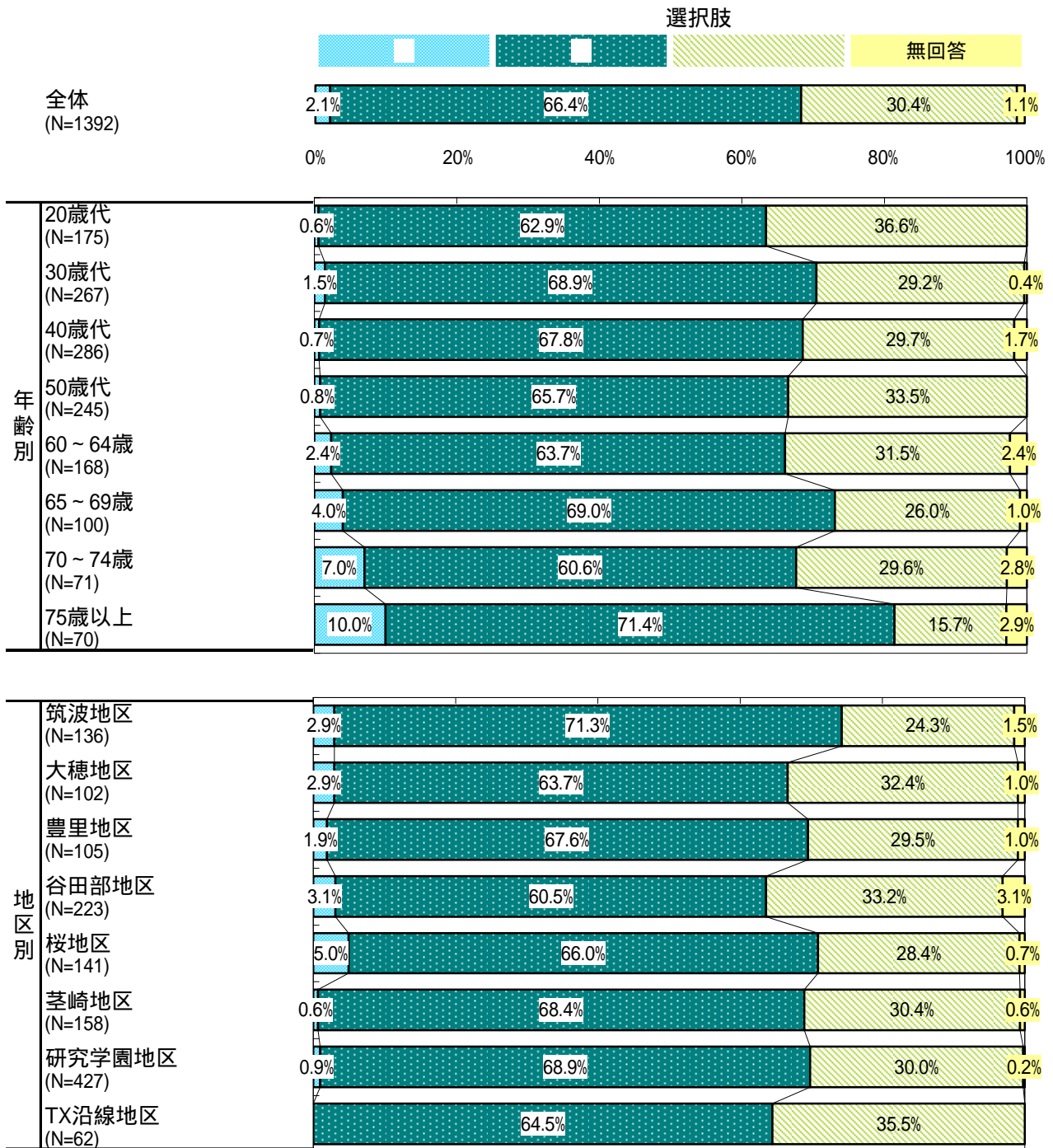
すべての年齢で、「知っていたが、利用したことはない」が最も多くなっています。

75歳以上では、「知っていたし、利用したことがある」が他の年齢に比べ多く、約10%となっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「知っていたが、利用したことはない」が最も多くなっています。

クロス集計の結果と傾向

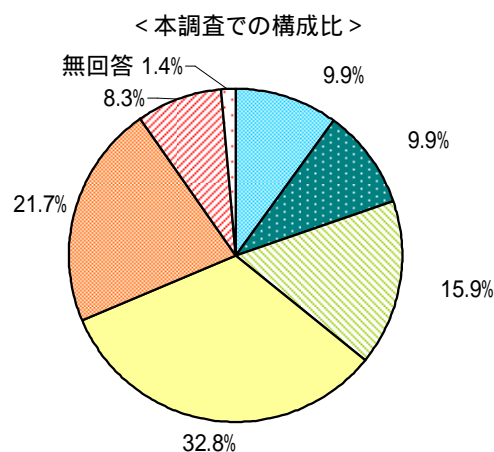


8 中心地区の活性化や地域活動について

問26 あなたは、どれくらい、つくばセンター地区(つくば駅周辺)を訪れますか。
< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
ほぼ毎日	138	9.9%
週2,3回程度	138	9.9%
週1回程度	222	15.9%
月1,2回程度	457	32.8%
年数回程度	302	21.7%
まったく訪れない	115	8.3%
無回答	20	1.4%
合計	1,392	100.0%



全体の傾向

「月1,2回程度」が32.8%と最も多く、次いで「年数回程度」が21.7%となっています。

年齢別の傾向

60歳以上では、「年数回程度」が最も多くなっています。

70歳以上では、「まったく訪れない」が他の年齢に比べ多く、20%を超えています。

地区別の傾向

筑波地区、荃崎地区では、「年数回程度」が最も多くなっています。

荃崎地区では、「まったく訪れない」が他の地区に比べ多く、20%を超えています。

研究学園地区では、「ほぼ毎日」「週2,3回程度」が他の地区に比べ多く、いずれも約20%となっています。

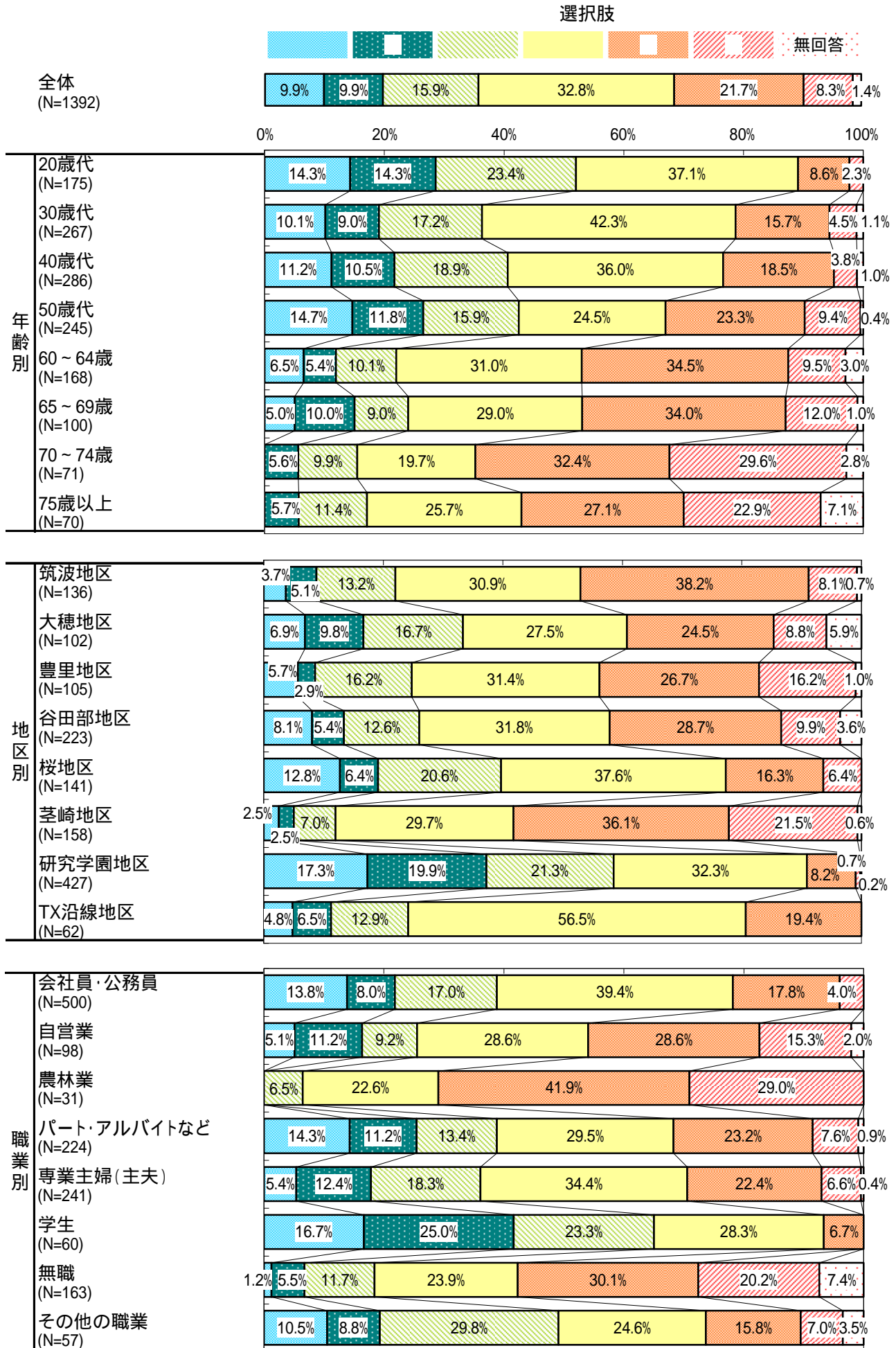
職業別の傾向

農林業、無職では、「年数回程度」が最も多くなっています。

農林業では、「まったく訪れない」が他の職業に比べ多く、約30%となっています。

学生では、「週2,3回程度」が他の職業に比べ多く、20%を超えています。

クロス集計の結果

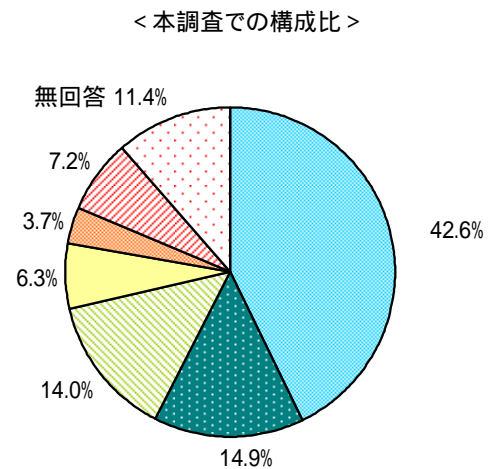


【問26で「まったく訪れない」以外を選択した方にお聞きします】
 問27 主にどのような目的でつくばセンター地区を訪れますか。 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
日常の用事	536	42.6%
娯楽	187	14.9%
移動・乗り換え	176	14.0%
仕事	79	6.3%
趣味	46	3.7%
その他	90	7.2%
無回答	143	11.4%
合計	1,257	100.0%

「無回答」には、無効回答 132 件を含む



全体の傾向

「日常の用事」が 42.6% と最も多く、次いで「娯楽」が 14.9% となっています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「日常の用事」が最も多くなっています。

地区別の傾向

すべての地区で、「日常の用事」が最も多くなっています。

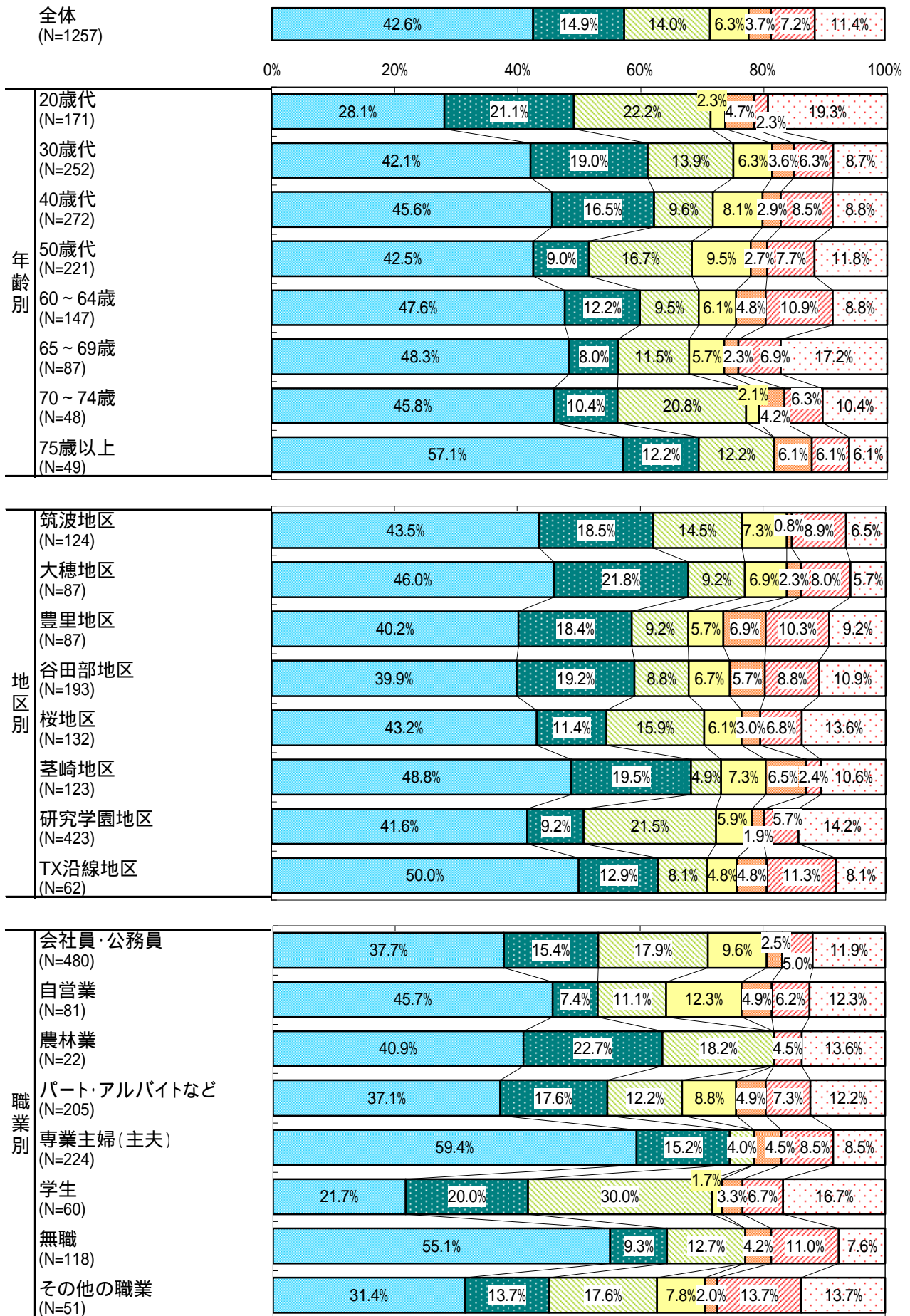
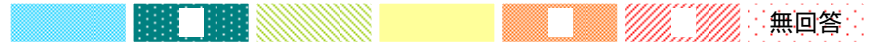
職業別の傾向

学生では、「移動・乗り換え」が最も多くなっています。

専業主婦(主夫)、無職では、「日常の用事」が他の職業に比べ多く、50%を超えています。

クロス集計の結果

選択肢

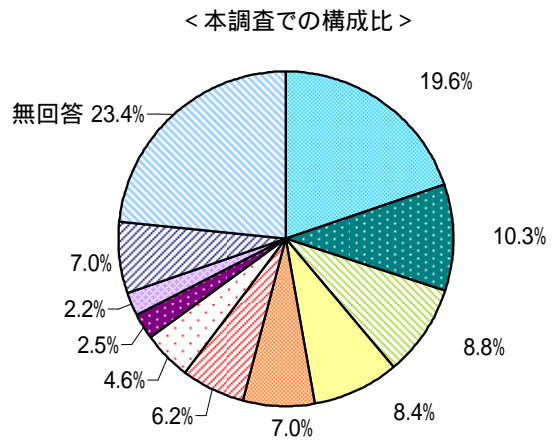


問 2 8 あなたは、つくばセンター地区（つくば駅周辺）に、どのような公共施設が必要であると思いますか。
 < は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
駐車場	273	19.6%
窓口センター	144	10.3%
総合インフォメーションセンター	123	8.8%
子供が遊べる屋内広場	117	8.4%
図書館の拡充	97	7.0%
高齢者福祉施設	86	6.2%
駐輪場	64	4.6%
サイクルステーション(駐輪場やシャワーなどの一体施設)	35	2.5%
駅前保育園	30	2.2%
その他	97	7.0%
無回答	326	23.4%
合計	1,392	100.0%

「無回答」には、無効回答 199 件を含む



全体の傾向

「駐車場」が 19.6%と最も多く、次いで「窓口センター」が 10.3%となっています。

年齢別の傾向

30 歳代では、「子供が遊べる屋内広場」が最も多くなっています。

75 歳以上では、「高齢者福祉施設」が最も多くなっています。

地区別の傾向

T X 沿線地区では、「窓口センター」が最も多くなっています。

筑波地区では、「駐車場」が他の地区に比べ多く、30%を超えています。

職業別の傾向

学生では、「駐輪場」が最も多くなっています。また、「図書館の拡充」も他の職業に比べ多く、約 20%となっています。

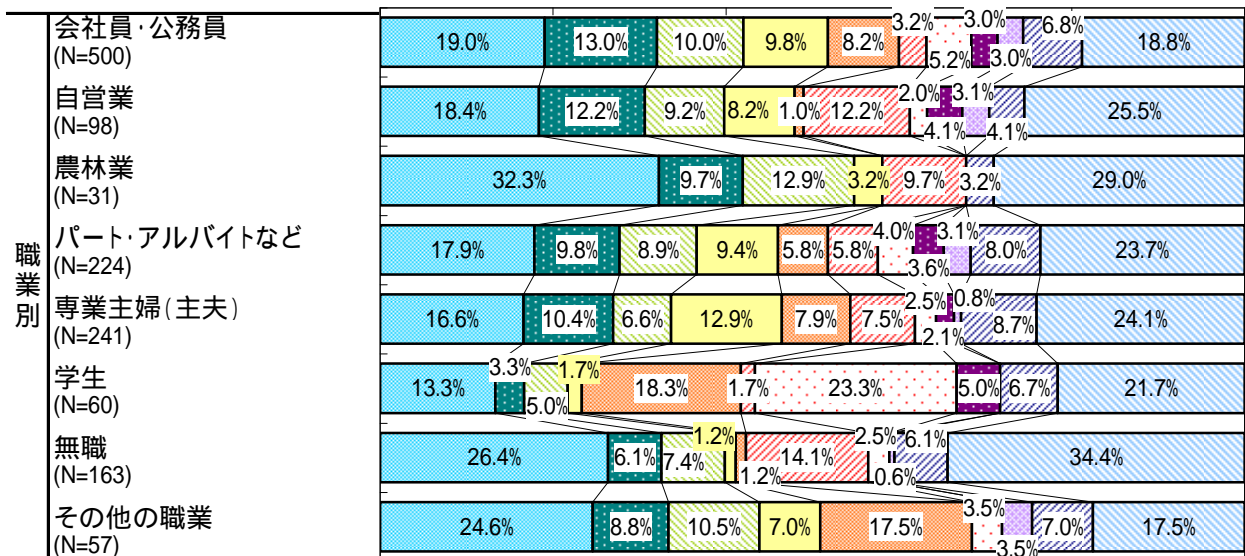
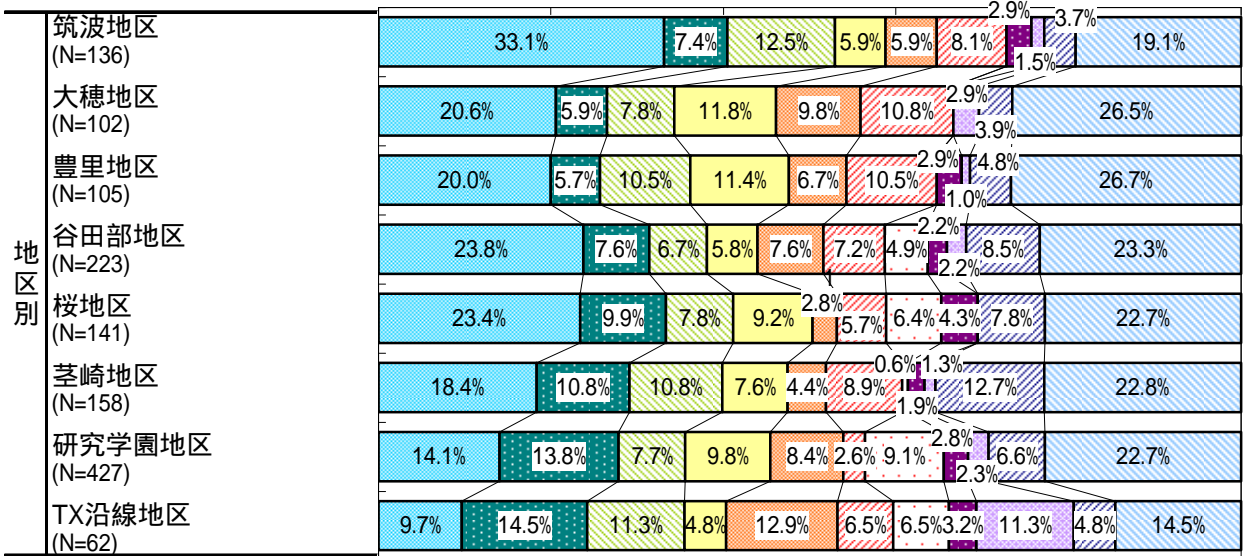
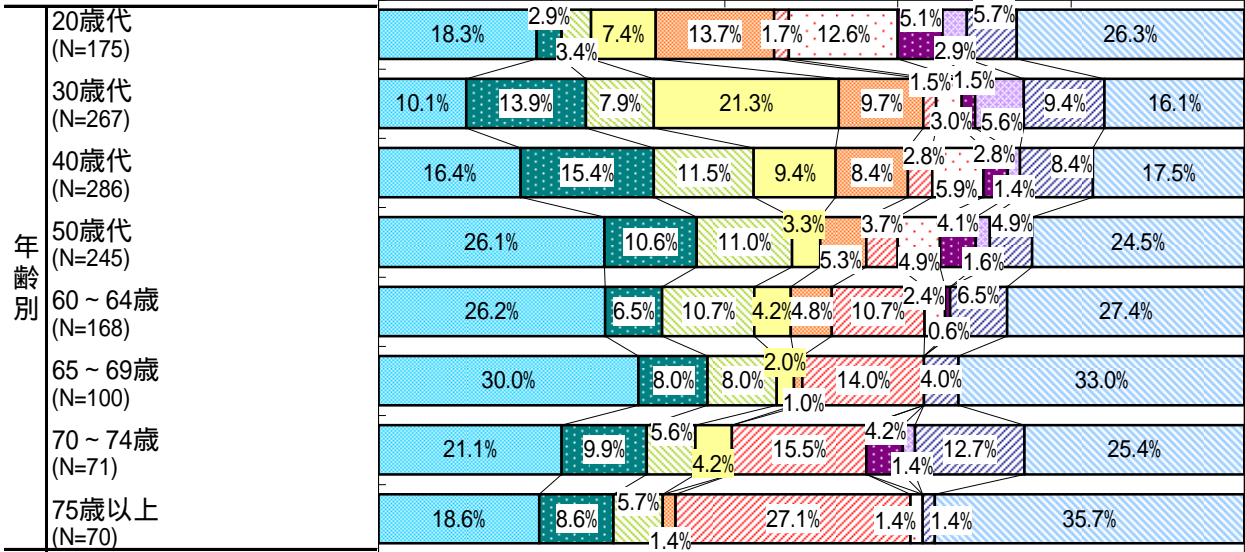
クロス集計の結果

選択肢



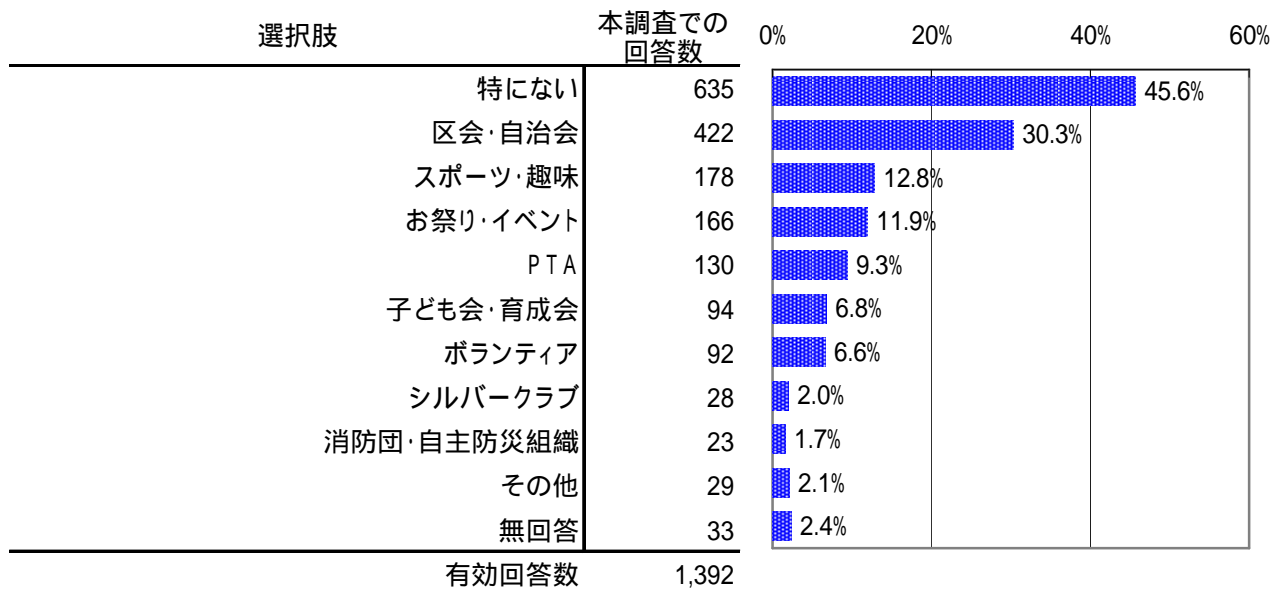
全体
(N=1392)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



問 2 9 あなたは、現在、どのような地域活動に参加していますか。
 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「特にない」が 45.6%と最も多く、次いで「区会・自治会」が 30.3%となっています。

年齢別の傾向

40 歳代、50 歳代では、「区会・自治会」が最も多くなっています。

地区別の傾向

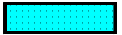
桜地区、荳崎地区では、「区会・自治会」が最も多くなっています。

クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:



選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
特にない	635	127	142	100	96	77	38	27	25
	45.6%	72.6%	53.2%	35.0%	39.2%	45.8%	38.0%	38.0%	35.7%
区会・自治会	422	13	55	104	104	67	36	23	16
	30.3%	7.4%	20.6%	36.4%	42.4%	39.9%	36.0%	32.4%	22.9%
スポーツ・趣味	178	9	40	32	31	26	23	10	6
	12.8%	5.1%	15.0%	11.2%	12.7%	15.5%	23.0%	14.1%	8.6%
お祭り・イベント	166	19	35	37	28	13	15	8	9
	11.9%	10.9%	13.1%	12.9%	11.4%	7.7%	15.0%	11.3%	12.9%
PTA	130	3	31	79	13	1	0	0	0
	9.3%	1.7%	11.6%	27.6%	5.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども会・育成会	94	4	29	48	8	0	2	0	0
	6.8%	2.3%	10.9%	16.8%	3.3%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
ボランティア	92	11	6	9	26	13	13	11	2
	6.6%	6.3%	2.2%	3.1%	10.6%	7.7%	13.0%	15.5%	2.9%
シルバークラブ	28	0	0	0	1	3	3	10	11
	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.8%	3.0%	14.1%	15.7%
消防団・自主防災組織	23	2	4	9	3	0	3	0	2
	1.7%	1.1%	1.5%	3.1%	1.2%	0.0%	3.0%	0.0%	2.9%
その他	29	0	5	5	5	3	3	4	4
	2.1%	0.0%	1.9%	1.7%	2.0%	1.8%	3.0%	5.6%	5.7%
無回答	33	2	5	4	3	5	2	3	9
	2.4%	1.1%	1.9%	1.4%	1.2%	3.0%	2.0%	4.2%	12.9%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

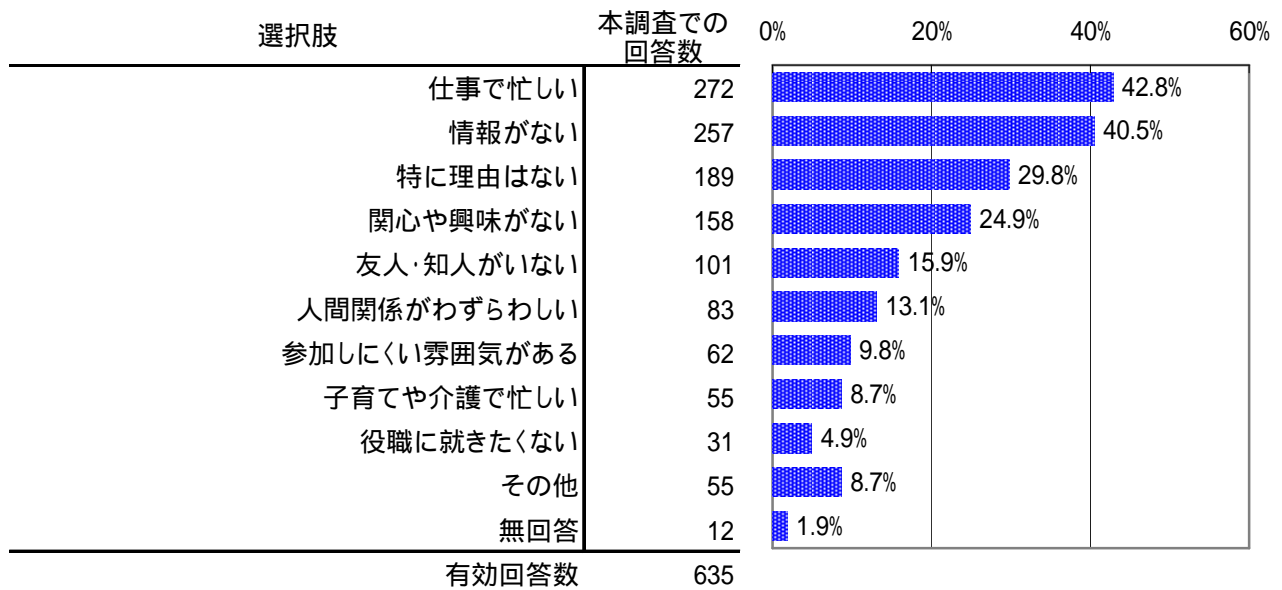
選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
特にない	635	58	41	45	114	54	53	211	41
	45.6%	42.6%	40.2%	42.9%	51.1%	38.3%	33.5%	49.4%	66.1%
区会・自治会	422	39	29	27	71	60	57	115	13
	30.3%	28.7%	28.4%	25.7%	31.8%	42.6%	36.1%	26.9%	21.0%
スポーツ・趣味	178	16	11	8	23	18	31	64	5
	12.8%	11.8%	10.8%	7.6%	10.3%	12.8%	19.6%	15.0%	8.1%
お祭り・イベント	166	27	10	15	19	20	31	38	2
	11.9%	19.9%	9.8%	14.3%	8.5%	14.2%	19.6%	8.9%	3.2%
PTA	130	11	10	12	11	12	8	56	6
	9.3%	8.1%	9.8%	11.4%	4.9%	8.5%	5.1%	13.1%	9.7%
子ども会・育成会	94	10	13	9	6	15	11	26	2
	6.8%	7.4%	12.7%	8.6%	2.7%	10.6%	7.0%	6.1%	3.2%
ボランティア	92	8	7	6	7	12	19	29	1
	6.6%	5.9%	6.9%	5.7%	3.1%	8.5%	12.0%	6.8%	1.6%
シルバークラブ	28	2	4	7	4	3	5	3	0
	2.0%	1.5%	3.9%	6.7%	1.8%	2.1%	3.2%	0.7%	0.0%
消防団・自主防災組織	23	7	3	1	5	1	3	3	0
	1.7%	5.1%	2.9%	1.0%	2.2%	0.7%	1.9%	0.7%	0.0%
その他	29	2	2	2	5	2	4	12	0
	2.1%	1.5%	2.0%	1.9%	2.2%	1.4%	2.5%	2.8%	0.0%
無回答	33	4	7	4	6	2	2	6	0
	2.4%	2.9%	6.9%	3.8%	2.7%	1.4%	1.3%	1.4%	0.0%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

【問29で「特になし」とお答えの方にお聞きします】

問30 地域活動に参加していない主な理由は何ですか。

< は3つまで >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「仕事で忙しい」が42.8%と最も多く、次いで「情報が無い」が40.5%となっています。

年齢別の傾向

20歳代、30歳代では、「情報が無い」が最も多くなっています。

65歳以上では、「特に理由はない」が最も多くなっています。

地区別の傾向

筑波地区では、「特に理由はない」が最も多くなっています。

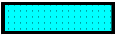
桜地区とTX沿線地区では、「情報が無い」が最も多くなっています。

クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:



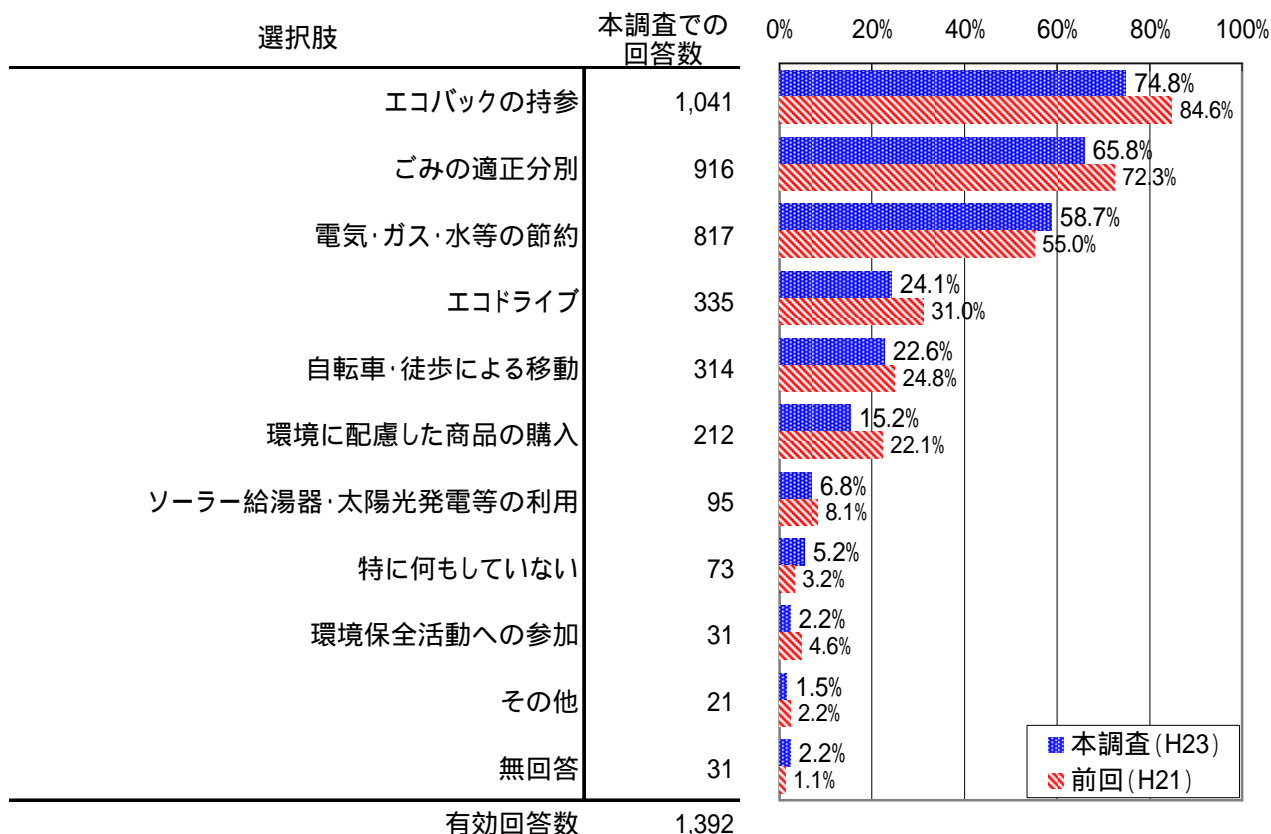
選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
仕事で忙しい	272 42.8%	51 40.2%	72 50.7%	54 54.0%	44 45.8%	34 44.2%	9 23.7%	4 14.8%	2 8.0%
情報が無い	257 40.5%	59 46.5%	76 53.5%	32 32.0%	40 41.7%	28 36.4%	8 21.1%	8 29.6%	6 24.0%
特に理由はない	189 29.8%	24 18.9%	35 24.6%	32 32.0%	25 26.0%	33 42.9%	18 47.4%	9 33.3%	13 52.0%
関心や興味がない	158 24.9%	44 34.6%	39 27.5%	21 21.0%	17 17.7%	15 19.5%	7 18.4%	7 25.9%	8 32.0%
友人・知人がいない	101 15.9%	26 20.5%	24 16.9%	14 14.0%	8 8.3%	13 16.9%	10 26.3%	4 14.8%	2 8.0%
人間関係がわずらわしい	83 13.1%	15 11.8%	14 9.9%	14 14.0%	20 20.8%	9 11.7%	5 13.2%	3 11.1%	3 12.0%
参加しにくい雰囲気がある	62 9.8%	10 7.9%	13 9.2%	8 8.0%	13 13.5%	11 14.3%	4 10.5%	3 11.1%	0 0.0%
子育てや介護で忙しい	55 8.7%	10 7.9%	23 16.2%	5 5.0%	7 7.3%	3 3.9%	3 7.9%	3 11.1%	1 4.0%
役職に就きたくない	31 4.9%	4 3.1%	6 4.2%	6 6.0%	10 10.4%	3 3.9%	1 2.6%	1 3.7%	0 0.0%
その他	55 8.7%	9 7.1%	10 7.0%	10 10.0%	10 10.4%	4 5.2%	4 10.5%	5 18.5%	3 12.0%
無回答	12 1.9%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	3 3.1%	1 1.3%	2 5.3%	2 7.4%	2 8.0%
有効回答数	635	127	142	100	96	77	38	27	25

選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荃崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
仕事で忙しい	272 42.8%	21 36.2%	22 53.7%	22 48.9%	47 41.2%	20 37.0%	23 43.4%	98 46.4%	16 39.0%
情報が無い	257 40.5%	22 37.9%	18 43.9%	16 35.6%	46 40.4%	22 40.7%	16 30.2%	93 44.1%	21 51.2%
特に理由はない	189 29.8%	28 48.3%	10 24.4%	12 26.7%	44 38.6%	12 22.2%	17 32.1%	49 23.2%	9 22.0%
関心や興味がない	158 24.9%	14 24.1%	9 22.0%	9 20.0%	22 19.3%	12 22.2%	15 28.3%	62 29.4%	10 24.4%
友人・知人がいない	101 15.9%	3 5.2%	5 12.2%	7 15.6%	22 19.3%	12 22.2%	9 17.0%	35 16.6%	6 14.6%
人間関係がわずらわしい	83 13.1%	4 6.9%	6 14.6%	6 13.3%	15 13.2%	7 13.0%	8 15.1%	29 13.7%	6 14.6%
参加しにくい雰囲気がある	62 9.8%	9 15.5%	1 2.4%	6 13.3%	12 10.5%	6 11.1%	6 11.3%	18 8.5%	2 4.9%
子育てや介護で忙しい	55 8.7%	3 5.2%	5 12.2%	5 11.1%	7 6.1%	3 5.6%	4 7.5%	24 11.4%	4 9.8%
役職に就きたくない	31 4.9%	6 10.3%	1 2.4%	4 8.9%	4 3.5%	3 5.6%	2 3.8%	9 4.3%	2 4.9%
その他	55 8.7%	4 6.9%	4 9.8%	3 6.7%	10 8.8%	7 13.0%	5 9.4%	17 8.1%	4 9.8%
無回答	12 1.9%	0 0.0%	1 2.4%	1 2.2%	3 2.6%	3 5.6%	0 0.0%	1 0.5%	1 2.4%
有効回答数	635	58	41	45	114	54	53	211	41

9 その他の取り組みについて

問3 1 あなたが、地球温暖化対策として実施していることは何ですか。
 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



本調査と前回調査で名称が異なる選択肢は以下のとおり

< 本調査 >

エコバックの持参

エコドライブ

環境に配慮した商品の購入

ソーラー給湯器・太陽光発電等の利用

< 前回調査 >

買い物袋（マイバック）の持参

エコドライブの心がけ

環境に配慮した商品・製品の購入

クリーンエネルギー（ソーラー給湯器・太陽光発電等）の利用

全体の傾向

「エコバックの持参」が74.8%と最も多く、次いで「ごみの適正分別」が65.8%となっています。

前回調査と比べると、「電気・ガス・水等の節約」は回答割合が約4ポイント増加し、「エコバックの持参」は構成比が約10ポイント、「ごみの適正分別」、「エコドライブ」は約7ポイント減少しています。

年齢別の傾向

60歳代では、「ごみの適正分別」が最も多くなっています。

70歳以上では、「電気・ガス・水等の節約」が最も多くなっています。

職業別の傾向

自営業、無職では、「電気・ガス・水等の節約」が最も多くなっています。

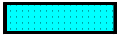
農林業では、「ごみの適正分別」が最も多くなっています。

クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:

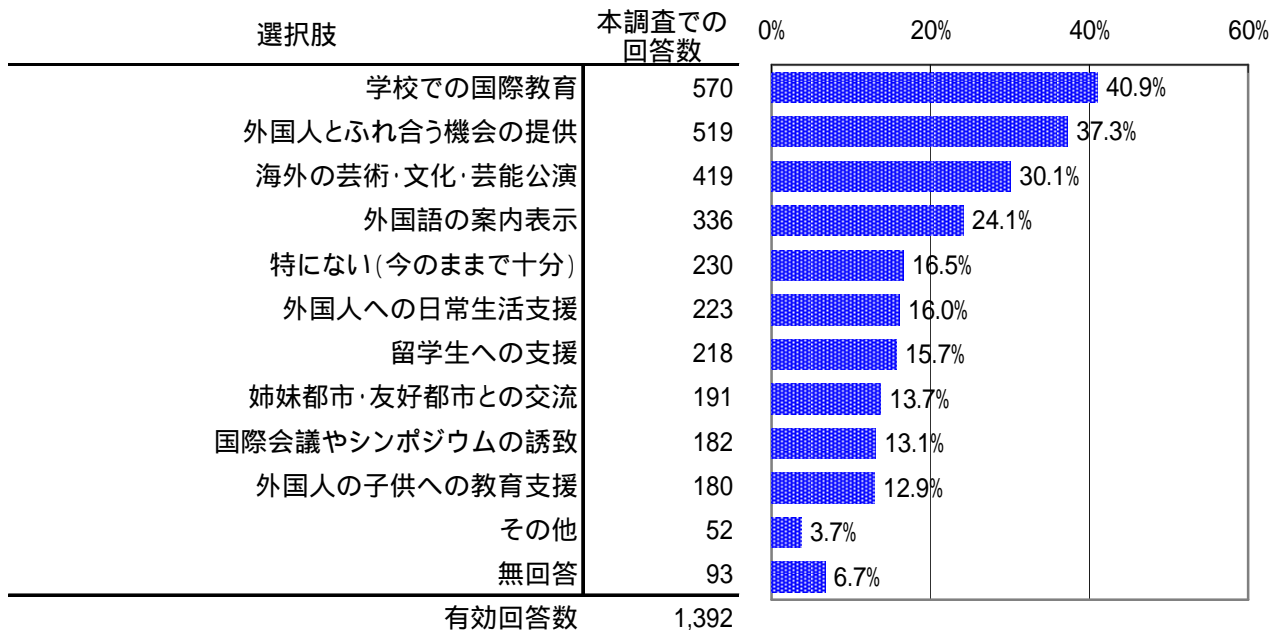


選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
エコバックの持参	1,041 74.8%	116 66.3%	218 81.6%	224 78.3%	207 84.5%	117 69.6%	73 73.0%	43 60.6%	36 51.4%
ごみの適正分別	916 65.8%	80 45.7%	176 65.9%	204 71.3%	173 70.6%	121 72.0%	75 75.0%	43 60.6%	35 50.0%
電気・ガス・水等の節約	817 58.7%	77 44.0%	142 53.2%	168 58.7%	167 68.2%	102 60.7%	67 67.0%	46 64.8%	40 57.1%
エコドライブ	335 24.1%	46 26.3%	75 28.1%	87 30.4%	66 26.9%	31 18.5%	16 16.0%	8 11.3%	4 5.7%
自転車・徒歩による移動	314 22.6%	42 24.0%	50 18.7%	66 23.1%	55 22.4%	30 17.9%	32 32.0%	14 19.7%	22 31.4%
環境に配慮した商品の購入	212 15.2%	15 8.6%	35 13.1%	49 17.1%	48 19.6%	29 17.3%	16 16.0%	14 19.7%	4 5.7%
ソーラー給湯器・太陽光発電等の利用	95 6.8%	3 1.7%	11 4.1%	21 7.3%	27 11.0%	15 8.9%	6 6.0%	7 9.9%	5 7.1%
特に何もしていない	73 5.2%	19 10.9%	14 5.2%	13 4.5%	5 2.0%	9 5.4%	4 4.0%	4 5.6%	5 7.1%
環境保全活動への参加	31 2.2%	1 0.6%	3 1.1%	5 1.7%	10 4.1%	7 4.2%	1 1.0%	0 0.0%	4 5.7%
その他	21 1.5%	6 3.4%	3 1.1%	3 1.0%	4 1.6%	2 1.2%	0 0.0%	1 1.4%	2 2.9%
無回答	31 2.2%	1 0.6%	6 2.2%	2 0.7%	2 0.8%	3 1.8%	2 2.0%	6 8.5%	9 12.9%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	職業							
		会社員・ 公務員	自営業	農林業	パート・アル バイトなど	専業主婦 (主夫)	学生	無職	その他の 職業
エコバックの持参	1,041 74.8%	353 70.6%	65 66.3%	13 41.9%	202 90.2%	224 92.9%	38 63.3%	90 55.2%	43 75.4%
ごみの適正分別	916 65.8%	313 62.6%	65 66.3%	19 61.3%	171 76.3%	193 80.1%	21 35.0%	85 52.1%	36 63.2%
電気・ガス・水等の節約	817 58.7%	275 55.0%	67 68.4%	10 32.3%	139 62.1%	162 67.2%	27 45.0%	91 55.8%	35 61.4%
エコドライブ	335 24.1%	141 28.2%	20 20.4%	3 9.7%	59 26.3%	56 23.2%	12 20.0%	24 14.7%	18 31.6%
自転車・徒歩による移動	314 22.6%	94 18.8%	15 15.3%	4 12.9%	52 23.2%	79 32.8%	22 36.7%	36 22.1%	8 14.0%
環境に配慮した商品の購入	212 15.2%	73 14.6%	12 12.2%	4 12.9%	44 19.6%	49 20.3%	3 5.0%	14 8.6%	10 17.5%
ソーラー給湯器・太陽光発電等の利用	95 6.8%	38 7.6%	5 5.1%	4 12.9%	11 4.9%	17 7.1%	0 0.0%	14 8.6%	4 7.0%
特に何もしていない	73 5.2%	34 6.8%	4 4.1%	4 12.9%	5 2.2%	1 0.4%	11 18.3%	10 6.1%	3 5.3%
環境保全活動への参加	31 2.2%	15 3.0%	0 0.0%	2 6.5%	4 1.8%	1 0.4%	0 0.0%	6 3.7%	2 3.5%
その他	21 1.5%	8 1.6%	0 0.0%	1 3.2%	7 3.1%	3 1.2%	1 1.7%	1 0.6%	0 0.0%
無回答	31 2.2%	2 0.4%	2 2.0%	4 12.9%	3 1.3%	5 2.1%	0 0.0%	15 9.2%	0 0.0%
有効回答数	1,392	500	98	31	224	241	60	163	57

問3 2 あなたは、「国際都市」として、つくば市が取り組むべきことは何だと思
 いますか。
 < は3つまで >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「学校での国際教育」が40.9%と最も多く、次いで「外国人とふれ合う機会の提供」が37.3%となっています。

年齢別の傾向

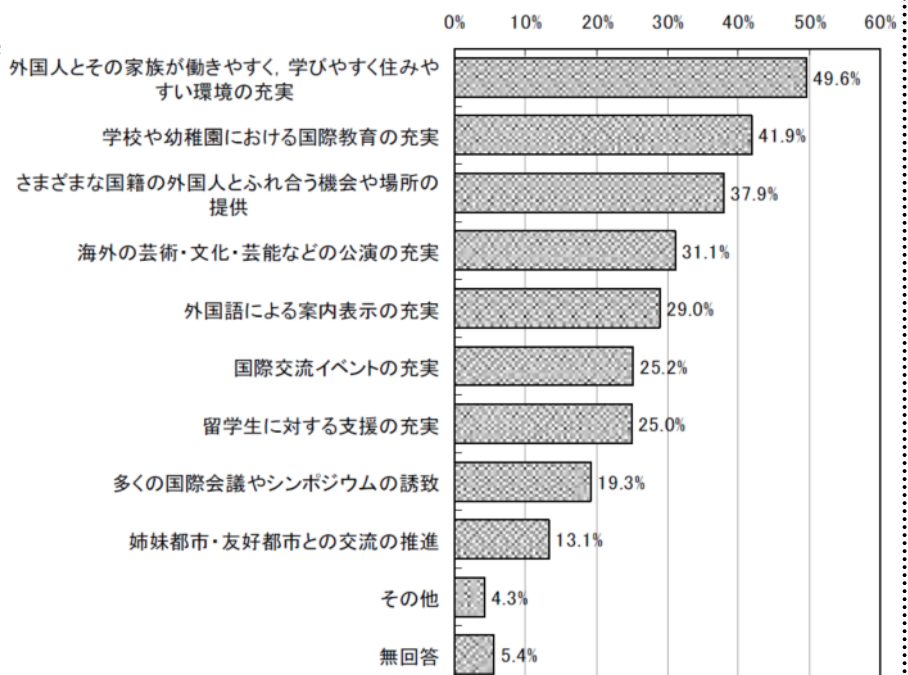
20歳代では、「外国人とふれ合う機会の提供」が最も多くなっています。
 75歳以上では、「特にない(今のままで十分)」が最も多くなっています。

職業別の傾向

学生では、「海外の芸術・文化・芸能公演」が最も多くなっています。

前回(H21)調査の結果

「外国人とその家族が働きやすく、学びやすく住みやすい環境の充実」が49.6%と最も多く、次いで「学校や幼稚園における国際教育の充実」が41.9%となっています。
 前回の調査では、あてはまるものすべてに回答



クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:



選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
学校での国際教育	570	62	120	126	111	58	39	31	17
	40.9%	35.4%	44.9%	44.1%	45.3%	34.5%	39.0%	43.7%	24.3%
外国人とふれ合う機会の提供	519	68	116	113	101	58	29	19	9
	37.3%	38.9%	43.4%	39.5%	41.2%	34.5%	29.0%	26.8%	12.9%
海外の芸術・文化・芸能公演	419	67	82	76	79	54	26	20	11
	30.1%	38.3%	30.7%	26.6%	32.2%	32.1%	26.0%	28.2%	15.7%
外国語の案内表示	336	49	75	65	70	35	21	13	6
	24.1%	28.0%	28.1%	22.7%	28.6%	20.8%	21.0%	18.3%	8.6%
特にない(今のままで十分)	230	21	37	46	30	36	23	14	23
	16.5%	12.0%	13.9%	16.1%	12.2%	21.4%	23.0%	19.7%	32.9%
外国人への日常生活支援	223	37	48	48	47	17	11	9	6
	16.0%	21.1%	18.0%	16.8%	19.2%	10.1%	11.0%	12.7%	8.6%
留学生への支援	218	38	27	36	50	27	22	8	8
	15.7%	21.7%	10.1%	12.6%	20.4%	16.1%	22.0%	11.3%	11.4%
姉妹都市・友好都市との交流	191	23	37	45	28	34	9	9	6
	13.7%	13.1%	13.9%	15.7%	11.4%	20.2%	9.0%	12.7%	8.6%
国際会議やシンポジウムの誘致	182	24	43	41	33	18	11	5	5
	13.1%	13.7%	16.1%	14.3%	13.5%	10.7%	11.0%	7.0%	7.1%
外国人の子供への教育支援	180	17	38	52	36	17	10	6	3
	12.9%	9.7%	14.2%	18.2%	14.7%	10.1%	10.0%	8.5%	4.3%
その他	52	11	12	11	7	8	1	0	2
	3.7%	6.3%	4.5%	3.8%	2.9%	4.8%	1.0%	0.0%	2.9%
無回答	93	3	11	10	13	12	11	13	20
	6.7%	1.7%	4.1%	3.5%	5.3%	7.1%	11.0%	18.3%	28.6%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

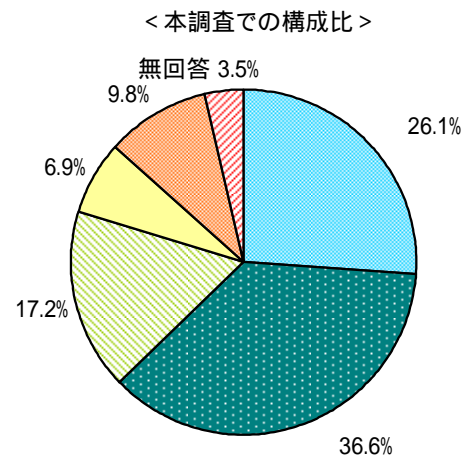
選択肢	全体	職業							
		会社員・公務員	自営業	農林業	パート・アルバイトなど	専業主婦(主夫)	学生	無職	その他の職業
学校での国際教育	570	219	28	14	97	111	14	61	17
	40.9%	43.8%	28.6%	45.2%	43.3%	46.1%	23.3%	37.4%	29.8%
外国人とふれ合う機会の提供	519	202	27	10	94	85	22	49	25
	37.3%	40.4%	27.6%	32.3%	42.0%	35.3%	36.7%	30.1%	43.9%
海外の芸術・文化・芸能公演	419	161	26	5	72	73	24	39	16
	30.1%	32.2%	26.5%	16.1%	32.1%	30.3%	40.0%	23.9%	28.1%
外国語の案内表示	336	138	18	4	47	66	18	25	16
	24.1%	27.6%	18.4%	12.9%	21.0%	27.4%	30.0%	15.3%	28.1%
特にない(今のままで十分)	230	68	26	9	38	39	3	37	8
	16.5%	13.6%	26.5%	29.0%	17.0%	16.2%	5.0%	22.7%	14.0%
外国人への日常生活支援	223	85	11	5	38	41	18	15	7
	16.0%	17.0%	11.2%	16.1%	17.0%	17.0%	30.0%	9.2%	12.3%
留学生への支援	218	79	17	4	32	38	18	15	13
	15.7%	15.8%	17.3%	12.9%	14.3%	15.8%	30.0%	9.2%	22.8%
姉妹都市・友好都市との交流	191	73	11	2	32	35	8	23	7
	13.7%	14.6%	11.2%	6.5%	14.3%	14.5%	13.3%	14.1%	12.3%
国際会議やシンポジウムの誘致	182	82	9	1	21	26	15	13	11
	13.1%	16.4%	9.2%	3.2%	9.4%	10.8%	25.0%	8.0%	19.3%
外国人の子供への教育支援	180	70	8	3	29	33	8	12	14
	12.9%	14.0%	8.2%	9.7%	12.9%	13.7%	13.3%	7.4%	24.6%
その他	52	27	5	0	4	5	4	3	4
	3.7%	5.4%	5.1%	0.0%	1.8%	2.1%	6.7%	1.8%	7.0%
無回答	93	14	10	3	13	16	0	33	1
	6.7%	2.8%	10.2%	9.7%	5.8%	6.6%	0.0%	20.2%	1.8%
有効回答数	1,392	500	98	31	224	241	60	163	57

問33 あなたは、科学技術についてのニュースや話題に関心がありますか。

< は1つ >

全体集計の結果と傾向

選択肢	本調査(H23)	
	回答数	構成比
ある	363	26.1%
どちらかといえばある	509	36.6%
どちらかといえばない	239	17.2%
ない	96	6.9%
わからない	136	9.8%
無回答	49	3.5%
合計	1,392	100.0%



全体の傾向

「どちらかといえばある」が36.6%と最も多く、次いで「ある」が26.1%となっています。

「ある」と「どちらかといえばある」の合計は62.7%、「ない」と「どちらかといえばない」の合計は24.1%となっています。

年齢別の傾向

すべての年齢で、「ある」と「どちらかといえばある」の合計が、「ない」と「どちらかといえばない」の合計より多くなっています。

性別の傾向

男性では、「ある」が最も多くなっています。

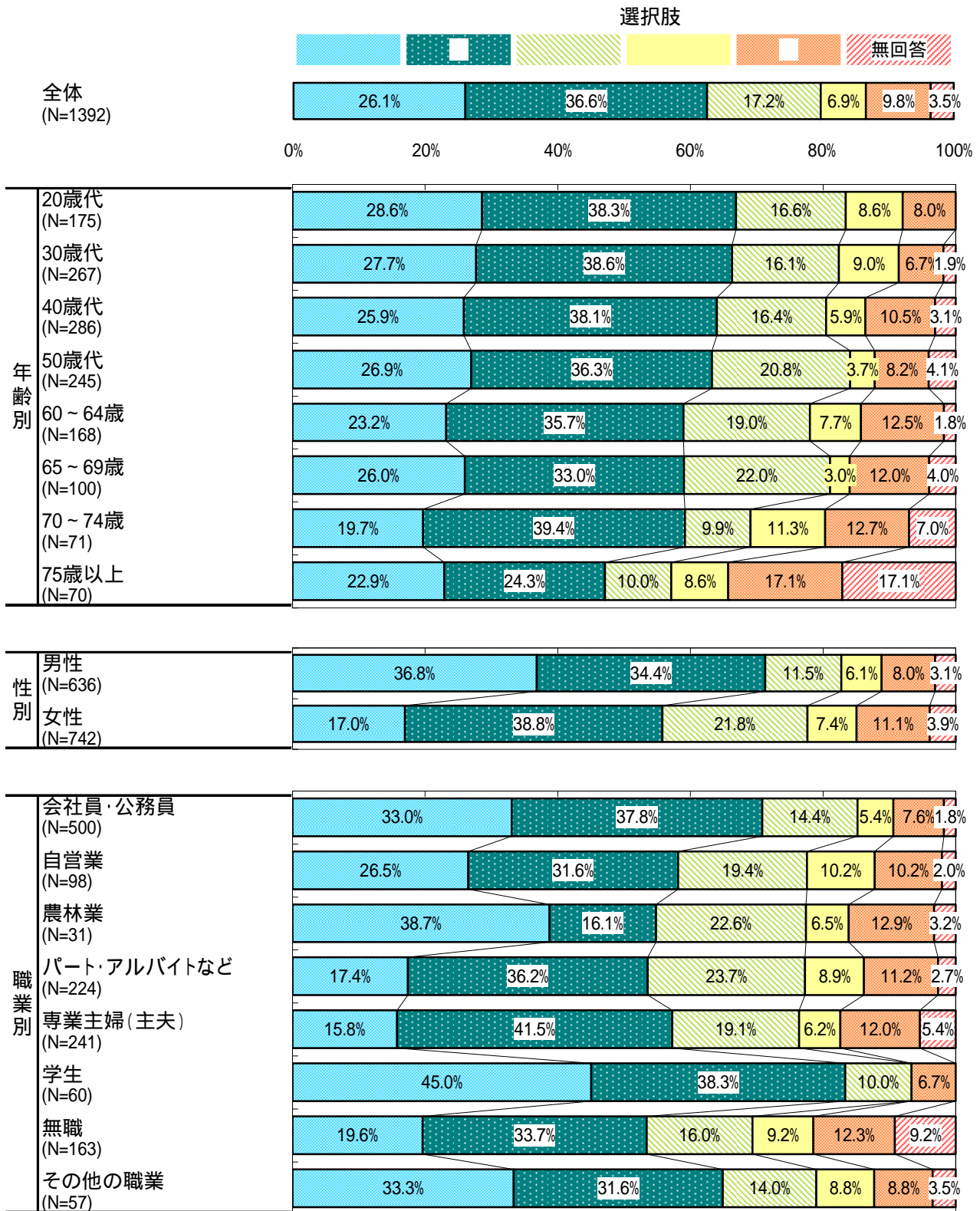
女性では、「どちらかといえばある」が最も多くなっています。

職業別の傾向

農林業、学生では、「ある」が最も多くなっています。

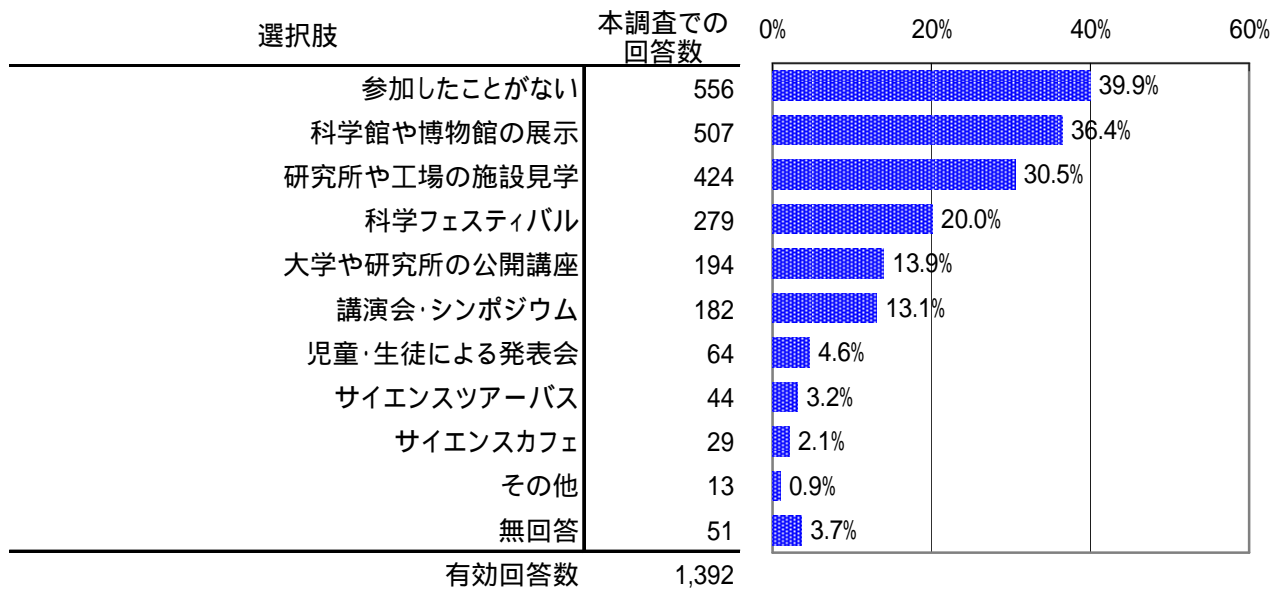
学生では、「ある」と「どちらかといえばある」の合計が他の職業より多く、80%を超えています。

クロス集計の結果と傾向



問34 あなたは、次の科学技術に関する催し等に参加したことがありますか。
 < は当てはまるものすべて >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「参加したことがない」が39.9%と最も多く、次いで「科学館や博物館の展示」が36.4%となっています。

地区別の傾向

桜地区，研究学園地区，T X沿線地区では、「科学館や博物館の展示」が最も多くなっています。研究学園地区，T X沿線地区では、「研究所や工場の施設見学」が他の地区に比べ多く、40%を超えています。

世帯構成別の傾向

小中学生のいる世帯では、「研究所や工場の施設見学」が最も多くなっています。次いで、「科学館や博物館の展示」が多く、約45%となっています。

クロス集計の結果と傾向

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:

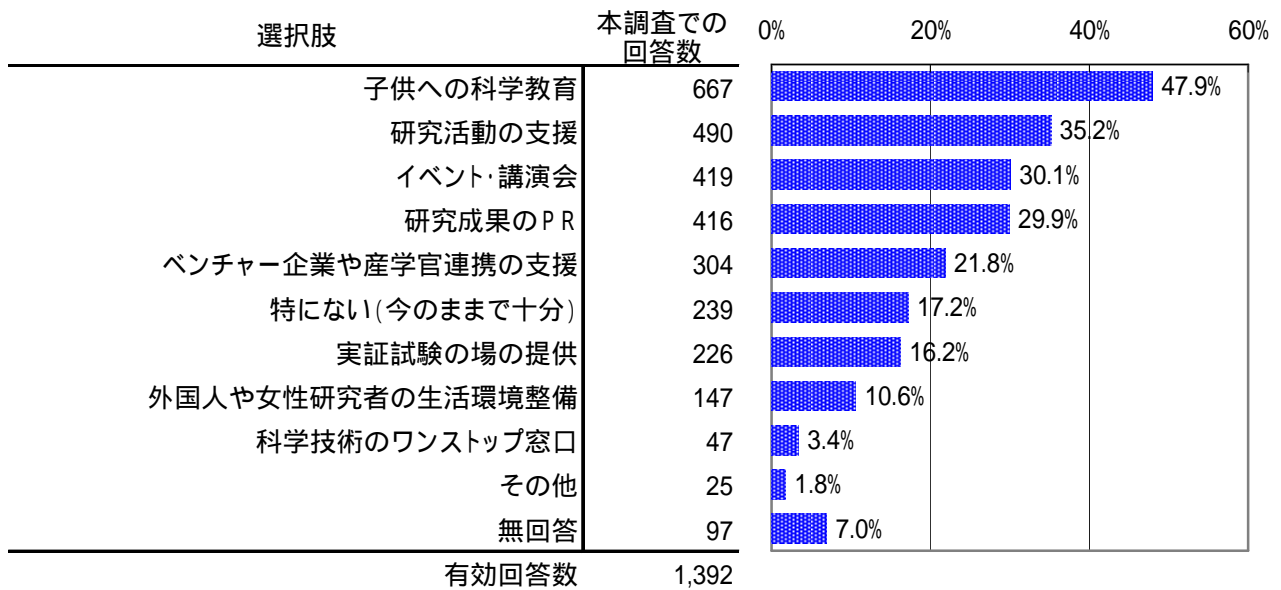


選択肢	全体	地区							
		筑波地区	大穂地区	豊里地区	谷田部地区	桜地区	荳崎地区	研究学園地区	TX沿線地区
参加したことがない	556 39.9%	72 52.9%	46 45.1%	52 49.5%	107 48.0%	50 35.5%	73 46.2%	117 27.4%	21 33.9%
科学館や博物館の展示	507 36.4%	41 30.1%	31 30.4%	24 22.9%	62 27.8%	57 40.4%	56 35.4%	197 46.1%	29 46.8%
研究所や工場の施設見学	424 30.5%	26 19.1%	25 24.5%	22 21.0%	53 23.8%	39 27.7%	36 22.8%	191 44.7%	25 40.3%
科学フェスティバル	279 20.0%	20 14.7%	18 17.6%	15 14.3%	39 17.5%	38 27.0%	20 12.7%	108 25.3%	15 24.2%
大学や研究所の公開講座	194 13.9%	12 8.8%	6 5.9%	8 7.6%	25 11.2%	22 15.6%	13 8.2%	95 22.2%	11 17.7%
講演会・シンポジウム	182 13.1%	9 6.6%	7 6.9%	12 11.4%	20 9.0%	22 15.6%	12 7.6%	83 19.4%	14 22.6%
児童・生徒による発表会	64 4.6%	5 3.7%	3 2.9%	5 4.8%	9 4.0%	16 11.3%	5 3.2%	16 3.7%	3 4.8%
サイエンスツアーバス	44 3.2%	6 4.4%	3 2.9%	3 2.9%	3 1.3%	3 2.1%	5 3.2%	17 4.0%	4 6.5%
サイエンスカフェ	29 2.1%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	6 2.7%	5 3.5%	0 0.0%	14 3.3%	2 3.2%
その他	13 0.9%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	1 0.4%	1 0.7%	1 0.6%	8 1.9%	0 0.0%
無回答	51 3.7%	5 3.7%	8 7.8%	7 6.7%	8 3.6%	3 2.1%	4 2.5%	10 2.3%	0 0.0%
有効回答数	1,392	136	102	105	223	141	158	427	62

選択肢	全体	世帯構成			
		6歳未満の乳幼児	小中学生	65～74歳の方	75歳以上の方
参加したことがない	556 39.9%	87 41.4%	77 26.6%	130 42.8%	129 46.4%
科学館や博物館の展示	507 36.4%	82 39.0%	128 44.3%	104 34.2%	85 30.6%
研究所や工場の施設見学	424 30.5%	66 31.4%	134 46.4%	75 24.7%	54 19.4%
科学フェスティバル	279 20.0%	31 14.8%	95 32.9%	50 16.4%	47 16.9%
大学や研究所の公開講座	194 13.9%	16 7.6%	38 13.1%	30 9.9%	24 8.6%
講演会・シンポジウム	182 13.1%	18 8.6%	26 9.0%	32 10.5%	28 10.1%
児童・生徒による発表会	64 4.6%	4 1.9%	27 9.3%	16 5.3%	15 5.4%
サイエンスツアーバス	44 3.2%	10 4.8%	16 5.5%	9 3.0%	10 3.6%
サイエンスカフェ	29 2.1%	3 1.4%	4 1.4%	1 0.3%	2 0.7%
その他	13 0.9%	3 1.4%	4 1.4%	1 0.3%	1 0.4%
無回答	51 3.7%	7 3.3%	9 3.1%	14 4.6%	18 6.5%
有効回答数	1,392	210	289	304	278

問35 あなたは、科学技術振興のために、つくば市が取り組むべきことは何だと思
いますか。
< は3つまで >

全体集計の結果と傾向



全体の傾向

「子供への科学教育」が47.9%と最も多く、次いで「研究活動の支援」が35.2%となっています。

年齢別の傾向

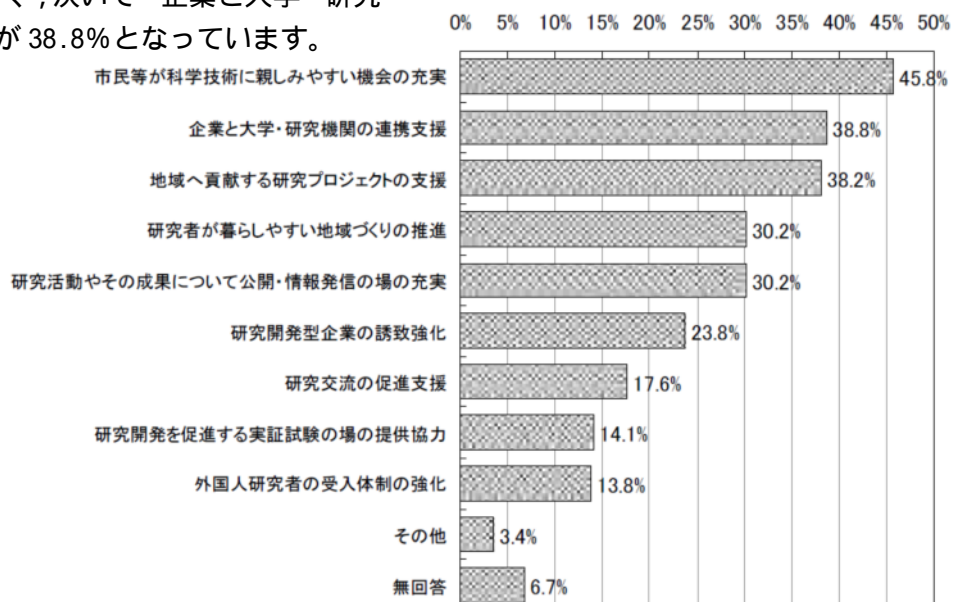
すべての年齢で、「子供への科学教育」が最も多くなっています。(無回答を除く)

職業別の傾向

学生では、「研究活動の支援」が最も多くなっています。

前回(H21)調査の結果

「市民等が科学技術に親しみやすい機会の充実」
が45.8%と最も多く、次いで「企業と大学・研究
機関の連携支援」が38.8%となっています。

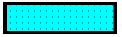


クロス集計の結果

回答割合が最も高い:



回答割合が2番目に高い:



選択肢	全体	年齢							
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
子供への科学教育	667 47.9%	76 43.4%	137 51.3%	162 56.6%	121 49.4%	77 45.8%	39 39.0%	29 40.8%	20 28.6%
研究活動の支援	490 35.2%	70 40.0%	96 36.0%	100 35.0%	93 38.0%	58 34.5%	33 33.0%	21 29.6%	16 22.9%
イベント・講演会	419 30.1%	60 34.3%	76 28.5%	82 28.7%	79 32.2%	53 31.5%	29 29.0%	19 26.8%	15 21.4%
研究成果のPR	416 29.9%	54 30.9%	81 30.3%	85 29.7%	84 34.3%	47 28.0%	28 28.0%	20 28.2%	12 17.1%
ベンチャー企業や産学官連携の支援	304 21.8%	38 21.7%	50 18.7%	58 20.3%	66 26.9%	43 25.6%	24 24.0%	13 18.3%	9 12.9%
特にない(今のままで十分)	239 17.2%	25 14.3%	44 16.5%	47 16.4%	36 14.7%	32 19.0%	22 22.0%	17 23.9%	15 21.4%
実証試験の場の提供	226 16.2%	37 21.1%	51 19.1%	43 15.0%	43 17.6%	24 14.3%	12 12.0%	8 11.3%	8 11.4%
外国人や女性研究者の生活環境整備	147 10.6%	28 16.0%	39 14.6%	30 10.5%	25 10.2%	11 6.5%	5 5.0%	6 8.5%	2 2.9%
科学技術のワンストップ窓口	47 3.4%	4 2.3%	10 3.7%	9 3.1%	11 4.5%	8 4.8%	2 2.0%	3 4.2%	0 0.0%
その他	25 1.8%	6 3.4%	9 3.4%	3 1.0%	1 0.4%	3 1.8%	2 2.0%	0 0.0%	1 1.4%
無回答	97 7.0%	5 2.9%	8 3.0%	14 4.9%	12 4.9%	11 6.5%	13 13.0%	10 14.1%	24 34.3%
有効回答数	1,392	175	267	286	245	168	100	71	70

選択肢	全体	職業							
		会社員・公務員	自営業	農林業	パート・アルバイトなど	専業主婦(主夫)	学生	無職	その他の職業
子供への科学教育	667 47.9%	258 51.6%	38 38.8%	12 38.7%	111 49.6%	124 51.5%	29 48.3%	60 36.8%	26 45.6%
研究活動の支援	490 35.2%	183 36.6%	19 19.4%	8 25.8%	81 36.2%	89 36.9%	31 51.7%	46 28.2%	26 45.6%
イベント・講演会	419 30.1%	150 30.0%	21 21.4%	7 22.6%	68 30.4%	77 32.0%	20 33.3%	45 27.6%	22 38.6%
研究成果のPR	416 29.9%	151 30.2%	26 26.5%	10 32.3%	76 33.9%	65 27.0%	23 38.3%	40 24.5%	19 33.3%
ベンチャー企業や産学官連携の支援	304 21.8%	137 27.4%	14 14.3%	6 19.4%	36 16.1%	43 17.8%	14 23.3%	34 20.9%	15 26.3%
特にない(今のままで十分)	239 17.2%	71 14.2%	28 28.6%	8 25.8%	42 18.8%	40 16.6%	3 5.0%	39 23.9%	6 10.5%
実証試験の場の提供	226 16.2%	109 21.8%	7 7.1%	3 9.7%	33 14.7%	25 10.4%	12 20.0%	23 14.1%	13 22.8%
外国人や女性研究者の生活環境整備	147 10.6%	57 11.4%	7 7.1%	0 0.0%	26 11.6%	27 11.2%	12 20.0%	9 5.5%	6 10.5%
科学技術のワンストップ窓口	47 3.4%	19 3.8%	1 1.0%	2 6.5%	7 3.1%	11 4.6%	2 3.3%	4 2.5%	1 1.8%
その他	25 1.8%	18 3.6%	0 0.0%	1 3.2%	1 0.4%	4 1.7%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%
無回答	97 7.0%	11 2.2%	13 13.3%	3 9.7%	13 5.8%	22 9.1%	1 1.7%	29 17.8%	3 5.3%
有効回答数	1,392	500	98	31	224	241	60	163	57

調查票

平成23年度つくば市民意識調査

《アンケートご協力をお願い》

皆様には、つくば市政に対して、日頃から深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

市民意識調査は、つくば市の現状や市のまちづくりの取り組みに対する満足度、市民の皆様が重要と感じている施策や課題、社会情勢から重点的な取り組みが必要な課題について、皆様のご意見をお伺いするため実施するものです。

調査票は、住民基本台帳に記載された20歳以上の男女2,400人を無作為に選ばせていただき、郵送させていただきました。

また、調査は無記名でご回答いただき、すべて統計的に処理いたしますので、個人が特定できないことはもとより、他の目的には利用いたしません。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、本調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。

平成23年8月

つくば市長 市原 健一

【ご記入に当たってのお願い】

1. 調査票のご記入は、あて名のご本人がご記入ください。または、どなたかに代筆いただいても結構です。それも無理な場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
2. 設問には、「1つ」又は「複数」選んで当てはまる番号に印をつけるもの、また、当てはまる番号を「3つ」まで選んで記入するものがありますので、ご案内に従い回答してください。
3. 「その他」に当てはまる場合は、お手数ですが、()内に具体的にご記入ください。
4. ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、8月19日(金)までに、切手を貼らずに郵便ポストに投かんしてください。
5. その他
 - ・この調査は、おおむね15分程度で終了いたします。
 - ・お名前やご連絡先をご記入いただく必要はございません。
 - ・調査結果は、広報つくば、市ホームページで公表いたします。

お問合せ先

つくば市企画部 行政経営課

TEL 029-883-1111 (代表) 内線 5230, 5231

FAX 029-868-7624

返信用封筒の受取人あて先の下にある「バーコード」は、料金受取人払のため郵便局が使用するものです。個人を特定するためのものではありません。

はじめに、あなたご自身のことを教えてください

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

1 あなたの性別を教えてください。 < は1つ >

- | | |
|--------|--------|
| 1 . 男性 | 2 . 女性 |
|--------|--------|

2 あなたの年齢を教えてください。 < は1つ >

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| 1 . 20 歳代 | 4 . 50 歳代 | 7 . 70 ~ 74 歳 |
| 2 . 30 歳代 | 5 . 60 ~ 64 歳 | 8 . 75 歳以上 |
| 3 . 40 歳代 | 6 . 65 ~ 69 歳 | |

3 あなたがお住まいの地域はどこですか。下の () の中に町名をご記入ください。

お住まいの地域：つくば市 (_____)

記入例：春日 1 丁目 8 番地の場合 (春日)
谷田部 4 7 4 1 番地の場合 (谷田部)
苅間 2530 番地 2(研究学園 D32 街区 2 画地)の場合 (研究学園)
TX 沿線地区内で、住所が 2 つ併記されている場合は、予定町名である
「研究学園」の方をご記入ください。

4 あなたの世帯 (あなた自身も含めて) には、次に当てはまる方はいますか。
< は当てはまるものすべて >

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 . 6 歳未満の乳幼児 | 3 . 65 ~ 74 歳の方 |
| 2 . 小中学生 | 4 . 75 歳以上の方 |

5 あなたの職業 (兼業の方は主たる職業) を教えてください。 < は1つ >

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 . 会社員・公務員 | 5 . 専業主婦 (主夫) |
| 2 . 自営業 | 6 . 学生 |
| 3 . 農林業 | 7 . 無職 |
| 4 . パート・アルバイトなど | 8 . その他 (具体的に: _____) |

6 あなたの現在のお住まいを教えてください。 < は1つ >

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 . 一戸建 (持ち家) | 5 . 公営住宅 (公社・県営・市営) |
| 2 . 一戸建 (借家) | 6 . 社宅・官舎 |
| 3 . 集合住宅 (分譲) | 7 . その他 |
| 4 . 集合住宅 (賃貸) | |

現在の住環境について

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問1 あなたは、つくば市にお住まいになって何年ぐらいになりますか。
合併前の旧市町村も含めてお答えください。

< は1つ >

- 1 . 1 年未満
- 2 . 1 年以上 5 年未満
- 3 . 5 年以上 10 年未満
- 4 . 10 年以上 20 年未満
- 5 . 20 年以上 30 年未満
- 6 . 30 年以上

問2 あなたは、つくば市以外に住んでいたことがありますか。

< は1つ >

- 1 . ある
- 2 . ない

問3 あなたは、つくば市の「住み心地」についてどう感じていますか。 < は1つ >

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 4. 住みにくい |
| | 5. どちらとも言えない |

▶【問3で「1. 住みやすい」「2. どちらかといえば住みやすい」とお答えの方にお聞きします】

問4 住みやすいと感じる主な理由は何ですか。 < は当てはまるものすべて >

- | |
|----------------------|
| 1. 豊かな自然 |
| 2. 日常生活が便利 |
| 3. 通勤・通学先が近い |
| 4. 交通の便が良い |
| 5. 教育・文化環境が良い |
| 6. 居住環境が良い |
| 7. 充実した医療機関・福祉サービス |
| 8. 充実した公共施設 |
| 9. 暮らしていて安全 |
| 10. 家族が近くにいる |
| 11. 住み慣れている |
| 12. その他（具体的に： _____） |

▶【問3で「3. どちらかといえば住みにくい」「4. 住みにくい」とお答えの方にお聞きします】

問5 住みにくと感じる主な理由は何ですか。 < は1つ >

- | |
|----------------------|
| 1. 自然が少ない |
| 2. 日常生活が不便 |
| 3. 通勤・通学先が遠い |
| 4. 交通の便が悪い |
| 5. 教育・文化環境が悪い |
| 6. 居住環境が悪い |
| 7. 医療機関・福祉サービスが不足 |
| 8. 公共施設が不足 |
| 9. 暮らしていて不安 |
| 10. 家族が遠くにいる |
| 11. 住み慣れていない |
| 12. その他（具体的に： _____） |

問6 あなたは、心配ごとや困っていることはありますか。

< は当てはまるものすべて >

1. 老後のこと
2. 健康のこと
3. 仕事や職場のこと
4. 結婚のこと
5. お金のこと
6. 子どもの保育や教育のこと
7. 近所づきあいのこと
8. 住宅のこと
9. 交通手段が不便なこと
10. 災害や犯罪のこと
11. その他（具体的に： _____)
12. 特にない

問7 あなたは、つくば市の景観をどう思いますか。

< は1つ >

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 優れている | 3. どちらかといえば優れていない |
| 2. どちらかといえば優れている | 4. 優れていない |
| | 5. わからない |

...▶【問7で「1. 優れている」または「2. どちらかといえば優れている」とお答えの方にお聞きします】

問8 優れていると感じる景観を教えてください。

< は当てはまるものすべて >

1. 筑波山
2. 牛久沼
3. 田園風景
4. 里山・平地林
5. 研究学園都市の街並み
6. つくばエクスプレス駅周辺の街並み
7. 農村集落の街並み
8. 筑波山麓の観光地の街並み
9. 西部・北部工業団地の街並み
10. ペDESTリアンデッキ（歩行者・自転車専用道路）
11. 公園
12. 街路樹
13. 電線・電柱が地中化された風景
14. その他（具体的に： _____)

つくば市の現状やまちづくりへの取り組みについて

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問9 あなたは、普段の生活の中で、次の 1)～27)の項目について、どの程度満足していますか。直接関係がない項目についても、お答えください。 < は1つずつ >

項 目		満 足 度				
		満 足	ど ち ら か と い え ば 満 足	ど ち ら か と い え ば 不 満	不 満	わ か ら な い
健康・福祉	1) 健康診断などの保健サービス	1	2	3	4	5
	2) 病院・診療所などの医療機関	1	2	3	4	5
	3) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	1	2	3	4	5
	4) 高齢者の福祉	1	2	3	4	5
	5) 障害者の福祉	1	2	3	4	5
生活環境	6) 地震などの災害対策	1	2	3	4	5
	7) 火災などへの消防対策	1	2	3	4	5
	8) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	1	2	3	4	5
	9) ごみ処理	1	2	3	4	5
	10) 緑や水辺の保全や自然環境	1	2	3	4	5
	11) 公園や遊び場	1	2	3	4	5
	12) 住宅環境	1	2	3	4	5
	13) 道路整備	1	2	3	4	5
	14) 上水道整備	1	2	3	4	5
教育・文化	15) 下水道整備	1	2	3	4	5
	16) 地域交流センターや図書館などの文化施設	1	2	3	4	5
	17) スポーツ・レクリエーション	1	2	3	4	5
	18) 生涯学習	1	2	3	4	5
	19) 文化・芸術	1	2	3	4	5
	20) 文化財等の保存・調査	1	2	3	4	5
	21) 小中学校の学校教育	1	2	3	4	5
	22) 青少年の健全育成対策	1	2	3	4	5
地域行政	23) 平和・人権教育	1	2	3	4	5
	24) 男女共同参画	1	2	3	4	5
	25) 近所づきあい	1	2	3	4	5
	26) 区会・自治会などの地域活動	1	2	3	4	5
	27) 市の広報・ホームページ	1	2	3	4	5

…▶【問9で「不満」とお答えの方にお聞きします】

問10 不満と感じる項目 1)～27)と、その理由を教えてください。 < 3つまで >

	項目番号	理 由
1		
2		
3		

少子高齢化への取り組みについて

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問 1 1 あなたは、つくば市には安心して子どもを産み育てられる環境が整っていると思いますか。 < は1つ >

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかといえばそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 4. そう思わない |
| | 5. わからない |

⋮
▶【問 1 1 で「3. どちらかといえばそう思わない」「4. そう思わない」とお答えの方にお聞きします】

問 1 2 つくば市に不足していると思うものは何ですか。 < は1つ >

- | |
|--------------------|
| 1. 子育て世帯への経済的支援 |
| 2. 夜間・休日・病後時の保育 |
| 3. 子育て支援施設 |
| 4. 放課後児童クラブ |
| 5. 産婦人科・小児科医 |
| 6. 子育てに関する相談体制 |
| 7. 地域で子育てを支える仕組み |
| 8. その他（具体的に：_____） |

問 1 3 あなたは、つくば市には高齢者が安心して住み続けられる環境が整っていると思いますか。 < は1つ >

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかといえばそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 4. そう思わない |
| | 5. わからない |

⋮
▶【問 1 3 で「3. どちらかといえばそう思わない」「4. そう思わない」とお答えの方にお聞きします】

問 1 4 つくば市に不足していると思うものは何ですか。 < は1つ >

- | |
|---------------------|
| 1. 健康づくりや介護予防事業 |
| 2. 高齢者の生きがいづくり支援 |
| 3. 送迎・買い物など日常生活支援 |
| 4. 地域で高齢者を支える仕組み |
| 5. 自宅外で受けられる介護サービス |
| 6. 自宅で受けられる介護サービス |
| 7. 在宅で介護する家族への支援 |
| 8. 医療機関 |
| 9. 緊急時や災害時の対策 |
| 10. 情報提供 |
| 11. その他（具体的に：_____） |

安全・安心への取り組みについて

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問 1 5 あなたが、東日本大震災発生当初（3日間程度）に困ったことは何ですか。

< は当てはまるものすべて >

1. 停電
2. 断水
3. ガスの不通
4. 電話の不通
5. 道路の不通
6. 公共交通の不通
7. 水・食料不足
8. ガソリン不足
9. 家屋等の損壊・ガレキの処分
10. どこに避難すれば良いかわからない
11. 放射線に対する不安
12. その他（具体的に：_____）

問 1 6 あなたは、東日本大震災発生当初（3日間程度）に、災害関連情報をどのような方法で入手しましたか。

< は当てはまるものすべて >

1. 市のホームページ
2. 市のツイッター
3. つくば市災害通知メールサービス
4. その他のインターネットメディア
5. ACCS（ケーブルテレビ）
6. その他のテレビ
7. ラヂオつくば（つくば災害FM）
8. その他のラジオ
9. 新聞
10. 広報車（消防車の広報を含む）
11. 防災無線
12. 市へ電話
13. 知人・家族
14. その他（具体的に：_____）

問17 あなたは、東日本大震災発生当初（3日間程度）に、市役所に被災情報をどのような方法で伝えましたか。 < は当てはまるものすべて >

1. 電話
2. FAX
3. インターネットメール
4. ツイッター
5. 直接、庁舎を訪問
6. 区長等を通して
7. その他（具体的に： _____ ）
8. 伝えなかった

問18 あなたが、防災対策として実践しているものはありますか。 < は当てはまるものすべて >

1. 防災用品や食料・水の備蓄
2. 災害時の避難経路や避難場所の確認
3. 住まいの耐震（免震）構造
4. その他（具体的に： _____ ）
5. 何もしていない

問19 あなたは、地域の住民が協力して行う防犯活動に参加していますか。 < は1つ >

1. いつも参加
2. ときどき参加
3. 参加していない

●●▶【問19で「3. 参加していない」とお答えの方にお聞きします】

問20 防犯活動に参加しない理由は何ですか。 < は1つ >

1. 時間がない
2. 活動がわずらわしい
3. 人間関係がわずらわしい
4. 組織がない
5. 組織があるかわからない
6. 必要だと思わない
7. わからない
8. その他（具体的に： _____ ）

公共交通への取り組みについて

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問 2 1 あなたは、市内の公共交通についてどう思いますか。 < は1つ >

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 満足 | 3. どちらかといえば不満 |
| 2. どちらかといえば満足 | 4. 不満 |
| | 5. わからない |

▶【問 2 1 で「3. どちらかといえば不満」または「4. 不満」とお答えの方にお聞きします】

問 2 2 不満である理由を教えてください。 < は1つ >

- | |
|--------------------|
| 1. 運行本数 |
| 2. 早朝や深夜の運行 |
| 3. 運賃 |
| 4. 乗り継ぎ |
| 5. わかりづらい情報 |
| 6. 家の近くにない |
| 7. その他（具体的に：_____） |

問 2 3 あなたが、日常利用する交通手段は何ですか。 < は当てはまるものすべて >

- | | |
|---------|--------------------|
| 1. 鉄道 | 6. 自家用車 |
| 2. 路線バス | 7. オートバイ |
| 3. つくバス | 8. 自転車 |
| 4. つくタク | 9. その他（具体的に：_____） |
| 5. タクシー | |

平成 23 年 4 月に、「つくバス」の運行形態が、つくばエクスプレス各駅に接続するシャトルバスに変更されました。また、デマンド型交通「つくタク」の運用が開始されました。

問 2 4 あなたは、4 月から「つくバス」の運行形態が変わったことを知っていましたか。 < は1つ >

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 知っていたし、利用したことがある | 3. 知らなかった |
| 2. 知っていたが、利用したことはない | |

問 2 5 あなたは、「つくタク」が運行していることを知っていましたか。 < は1つ >

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 知っていたし、利用したことがある | 3. 知らなかった |
| 2. 知っていたが、利用したことはない | |

中心地区の活性化や地域活動について

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問 2 6 あなたは、どれくらい、つくばセンター地区（つくば駅周辺）を訪れますか。 < は1つ >

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 . ほぼ毎日 | 4 . 月 1 , 2 回程度 |
| 2 . 週 2 , 3 回程度 | 5 . 年数回程度 |
| 3 . 週 1 回程度 | 6 . まったく訪れない |

●●【問 2 6 で 1 ~ 5 を選択した方にお聞きします】

問 2 7 主にどのような目的でつくばセンター地区を訪れますか。 < は1つ >

- | |
|---------------------|
| 1 . 娯楽 |
| 2 . 趣味 |
| 3 . 日常の用事 |
| 4 . 仕事 |
| 5 . 移動・乗り換え |
| 6 . その他（具体的に：_____） |

問 2 8 あなたは、つくばセンター地区（つくば駅周辺）に、どのような公共施設が必要であると思いますか。 < は1つ >

- | |
|---------------------------------|
| 1 . 窓口センター |
| 2 . 図書館の拡充 |
| 3 . 駅前保育園 |
| 4 . 子供が遊べる屋内広場 |
| 5 . 高齢者福祉施設 |
| 6 . 総合インフォメーションセンター |
| 7 . 駐車場 |
| 8 . 駐輪場 |
| 9 . サイクルステーション（駐輪場やシャワーなどの一体施設） |
| 10 . その他（具体的に：_____） |

問29 あなたは、現在、どのような地域活動に参加していますか。

< は当てはまるものすべて >

1. 区会・自治会
2. 消防団・自主防災組織
3. ボランティア
4. スポーツ・趣味
5. お祭り・イベント
6. 子ども会・育成会
7. シルバークラブ
8. PTA
9. その他（具体的に：_____）
10. 特にない



→【問29で「10. 特にない」とお答えの方にお聞きします】

問30 地域活動に参加していない主な理由は何ですか。

当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入してください：

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------

1. 仕事で忙しい
2. 子育てや介護で忙しい
3. 役職に就きたくない
4. 友人・知人がいない
5. 情報がない
6. 関心や興味がない
7. 人間関係がわずらわしい
8. 参加しにくい雰囲気がある
9. その他（具体的に：_____）
10. 特に理由はない

その他の取り組みについて

お答えは、当てはまる番号に 印をつけてください。

問 3 1 あなたが、地球温暖化対策として実施していることは何ですか。

< は当てはまるものすべて >

1. 自転車・徒歩による移動
2. 電気・ガス・水等の節約
3. エコバックの持参
4. エコドライブ
5. ごみの適正分別
6. ソーラー給湯器・太陽光発電等の利用
7. 環境に配慮した商品の購入
8. 環境保全活動への参加
9. その他（具体的に： _____ ）
10. 特に何もしていない

問 3 2 あなたは、「国際都市」として、つくば市が取り組むべきことは何だと思えますか。

当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入してください：

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------

1. 外国人への日常生活支援
2. 外国人の子供への教育支援
3. 留学生への支援
4. 外国語の案内表示
5. 学校での国際教育
6. 外国人とふれ合う機会の提供
7. 姉妹都市・友好都市との交流
8. 国際会議やシンポジウムの誘致
9. 海外の芸術・文化・芸能公演
10. その他（具体的に： _____ ）
11. 特にない（今のままで十分）

問33 あなたは、科学技術についてのニュースや話題に関心がありますか。

< は1つ >

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ある | 3. どちらかといえばない |
| 2. どちらかといえばある | 4. ない |
| | 5. わからない |

問34 あなたは、次の科学技術に関する催し等に参加したことがありますか。

< は当てはまるもの全て >

- | |
|---------------------|
| 1. 科学フェスティバル |
| 2. 科学館や博物館の展示 |
| 3. 大学や研究所の公開講座 |
| 4. 研究所や工場の施設見学 |
| 5. サイエンスツアーバス |
| 6. 児童・生徒による発表会 |
| 7. 講演会・シンポジウム |
| 8. サイエンスカフェ |
| 9. その他(具体的に: _____) |
| 10. 参加したことがない |

問35 あなたは、科学技術振興のために、つくば市が取り組むべきことは何だと思いますか。

当てはまる番号を、右の回答欄に3つまで記入してください:

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------

- | |
|---------------------|
| 1. イベント・講演会 |
| 2. 研究活動の支援 |
| 3. 実証試験の場の提供 |
| 4. ベンチャー企業や産学官連携の支援 |
| 5. 研究成果のPR |
| 6. 科学技術のワンストップ窓口 |
| 7. 子供への科学教育 |
| 8. 外国人や女性研究者の生活環境整備 |
| 9. その他(具体的に: _____) |
| 10. 特にない(今のままで十分) |

最後に，自由な意見をお聞かせ下さい。



質問は以上です。

お忙しいところ，ご協力いただきましてありがとうございました。

平成23年度つくば市民意識調査報告書

平成23年10月

発行 つくば市

調査・編集 つくば市企画部 行政経営課

〒305-8555 茨城県つくば市荻間 2530 番地 2

(研究学園 D32 街区 2 画地)

電話 029-883-1111 (代表)
